NTT

ナンバー・ディスプレイ 対応
キャッチホン・ディスプレイ

0036 自動ダイヤル
お手軽、かんたん、ラクラクコール

デジタルコードレスホン

DC-100Iw/100I
取扱説明書

このたびは、デジタルコードレスホンDC-100Iw/100Iをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなど、いつも手もとに置いてお使いください。

技術基準適合認証品

NTT東日本用

安全上のご注意——必ずお守りください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

⚠危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
お知らせ	この表示は、本商品を取り扱う上での注意事項を示しています。

- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
  This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いします。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- 操作早見表をご使用の際は、必ず取扱説明書をよくお読みになり、ご理解いただいたうえでお使いください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を取扱説明書の消去方法（103ページ）にしたがって消去願います。

⚠危険

電池パックのお取り扱いについて

- 電池パックの充電は、子機に装着し専用の親機または充電器を使用して行なってください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、プラス（赤）・マイナス（黒）の向きが決められています。子機に接続するときは、コネクタの向きを確かめて正しく差し込んでください。まちがった接続をすると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、DC-100Iw/100Iに付属の子機専用です。付属の子機以外の機器で使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
  - 火の中に投入したり、加熱しない。
  - 直接はんだ付けしない。
  - プラス（赤）・マイナス（黒）を針金などの金属類で接触しない。
  - 電池カバーを取り付けるとき、電池パックのコードを挟まない。
  - 外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷をつけない。
  - 水や海水につけたり、ぬらさない。
- 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠警告

電池パックのお取り扱いについて

- 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。
- ぬれた手で電池パックを交換しないでください。感電の原因となることがあります。
- 電池パックは、２年程度で交換してください。長期間電池パックを装着したままでご使用になると、液もれによるトラブルが発生する場合があります。

⚠注意

電池パックのお取り扱いについて

- 電池パックの充電温度範囲は５℃～35℃です。この温度範囲以外で充電すると、液もれや発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
- 電池パックに強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。電池パックの液がもれたり、発熱・破裂させる原因となることがあります。
- 電池パックは、直射日光の強いところや高温多湿の場所での使用、保管は避けてください。電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

安全上のご注意（つづき）

⚠警告

本商品の設置場所について

● **本商品や電源アダプタ、電話機コードを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。**
- 屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所。
- 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
- 湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかるおそれがある場所。
- ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
- 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。

● **本商品や電源アダプタ、電話機コード、電話機コンセントのそばに、水や液体の入った花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品や電源アダプタ、電話機コードのモジュラープラグ、電話機コンセントに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。**

⚠注意

本商品の設置場所について

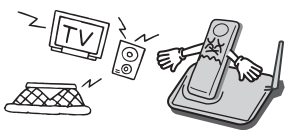
● **充電器を壁に取り付けるときは、充電器の重みにより落下しないようしっかりと取り付け、設置してください。落下して、けが・破損の原因となることがあります。**

● **本商品をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。**

STOP お願い

本商品の設置場所について

● **本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。**
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く雑音が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。妨害電波が強すぎるときは子機が使用できないことがあります。



● **本商品のスリットから虫（ゴキブリなど）が入ると、故障の原因となることがあります。**
- 厨房や台所などに設置するときは、壁掛けにするなど虫が入らないようご注意ください。

● **硫化水素が発生する場所（温泉地）や、塩分の多いところ（海岸）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。**

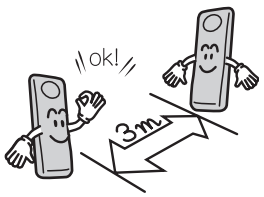
● **金属製家具などの近くへの設置は避けてください。親機と子機間の電波が飛びにくくなります。**

● **周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲が狭くなります。**
- 子機間通話をするか、外線通話をして電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。（外線通話をすると通話料がかかります。）

お願い

本商品の設置場所について

● **本商品を設置するときは、以下の点に留意してください。**
- 子機どうし間は約 3m 以上離してご使用ください。
- 同じ電話回線に他のコードレスホン、またはコードレス電話機付きファクスなどを接続すると、電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。
- 隣接する電話回線２本以上に、それぞれコードレスホンを１セットずつ接続して使用する場合は、距離を十分に取って使用できる位置を確認してからお使いください。



● **親機のアンテナは床面に対して垂直に立ててお使いください。**
- アンテナの状態が悪いと電波が飛びにくくなり、子機を使用中に雑音が入る場合があります。
- 子機間通話をするか、外線通話をして雑音の入らない場所かどうかを確かめてから親機を設置してください。（外線通話をすると通話料がかかります。）

● **子機を汚れやすいところに置かないでください。故障の原因となることがあります。**

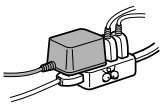
⚠警告

本商品のお取り扱いについて

● **電源アダプタは、AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。**

● **電源アダプタは電源コンセントの奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと火災・感電の原因となることがあります。**

● **テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。**



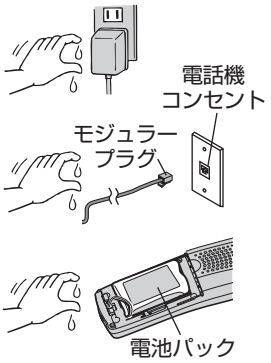
● **充電器および電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。**

● **子機は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切るか、持ち込まないでください。電子機器や医療用機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。**

● **本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください。（分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります。）**

● **電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から１年に１回は、電源アダプタを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社サービス取扱所にご相談ください。**

● **本商品や電源アダプタ、電話機コード、電話機コンセントに水などの液体をかけたり、ぬれた手で本商品の操作や電源アダプタと電話機コードを抜き差ししないでください。火災・感電の原因となることがあります。**

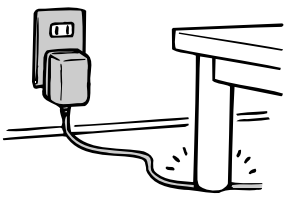


安全上のご注意（つづき）

⚠警告

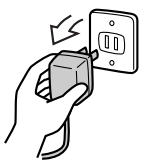
本商品のお取り扱いについて

- 本商品の通気孔をふさがないでください。通気孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- 電源アダプタコードおよび電話機コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタコードや電話機コードが傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。



- 電源アダプタコードや電話機コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタ、電話機コードを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。親機は電源アダプタと電話機コードをそれぞれ電源コンセントと電話機コンセントから抜き、子機は直ちに充電をやめ、充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、または、本商品内部や電源アダプタ、電話機コードのモジュラープラグ、電話機コンセントに異物や水などが入った場合は、親機は電源アダプタと電話機コードをそれぞれ電源コンセントと電話機コンセントから抜き、子機は直ちに充電をやめ、充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
  また、電話機コードのモジュラープラグがぬれた場合は、乾いても、その電話機コードを使わないでください。
- 子機をねじったり、重い物をのせたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。

- 本商品をお手入れするときは、電源アダプタを電源コンセントから抜いて行なってください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のそばで可燃性スプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本商品内部の電磁部品などに付着すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のお手入れには、アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本商品内部の電磁部品などに付着したり、揮発性ガスが本商品内部に充満すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を移動するときは、電源アダプタや電話機コードを抜いたことを確認してから行なってください。電源アダプタや電話機コードが電源コンセントや電話機コンセントに差し込まれたまま移動すると、コードなどが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタや電話機コードを電源コンセントや電話機コンセントから抜くときは、必ず電源アダプタやコネクタを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。



- 本商品や電源アダプタコード、電話機コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

⚠警告

本商品のお取り扱いについて

- 近くに雷が発生したときは、電源アダプタや電話機コードを電源コンセントや電話機コンセントから抜いてご使用を控えてください。雷による火災・感電の原因となることがあります。

- 親機や充電器の充電端子部分に指輪やクリップなどの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。

⚠注意

本商品のお取り扱いについて

- 本商品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず親機の電源アダプタおよび充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。また、電池パックを使用しているときは、子機の電池パックを取り出してください。
- 親機や充電器に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、こわしたりしてけがの原因となることがあります。
- 親機および充電器の底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

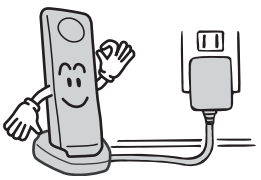
STOP お願い

本商品のお取り扱いについて

- 本商品をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れを拭き取り、やわらかい布でから拭きしてください。ただし電話機コードのモジュラープラグ部分は、よくしぼった場合でも、中性洗剤をつけた布では絶対に拭かないでください。

- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

- 本商品から微弱の磁気が出ています。心臓ペースメーカをご使用の方で、異常を感じた場合は、本商品から離れ、その後、医師にご相談ください。
- 停電のときは、停電用電話機を使用してください。本商品は使用できません。（111 ページ）
- 親機および充電器の電源アダプタを抜いたままにしないでください。



親機

- 電話を受けることもかけることもできません。
- ドアホンが使えません。

充電器

- 子機が充電できません。
- 子機のクイック通話が設定されている場合、充電中に充電器の電源アダプタが外れると子機はお話し中の状態となります。

安全上のご注意（つづき）

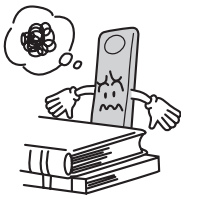
STOP お願い

本商品のお取り扱いについて

● **子機は防水が施されていません。次のような使用はしないでください。**

- ぬらさないでください。
- 浴室で使用したり、水の中に浸けたりしないでください。
- 水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。
- ぬれたまま、0℃以下になる場所に放置しないでください。
- レシーバーやマイクの穴などに水滴が付いたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
- 子機に水滴が付いたまま、親機または充電器に戻さないでください。

● **ハンズフリーでお話しのとき、以下の点に注意してください。**



- マイクの前には、ものなどを置かないでください。また、マイクとの距離は 50cm 以内を目安としてお話しください。
- マイクを手で覆わないでください。「ピー」と鳴ることがあります。
- 以下のような場合、スピーカーからの音が途切れることがあります。
  - ・外の相手の方のお話しが終わらないうちに、こちらから話しかけたとき
  - ・外の相手の方と同時に話し始めたとき
  - ・周囲の騒音が大きい場所に置いたとき

● **トラックや車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。**

● **本商品は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、子機を使っての通話は、電波を利用している関係上、第三者が故意または偶然に通話を受信することも考えられます。重要な通話には、停電用電話機（112ページ）のご利用をおすすめします。**

● **ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。**

● **ナンバー・ディスプレイご利用時、特定番号（特定番号ガードの動作対象となる電話番号）に登録した相手からの電話は、緊急の場合でも呼出音は鳴りません。ご注意ください。**

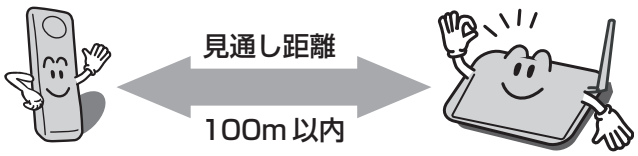
● **PHS は接続できません。**

知っておいていただきたいこと

本商品は、停電時には使用することができません。
停電用電話機をご用意いただくことをおすすめします。（112ページ）

本商品の登録や設定などの操作は、すべて子機で行ないます。

子機の使用範囲について



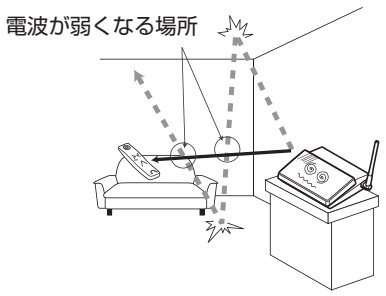
- 子機を使用中に親機から離れすぎると音声がとぎれたり、雑音が入ったりしますので、音声がとぎれない場所まで戻ってください。さらに離れると、音声がまったく聞こえなくなったり、警告音（32ページ）が鳴ります。（液晶画面に「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」が表示されます。）そのまま使用していると、約20秒で電話が切れますので、音声が聞こえる場所まですぐに戻ってください。なお、液晶画面に「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」が表示された場合、以後その通話が終わるまでは、保留転送（47ページ）や保留（43ページ）の機能などを利用することができなくなる場合があります。通話をいったん終えると、すべての機能をご利用いただけます。

雑音について

- **電波が弱くなる場所には気をつけてください。**
  通話到達範囲（屋外や違う部屋など）でも電波が弱くなり、雑音が入る場所があります。故障ではありません。

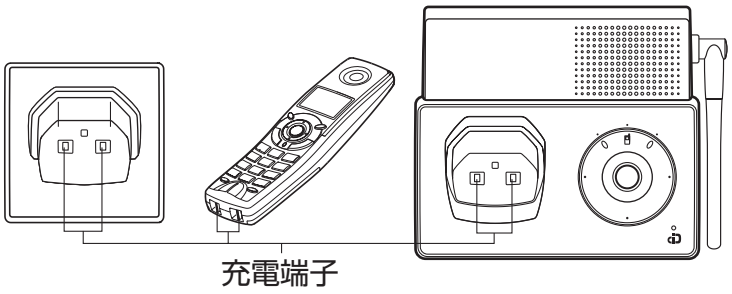
- **親機のアンテナは床面に対して垂直に立ててお使いください。**
  電波が飛びにくくなり、子機を使用中に、プツプツと音がして電話の声がとぎれることがあります。準備の後、外線通話をして雑音の入らない場所かどうかを確かめてから設置してください。この場合、通話料金がかかります。なお、子機を2台以上お使いのときは、子機間通話をして確かめてください。（この場合は通話料金がかかりません。）

- **補聴器をお使いの場合、補聴器の種類によっては子機で通話中に雑音が入ることがあります。**



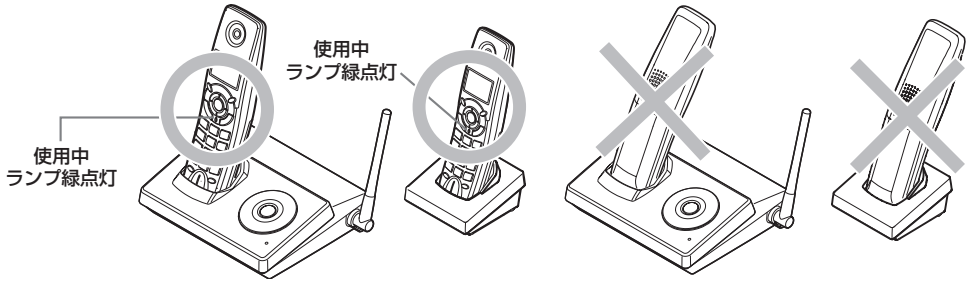
充電端子はいつもきれいに

乾いた布や綿棒などで、こまめに拭いてください。汚れていると充電できません。



子機をお使いの後は

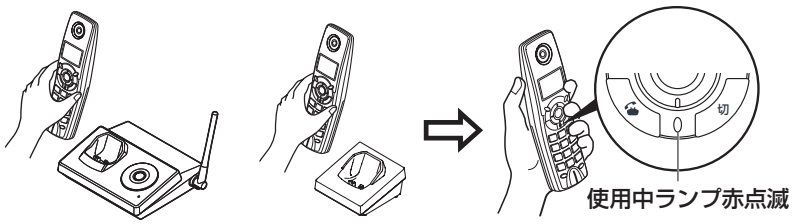
子機をお使いの後は、必ず、ダイヤル面を手前にして親機または充電器に戻してください。
逆向きに置くと充電されません。



- 電池パックが完全に消耗しているときは、子機を親機または充電器に置いても、使用中ランプがすぐに緑点灯しない場合があります。
  そのときは、親機または充電器に置いたままお待ちください。約 10 分で点灯します。
  約 10 分たっても点灯しない場合は、子機を親機または充電器からとって、もう一度、親機または充電器に戻してください。

子機を親機または充電器からとって電話をかけるときは

子機を親機または充電器からとると、使用中ランプが赤点滅します。（クイック通話）



20 秒以内に電話をかけるか、

を押してください。

- 何も操作しないと「ピーッピーッ」と警告音が約 20 秒間鳴り、電話が切れます。

- **登録や設定の操作の途中で、1 分以上時間をあけると通常状態に戻ります。**
  そのときは、はじめからやり直してください。
  （電波状態が悪く、「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」が表示されるような所で登録・設定の操作を行なうと、1 分以上時間をあけてもすぐに通常状態に戻らなかったり、警告音が鳴らない場合があります。）

お願い

電波の干渉について

● **本商品の子機は、2.4GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器が使用していますので、電波の干渉により、本商品や他の機器の動作や性能に悪影響を及ぼすことがあります。本商品は電波干渉の影響を受けにくい方式ですが、下記の内容に注意してください。**

- 電子レンジなどを使用中に、近くで本商品の子機を使用すると、電話の声が途切れたり、使えなくなることがあります。
- 親機は電子レンジなどから離して設置し（目安：約 3m 以上）、子機も電子レンジなどの近くで使わないでください。
- 無線 LAN 機器（ルータ、AV 機器、防犯機器など）を使用している環境で本商品の子機を使うと、電話の声が途切れたり、無線 LAN 機器の動作に大きな影響を与えることがあります。
- 親機や子機を、無線 LAN 機器からなるべく離してご使用ください。

● **その他、下記のような機器でも、2.4GHz の周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、電話の声が途切れたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。**
（ワイヤレス AV 機器（テレビ、ビデオ、パソコンなど）、ゲーム機のワイヤレスコントローラ、万引き防止システム（書店や CD ショップなど）、アマチュア無線局、工場や倉庫などの物流管理システム、鉄道車両や緊急車両の識別システム、マイクロ波治療器、その他、Bluetooth™ 対応機器や VICS（道路交通情報通信システム）など）

- 設置場所や使用場所を離してください。

● **本商品は、2.4 ～ 2.4835GHz の全帯域を使用する無線設備です。移動体識別装置の帯域が回避不可能で、変換方式は「FH-SS 方式」、与干渉距離は 80m です。本商品には、それを示す次のようなマークが貼付されています。**

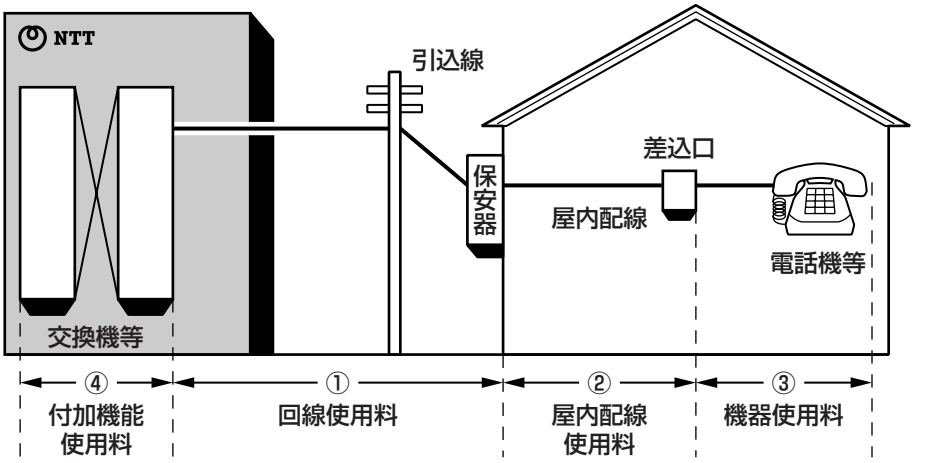
● **本商品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、およびアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。**

- 本商品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局や特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本商品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本商品の電源アダプタを抜いて、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- その他、本商品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

知っておいていただきたいこと（つづき）

本商品をお使いになるにあたって、当社のレンタル電話機が不要となる場合は、当社へご連絡ください。
ご連絡をいただいた日をもって「機器使用料金」は不要となります。
くわしくは、局番なしの 116 番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

●当社の基本料金などの仕組み



●電話料金の内訳

①回線使用料	ご契約者名簿等により住宅用と事務用に区別され、回線使用料が異なります。
②屋内配線使用料	保安器から屋内の電話機の差込口までの屋内配線を当社からレンタルでご利用いただいている場合の料金です。
③機器使用料	当社の電話機などをレンタルでご利用いただいている場合の料金です。
④付加機能使用料	キャッチホン、クレジット通話、ナンバー・ディスプレイなどをご利用いただいている場合の付加機能の使用料金です。

目　次

準　備

安全上のご注意 ……2
知っておいていただきたいこと ……9
目次 ……13
商品の確認 ……14
液晶画面について ……15
各部のなまえ ……16
親機の準備 ……18
子機の準備 ……20
お使いになる前の準備 ……23
メニュー概要 ……25
基本操作について ……25
時計を合わせる ……27
音量を調節する ……29
呼出音の種類をかえる ……31
呼出音・警告音の種類 ……32

携帯通話設定

固定電話から携帯電話への通話サービスを
利用する ……33
携帯通話設定機能を利用する ……34
携帯番号帯設定を行なう ……39

かける／受ける

電話をかける／受ける ……41
子機を持たずにかける／受ける
（ハンズフリー通話）……42
通話中、相手に待ってもらう（保留）……43
電話をかけ直す（再ダイヤル）……43
発信メモリを確認する／かけ直す ……44
発信メモリを消去する ……45
子機と他の子機で話す（子機間通話）……46
他の子機に電話をとりつぐ（保留転送）……47
他の子機を一斉に呼出して話す（一斉呼出）……48
子機と他の子機と外の相手の３人で話す
（三者通話）……49

電話帳

電話帳に登録する ……51
文字を入力する ……52
発信メモリから電話帳に登録する ……55
電話帳でかける ……56
電話帳を修正・消去する ……57
電話帳をコピーする ……59

留守番機能

留守番機能を操作する ……61
消音留守セットする ……65
応答メッセージをつくる
（自作応答メッセージ）……66
応答メッセージを切りかえる／消去する ……67
応答するまでの呼出回数をかえる ……68
暗証番号を登録する ……69
暗証番号を修正・消去する ……70
外出先から用件を聞く（リモコン操作）……71
リモコン操作の応用 ……72
外出先から留守セットする ……73

ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイを利用する ……74
キャッチホン・ディスプレイを利用する ……78
着信メモリを確認する／かけ直す ……81
着信メモリから電話帳に登録する ……82
着信メモリを消去する ……83
鳴り分けを使う ……84
リターンダイヤルで電話をかける
（リターンダイヤル）……85
特定番号からの電話をガードする
（特定番号ガード）……86
公衆電話からの電話をガードする
（公衆電話ガード）……89
電話番号を通知してこない電話をガードする
（非通知ガード）……90
表示圏外からの電話をガードする
（表示圏外ガード）……91
ガードボタンを使う ……92

便利な機能

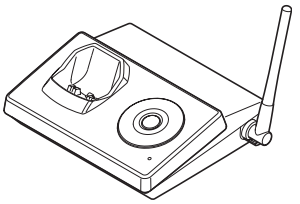
プッシュホンサービスを利用する ……93
キャッチホンサービスを利用する（キャッチ）…93
夜間呼出音量を設定する ……94
通話を録音する（通話録音）……97
名前を登録する（名称登録）……97
子機を探す（子機呼出）……98

必要なときは

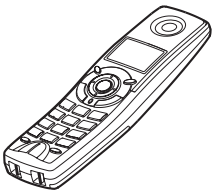
クイック通話を解除する（見てから通話）……99
キータッチ音を設定／解除する……100
液晶画面のコントラストを調整する……101
リセットについて……102
お買い上げ時の状態に戻すには（初期化）……103
故障かな？と思ったら……104
こんなときは……110
停電のときは……111
壁掛けにするときは……113
ドアホンを接続して使うには……114
オプションをご利用になるには……116
電池パックの取り扱い……117
操作早見表……119
索引……121
仕様・保守サービスのご案内……123

商品の確認

■本体（一式）



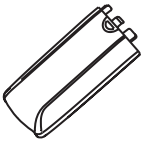
接続装置（親機）
（1 台）



コードレス電話機（子機）
（DC-100Iw の場合：2 台）
（DC-100I の場合：1 台）

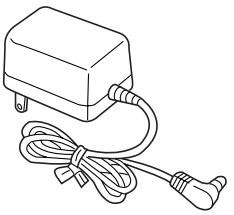
電池パック
（DC-100Iw の場合：2 個）
（DC-100I の場合：1 個）

充電器
（DC-100Iw の場合：1 台）
※ DC-100I は、ありません。

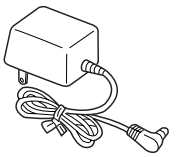


電池カバー
（DC-100Iw の場合：2 個）
（DC-100I の場合：1 個）

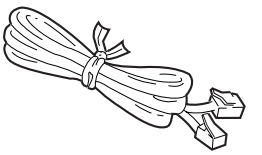
■付属品



親機用電源アダプタ（1 個）
（コード：約 1.8 m）
電源アダプタ（K）-082

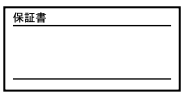


子機充電器用電源アダプタ
（DC-100Iw の場合：1 個）
※ DC-100I は、ありません。
（コード：約 1.8 m）
電源アダプタ（K）-083



電話機コード（1 本）
（約 1.8 m）

壁掛けネジ
（DC-100Iw の場合：2 個入り）
※ DC-100I は、ありません。



保証書（1 枚）

「NTT 通信機器
お取扱相談センタ」
シール（1 枚）

取扱説明書（1 部）

●足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。

液晶画面について

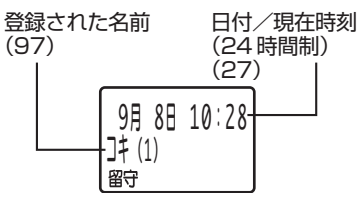
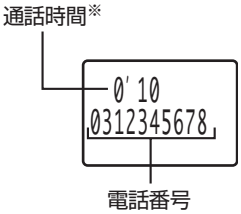
■液晶画面のバックライトは、最後にボタンを押してから約 15 秒で消灯します。

子機
（12 桁表示/モノクロ画面）（液晶バックライトあり）

●説明のために、マークは全表示しています。
●複雑な文字や記号は、一部変形もしくは省略して表示されます。

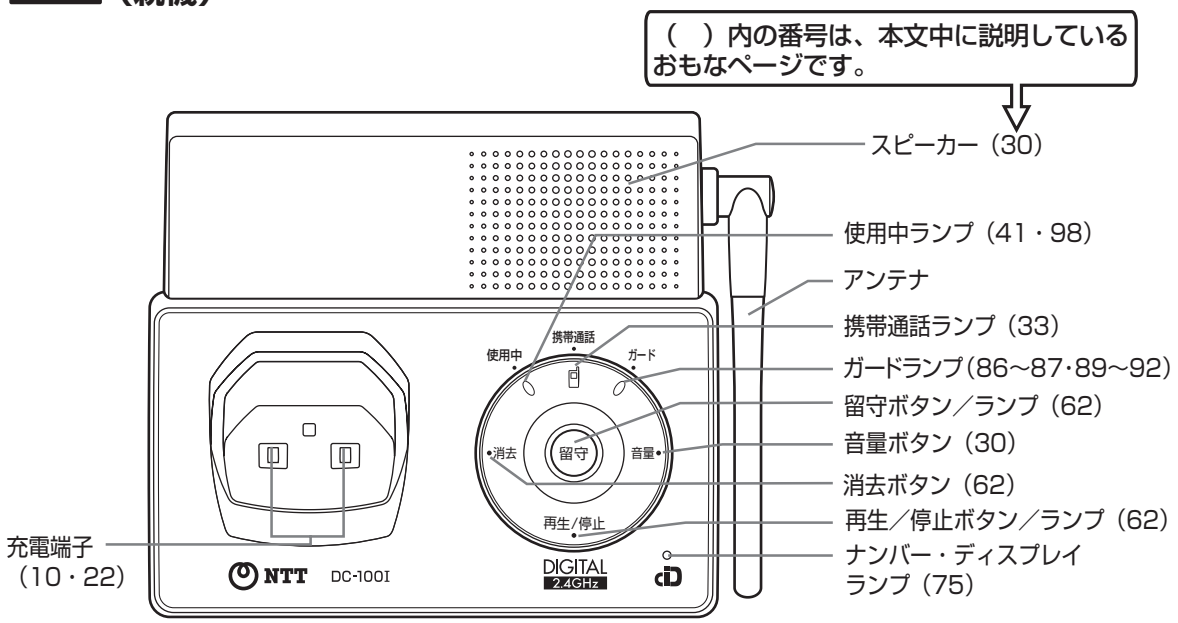
●操作時の表示例

通常状態 1 と 2 は、新規用件録音の有無により自動的にかわります。選択することはできません。
（通常状態のときは、液晶画面のバックライトが消えています。）

通常状態 1（新規用件録音無し）	通常状態 2（新規用件録音有り）	ダイヤル中
		 ※通話時間は、あくまでも目安としてご使用ください。

（親機）

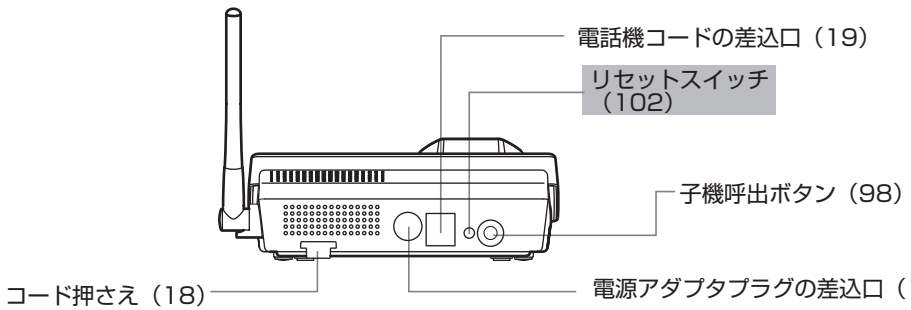
接続装置（親機）



■点灯するボタンやランプの種類とランプのつき方（例）

ボタンやランプの種類	ランプの色	電話機の状態（ランプの状態）
留守ボタン	青	留守セット中（点灯）、留守解除（消灯）
再生／停止ボタン	オレンジ	未再生の用件あり（点滅）、未再生の用件なし、または用件なし（消灯）、再生中（点灯）
使用中ランプ	オレンジ	子機外線通話中・留守応答中・ガード機能動作中・子機間通話中<呼出中>*・子機で留守番機能操作中（点灯）、親機から子機を呼出しているとき（点滅）、外線着信中（早点滅）
	赤	増設子機の登録操作中（点灯）、「コキゾウセツ」（子機増設）のリセットができるとき（点滅）
携帯通話ランプ	オレンジ	携帯通話設定機能「ON」＜設定＞時（点灯）、携帯通話設定機能動作中（点滅）
ガードランプ	オレンジ	非通知ガード・公衆電話ガード・表示圏外ガード・特定番号ガードのいずれかが設定されているとき（点灯）、ガード機能動作中（点滅）
ランプ（ナンバー・ディスプレイランプ）	緑	ナンバー・ディスプレイまたはキャッチホン・ディスプレイ「ON」＜設定＞時（点灯）

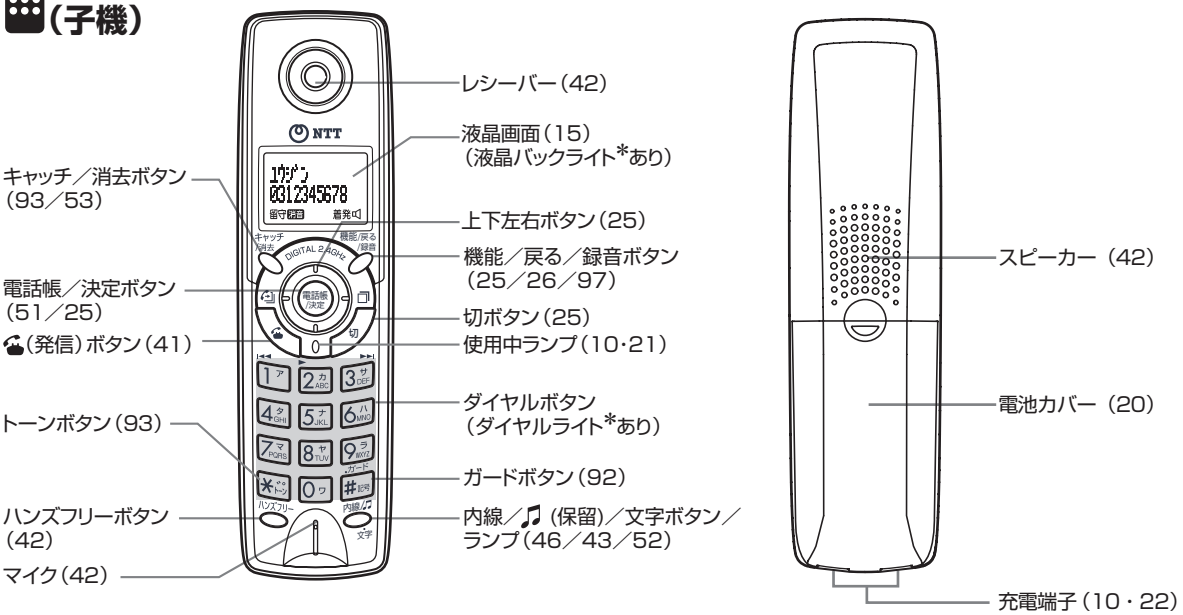
＊…子機を２台以上お使いのとき



●電話回線種別（ダイヤル回線 ⇄ プッシュ回線）の切りかえスイッチはありません。電話機コードを接続すると、回線種別が自動的に選ばれ設定されます。電話機を移動したり、回線種別を変更（ダイヤル回線 ⇄ プッシュ回線）したときは、再度、回線種別の設定をしてください。（23ページ）

コードレス電話機（子機）

（子機）



*…最後にボタンを押してから約15秒で消灯します。

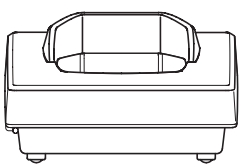
■点灯するボタンやランプの種類とランプのつき方（例）

ボタンやランプの種類	ランプの色	電話機の状態（ランプの状態）
使用中ランプ	赤	通話中（点灯）、保留中・子機を親機または充電器からとったとき<クイック通話設定時>（点滅）
	緑	充電中（点灯）、子機呼出中・他の子機から呼出されたとき（早点滅）
内線／♫（保留）／文字ボタン	緑	子機間通話中（点灯）、子機呼出中・他の子機から呼出されたとき（早点滅）

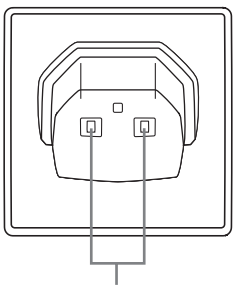
充電器

■子機を２台以上お使いのとき

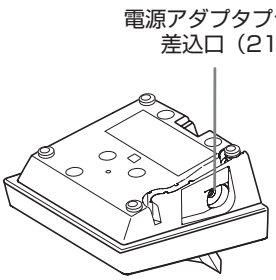
正面



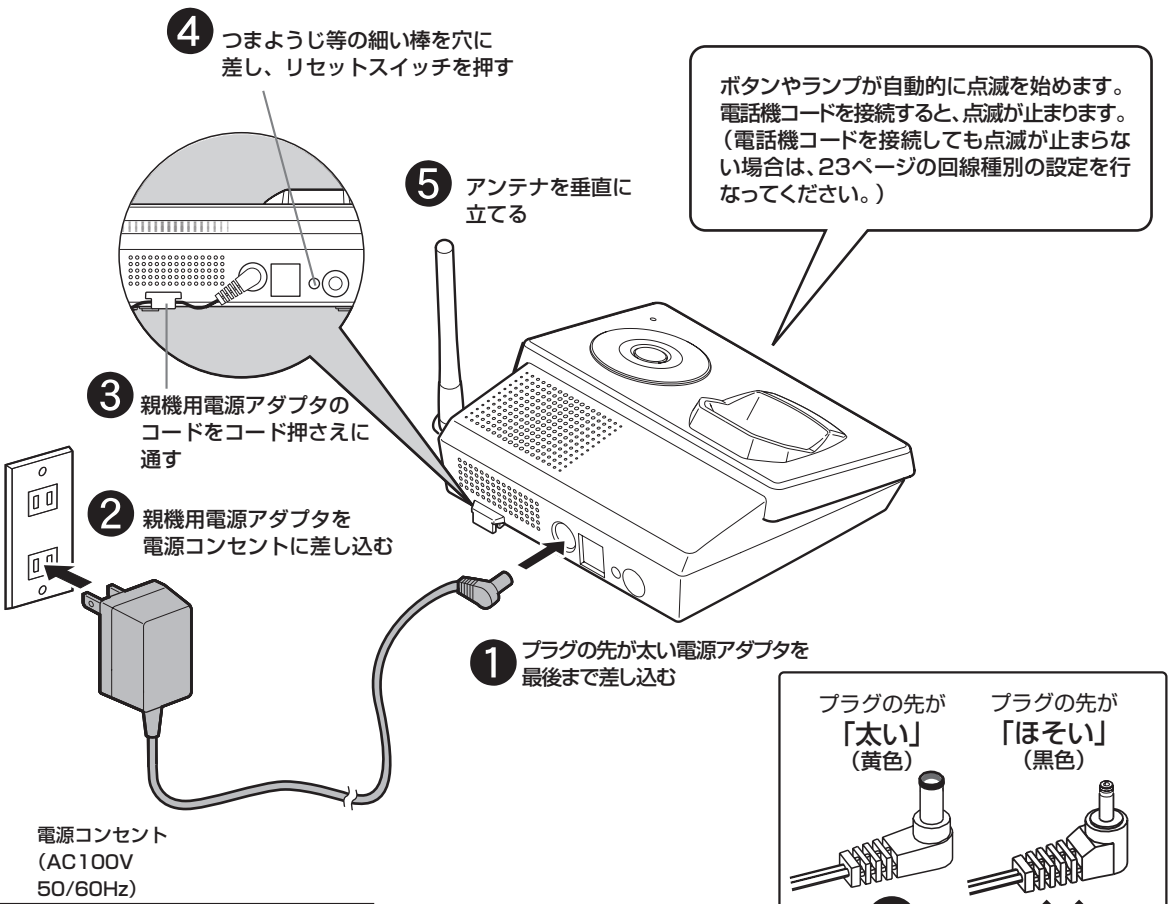
平面

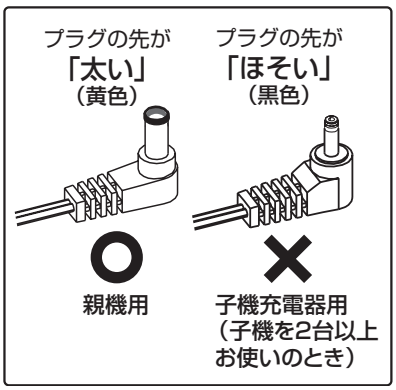


底面



1 電源アダプタを接続する





⚠警告

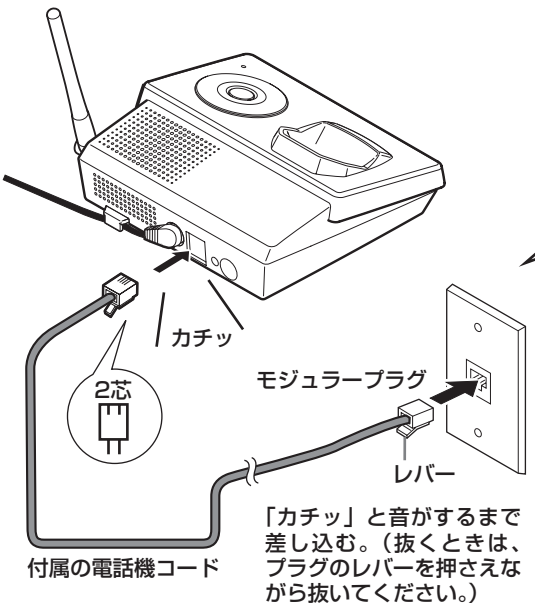
親機、充電器および電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

お知らせ
- ファクスやＯＡ機器などの電源コンセントと同じコンセントには差し込まないでください。雑音や誤動作の原因となります。
- 電源アダプタは常に接続しておいてください。電源アダプタを接続しておかないと本商品は使用できません。
- 電源アダプタや親機の底は多少あたたかくなりますが、異常ではありません。

2 電話機コードを接続する

電源アダプタを接続し、電話機コードを接続すると、ボタンやランプの点滅が止まり自動的に回線種別が設定されます。
回線種別とは、契約されている電話回線の種別です。プッシュ回線（トーン）、ダイヤル回線（10PPS／20PPS）の３種類があります。

電源アダプタを接続したら、電話機コードを接続します。



「カチッ」と音がするまで差し込む。（抜くときは、プラグのレバーを押さえながら抜いてください。）

●オプションのドアホンボックス（116ページ）を接続しないときは、必ず付属の電話機コード（2芯）をお使いください。４芯コードや６芯コードを接続すると故障の原因となります。

電話機コードを接続すると・・・（約６秒後）

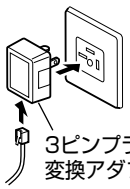
回線種別を自動的に選び始めます。（電話回線の自動設定）

約６～40秒後、回線種別の設定が終わると「ピッ、ピー」という完了音でお知らせします。

＊回線種別の判定ができないときは、「電話回線の自動設定ができません。子機で設定してください。」と音声でお知らせします。そのときは、子機で回線種別を設定してください。（23ページ）

３ピンプラグ式のお宅

市販の３ピンプラグ変換アダプタをお求めください。



直結配線方式のお宅

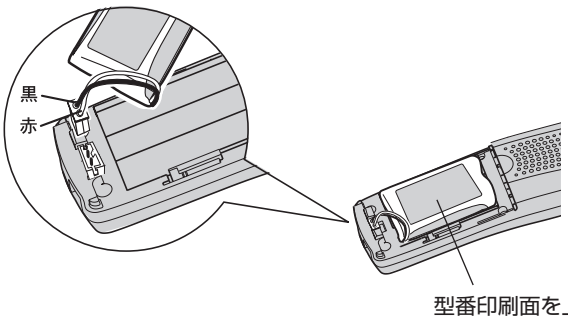
局番なしの 116 番または当社のサービス取扱所へご相談ください。

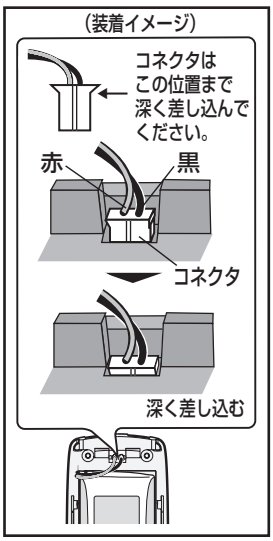
お知らせ
- この電話機の接続は、モジュラー方式（６極２芯式）です。ホームテレホンや構内交換機（PBX）には、そのまま接続できません。別途、工事が必要になります。
- ファクスに接続する場合は、ファクスのメーカーにお問い合わせください。
- ISDN 回線または ADSL サービスをご利用になり、本商品を TA（ターミナルアダプタ）またはスプリッタなどに接続してお使いになる場合は、通話の声が反響することがあります。この場合は 110 ページの設定を行なうと改善される場合があります。

1 子機に電池パックをセットする

❶ 電池パックのコネクタを差し込み、電池パックを入れる

- 差し込むときは、コネクタの向きを確認して奥まで確実に差し込んでください。
  （コネクタが完全に差し込まれていなくても、親機または充電器に置くと使用中ランプは点灯しますので、ご注意ください。）
- 必要のない限り、プラグの抜き差しは行なわないでください。むやみな抜き差しは、線材およびコネクタの破損をまねくおそれがあります。





❷ 電池カバーを矢印の方向にスライドさせ、以下の手順で閉める

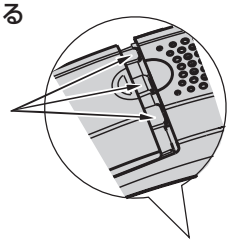
電池カバーは、しっかり閉めてください。不十分だと電池カバーがはずれ、電池パックが落下するおそれがあり、故障の原因となることがあります。また、手順通りに行なわないと、電池カバーのつめが破損する場合があります。

■コードを電池カバーで、はさまないようにしてください。

■電池カバーの開けかたについては、118ページをご覧ください。

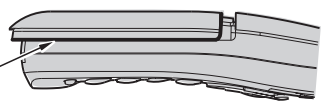
①約5mm開けた状態にする

右図のようにつめの先端を合わせると約5mm開いた状態になる

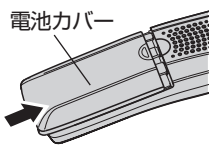


②電池カバーを子機に均等に密着させる

すき間がないように



③密着させたまま、電池カバーを矢印の方向にスライドさせて閉める



⚠危険

電池パックは、DC-100Iw/100Iに付属の子機専用です。付属の子機以外の機器で使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

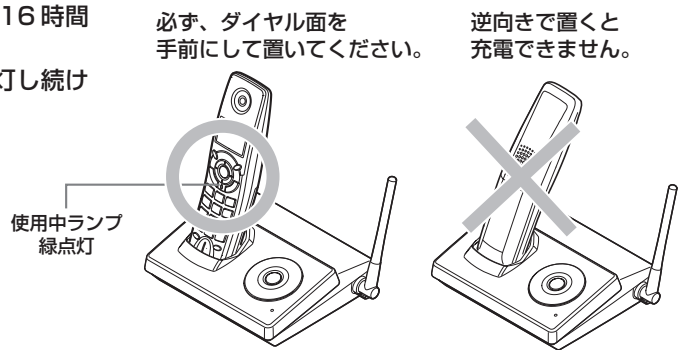
⚠注意

電池パックの充電温度範囲は5℃～35℃です。この温度範囲以外で充電すると、液もれや発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

2-1 親機で、子機を充電する

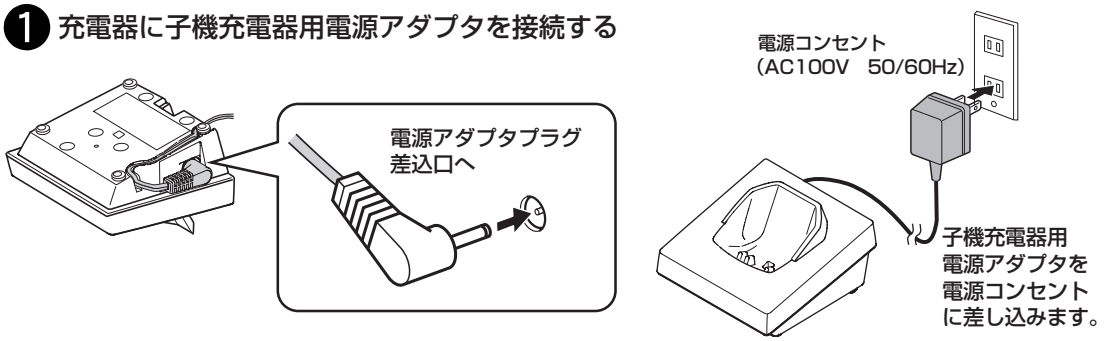
子機を親機上に置く　➡　充電開始

- はじめてお使いのときは、必ず、連続 16 時間以上充電してください。
  充電が完了しても使用中ランプは緑点灯し続けます。



2-2 充電器を接続し、子機を充電する（子機を 2 台以上、お使いのとき）

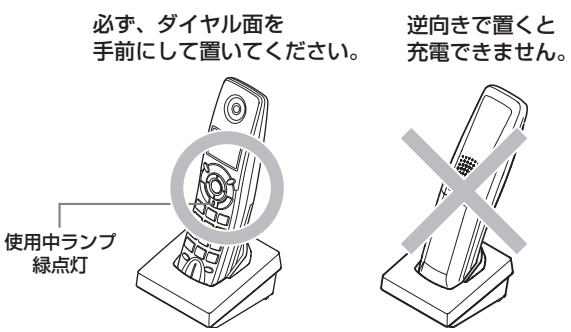
❶ 充電器に子機充電器用電源アダプタを接続する



- 子機充電器用電源アダプタのコードをコード押さえに通す。

❷ 子機を充電器に置く　➡　充電開始

- はじめてお使いのときは、必ず、連続 16 時間以上充電してください。
  充電が完了しても、使用中ランプは緑点灯し続けます。



お知らせ　● 電源アダプタは常に接続しておいてください。

子機の準備（つづき）

（子機）

使用時間について

待ち受け時間	約 180 時間
連続通話時間	約 6 時間

⚠危険

充電器および電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

電池パックの残量が少なくなると

- 子機は使用できなくなります。
- 通常状態のとき、液晶画面に「デンチザンリョウガ　アリマセン」と表示されます。
  電話がかかってきても呼出音は鳴りません。また、電話にでることもできません。
- 通話中のときは、警告音が「ピピピ・・・ピピピ・・・」と鳴り、電話が切れます。
- プツプツと音がして電話の声がとぎれることが多くなり、親機とつながりにくくなります。

充電端子が汚れていると

- 子機の使用中ランプが点灯していても、充電できないことがあります。
- 子機を親機または充電器に戻しても、通話が切れない原因になります。
  乾いた布や綿棒などでこまめに汚れを拭き取ってください。

＊メニュー概要（25 ページ）に「コキゾウセツ」（子機増設）がありますが、子機の増設には工事担当者による登録工事が必要です。
お客様ご自身による登録工事は行なわないでください。

ご注意

- 子機を親機または充電器に置いても、子機の使用中ランプがすぐに緑点灯しない場合があります。そのときは、親機または充電器に置いたままお待ちください。約 10 分で点灯します。（電池の状態によっては、多少時間が長くなる場合もあります。）
- 充電しても、子機の液晶画面に何も表示されないときや子機の使用中ランプが点灯しないときは、次の（a）または（b）の操作をしてください。
  （a）子機を親機または充電器からとって、もう一度、親機または充電器に戻す。
  （b）電池カバーをあけ、電池パックのコネクタを抜き差しして、電池カバーを閉める。
- 子機充電時は、必ず親機の電源を入れてください。親機の電源を入れないと、子機の液晶画面に「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」が表示され、通常より充電に時間がかかります。
- 子機をお使いの後は、いつも親機または充電器に戻してください。戻さないと、まったく使わなくても電池パックは徐々に消耗します。
- 充電し続けても故障することはありません。
- 電池パックの寿命は、使い方によって異なりますが、約 2 年です。
  16 時間以上充電しても、すぐに警告音が出るときは、新しい電池パックに交換してください。（117 ～ 118 ページ）
- 待ち受け時間とは、子機を親機または充電器に置かず、一度も通話や登録操作をしない状態での使用時間のことです。通話したり、呼出音が鳴ると、使用時間は短くなります。
- 子機の充電中は子機の一部が多少あたたかくなりますが、異常ではありません。
- 子機に電池パックを入れたまま、数週間充電しないで放置すると、急速に電池パックが消耗し、充電できなくなる場合があります。（長時間ご使用にならないときは、電池パックを子機から取り外してください。）

お使いになる前の準備

本商品を移動したり、電話回線の種別をダイヤル回線 ⇄ プッシュ回線にかえたときは、以前の電話回線と違うため、電話がかけられないことがあります。そのときは、回線種別の設定を行なってください。

■電話回線の自動設定で回線を選択できなかったときや、ファクスやホームテレホンや構内交換機（PBX）を接続しているとき、ISDN 回線に変更されたときは、手動設定の操作をしてください。

電話回線の自動設定／手動設定をするには

本商品の電源アダプタと電話機コードを接続後

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 を 押す

2 “デンワカイセン” を選ぶ

3 電話帳/決定 を 押す

4 電話帳/決定 を 押す

●現在の設定が表示されます。

自動設定するには

5 “ジドウセンタク” を選ぶ

6 電話帳/決定 を 押す

7 切 を 押す

▶ 数秒後、電話回線の自動設定を始めます。
回線種別の設定が終わると親機で「ピッ、ピー」という完了音でお知らせします。
- 判定できないときは、「電話回線の自動設定ができません。子機で設定してください。」と音声でお知らせします。そのときは手動で回線種別を設定してください。

▶ 設定後 177（天気予報）に電話をかけて、電話がかけられるか確認してください。（177 番にかけると通話料がかかります。）

※かけられないときは、手動で回線の種類をかえてみてください。

手動設定するには

5 回線の種類を選ぶ

（例）“ダイヤル回線（20PPS）”のとき

●プッシュ回線のとき “プッシュ”
ダイヤル回線（20PPS）のとき “20PPS”
ダイヤル回線（10PPS）のとき “10PPS”

6 電話帳/決定 を 押す

▶ 完了音が鳴ったら 切 を押します。

▶ 設定後 177（天気予報）に電話をかけて、電話がかけられるか確認してください。（177 番に電話をかけると通話料がかかります。）

※かけられないときは、はじめからやり直して手順 5 で回線の種類をかえてみてください。

お使いになる前に、ナンバー・ディスプレイの設定を一度ご確認ください

- ナンバー・ディスプレイをご利用の場合、ナンバー・ディスプレイが「ON」（設定）になっているかご確認ください。（75 ページ）
  ナンバー・ディスプレイをご利用にならない場合、「OFF」（解除）に変更してください。

ナンバー・ディスプレイをお使いになるには当社への申し込みと本商品での設定が必要です

- ナンバー・ディスプレイをご利用になる方は、当社とご契約後、（すでにご利用中の方も）本商品でナンバー・ディスプレイの設定を行なってください。（75 ページ）
- キャッチホン・ディスプレイをご利用になる方は、当社とご契約後、（すでにご利用中の方も）本商品でキャッチホン・ディスプレイの設定を行なってください。（79 ページ）
- 本商品は、ネーム・ディスプレイには対応しておりません。

ナンバー・ディスプレイをお使いの場合の接続について

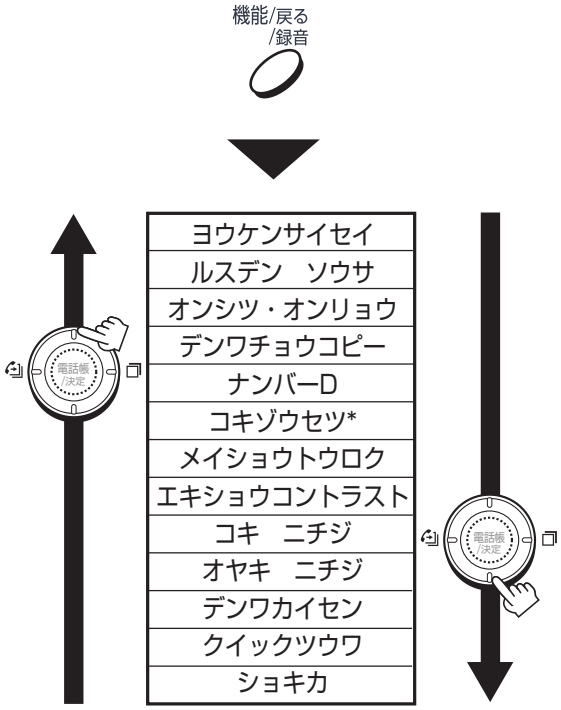
- **ファクスとの接続**
  ファクスの機種によっては、本商品のナンバー・ディスプレイが表示されない、ファクスの受信ができないなど、本商品と接続してご利用になれない場合があります。くわしくは、ファクスのメーカーにお問い合わせください。
- **ホームテレホン、構内交換機（PBX）との接続**
  別途、工事が必要となります。当社のサービス取扱所、またはお買い上げいただいた販売店にご相談ください。
- **ISDN 回線の TA（ターミナルアダプタ）との接続**
  ナンバー・ディスプレイ対応の TA をお使いください。くわしくは、TA のメーカーにお問い合わせください。
  （なお、INS ナンバー・ディスプレイを当社とご契約後、ナンバー・ディスプレイの設定を本商品と TA の両方で行なってください。）
  本商品で行なう設定・・・ ナンバー・ディスプレイの設定（75 ページ）

  TA で行なう設定・・・・ ナンバー・ディスプレイの設定
  ＊くわしくは、TA のメーカーにお問い合わせください。
- 本商品以外にナンバー・ディスプレイ対応のアダプタ（表示器）は、お使いにならないでください。
  本商品だけでナンバー・ディスプレイがご利用になれます。
- 本商品と並列に、他の電話機を接続しないでください。誤動作の原因となることがあります。

メニュー概要

（子機）

機能メニュー概要

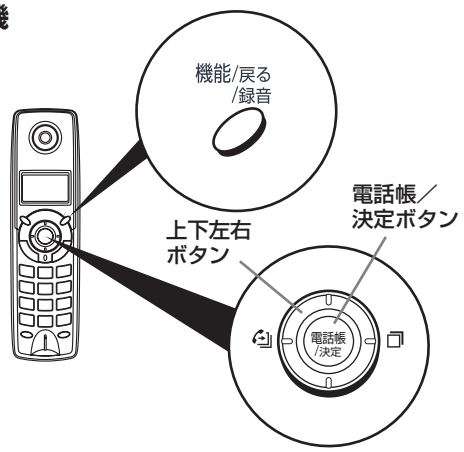


＊…「コキゾウセツ」（子機増設）がありますが、子機の増設には工事担当者による登録工事が必要です。お客様ご自身による登録工事は行なわないでください。

基本操作について

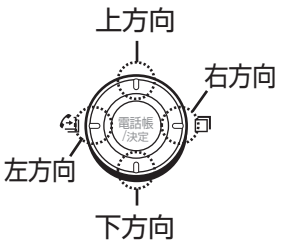
いろいろな機能の登録や検索、設定は、液晶画面を見ながら「上下左右ボタン」と「電話帳／決定ボタン」を使って子機で操作します。

子機



■上下左右ボタンの動かし方

メニュー内から機能を選択するとき、「ON／OFF」を選ぶとき、文字・数字入力のときにカーソルを移動させるときなどには、上下左右ボタンで操作します。選択したら、電話帳／決定ボタンを押して次へ進みます。操作するときは、ボタンの◌の部分を押してください。

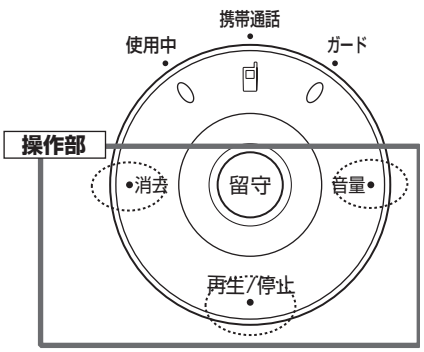


■登録や設定などの操作を途中でやめるには、 を押してください。

■設定の途中で設定動作を中断した場合は、設定変更内容は反映されません。

親機

親機の操作ボタンを押すときは、● を目印にして、ボタンの◌の部分を押してください。



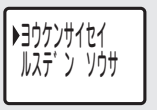
基本操作について（つづき）

実際の操作について、呼出音量を「音量４」に設定する場合を例にあげて説明します。

操作するには

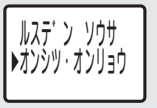
切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 ボタン　**押す**



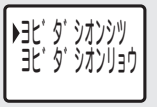
2 **登録・設定項目を選ぶ**

（例）“オンシツ・オンリョウ”のとき



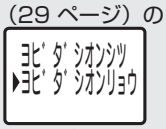
●上下左右ボタンの上または下を押します。

3 電話帳/決定 ボタン　**押す**



4 **登録・設定項目を選ぶ**

（例）“ヨビダシオンリョウ”（29 ページ）のとき



●上下左右ボタンの上または下を押します。

5 電話帳/決定 ボタン　**押す**

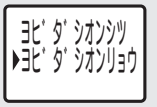
●電話帳／決定ボタンを押すと、現在の設定が表示されます。

6 **音量を選ぶ**

（例）“音量４”のとき

●上下左右ボタンの上または下を押します。

7 電話帳/決定 ボタン　**押す**

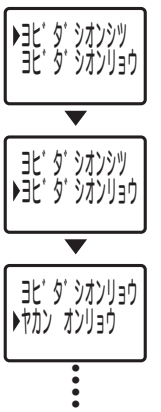


■約１分間何も操作をしないと自動的に終了します。すぐに操作を終了するときは 切 を押してください。

■キータッチ音（100 ページ）を「OFF」（解除）に設定していると、完了音や警告音も鳴らなくなります。

登録・設定・確認操作中に、「ピピ」という音が鳴ります。これは、そのメニューや選択肢の開始地点（お買い上げ時の設定値）に戻ったとき、または、メニューや選択肢が一巡したことをお知らせしています。（ただし、音やコントラスト選択時は、最大値のとき「ピピ」と鳴ります。）

（例）ここでは、手順４の操作中に、再び開始地点に戻ったときに鳴ります。



手順５ の後で 機能/戻る/録音 を押すと、登録・設定項目を決定する前の操作（ここでは手順４）に戻ることができます。

ここで“音量４”を選ぶと「ピピ」と鳴ります。これは、“音量４”が最大値であることをお知らせしています。またコントラスト選択時（101 ページ手順４）も最大値になると「ピピ」と鳴ります。

１つの設定登録を完了すると「ピーッ」という完了音が聞こえ、登録・設定項目の選択画面（ここでは手順４）に戻りますので、続けて他の機能操作をすることができます。

時計を合わせる

子機の時計を合わせると日付と現在時刻を表示できます。ナンバー・ディスプレイご利用時、着信メモリに着信日時が表示されます。(81 ページ)
留守中に録音された用件や通話録音（97 ページ）した内容に、日付と時刻を記録（タイムスタンプ）するには、親機の時計を合わせてください。
お買い上げ時は、日付と現在時刻が登録されていません。電源が入ると（子機は電池パックをセットすると)、自動的に 2007 年 1 月 1 日午前 0 時から動き始めます。タイムスタンプや着信メモリを正しく作動させるために、必ず親機と子機の時計をそれぞれ登録してください。

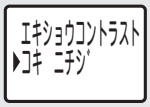
子機の西暦・日付・時刻を登録するには

登録したい子機で行なってください。

切ボタンを押してから

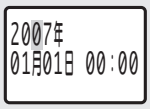
1 機能/戻る/録音 を **押す**

2 “コキ　ニチジ” を選ぶ



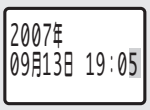
3

押す



●すでに登録されているときは、登録されている日時が表示されます。

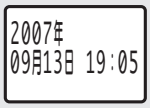
4 ダイヤルボタンで
年月日と時刻を入力する（28 ページ）
（例）“2007 年 9 月 13 日　午後 7 時 5 分” のとき



●入力し直すには、上下左右ボタンを押して、カーソルを修正したい数字に移動させます。

5

押す



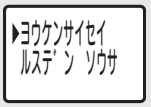
▶ 完了音が鳴ったら 切 を押します。

親機の西暦・日付・時刻を登録するには

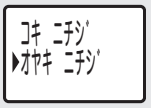
子機で行なってください。(子機を 2 台以上お使いのときはいずれかの子機で行なってください。)

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 を **押す**



2 “オヤキ　ニチジ” を選ぶ

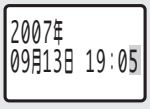


3

押す

●すでに登録されているときは、登録されている日時が表示されます。

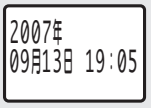
4 ダイヤルボタンで
年月日と時刻を入力する（28 ページ）
（例）“2007 年 9 月 13 日　午後 7 時 5 分” のとき



●入力し直すには、上下左右ボタンを押して、カーソルを修正したい数字に移動させます。

5

押す



▶ 完了音が鳴ったら 切 を押します。

■操作を間違えたときは 切 を押して、はじめからやり直します。
■登録した年月日と時刻を修正したいときは、はじめからやり直します。

時計を合わせる（つづき）

西暦・日付・時刻を合わせるときは

年は西暦の下２桁、時刻は 24 時間制で入力してください。

（例）2007 年→ 0ワ 7マ PQRS

●1 桁のときは、最初に“0”をつけてください。

（例）3 月→ 0ワ 3サ DEF　午前 8 時→ 0ワ 8ヤ TUV

（例）2007 年 9 月 13 日の午後 7 時 5 分にするとき

0ワ 7マ PQRS　0ワ 9ラ WXYZ　1ア　3サ DEF　1ア　9ラ WXYZ　0ワ　5ナ JKL

西暦（2 桁）　日付（4 桁）　時刻（4 桁）

（例）2008 年 3 月 12 日の午前 9 時 35 分にするとき

0ワ 8ヤ TUV　0ワ 3サ DEF　1ア　2カ ABC　0ワ　9ラ WXYZ　3サ DEF　5ナ JKL

■西暦は 2000 年から 2099 年まで登録できます。

■時計表示は、あくまで目安としてご使用ください。なお、誤差が生じた場合は、登録し直してください。（時計精度：平均月差± 60 秒以内）

■すべての子機が使われていない状態で 音量 を押すと、親機に登録した月日と時刻を音声で確認することができます。（親機の使用中ランプが点灯しているときは、確認できない場合があります。）
ここでお知らせする音量は、スピーカー音量（30 ページ）で選んだ大きさです。このとき 音量 を押すと、スピーカー音量を切りかえることができます。

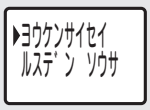
音量を調節する

呼出音量を「音量 1」から「音量 4」、「消音」の５段階に調節できます。それぞれの子機で行なってください。
お買い上げ時は、「音量 3」に設定されています。（親機は呼出音が鳴りません。）

呼出音量を調節するには

切ボタンを押してから

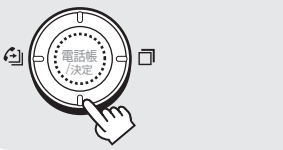
1 機能/戻る/録音 を 押す



2 “オンシツ・オンリョウ” を選ぶ

3 電話帳/決定 を 押す

4 “ヨビダシオンリョウ” を選ぶ

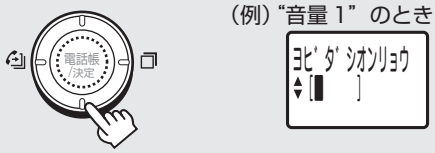


5 電話帳/決定 を 押す

●現在の設定が表示されます。

6 音量を選ぶ

（例）“音量 1” のとき



● 消音 ⇄ 音量1 ⇄ 音量2 ⇄ 音量3 ⇄ 音量4

と切りかわります。

▶ 電話帳/決定 を押し、完了音が鳴ったら 切 を押します。

■消音を設定すると 消音 が表示されます。

お知らせ
- 内線の呼出音量やドアホンの呼出音量もここで設定する呼出音量と同じです。ただし、呼出音量を「消音」に設定していると、「音量 1」で鳴ります。
- 夜間呼出音量（94 ～ 96 ページ）を消音以外に設定していると、呼出音量を「消音」に設定していても、夜間時間帯は、呼出音が鳴ります。

音量を調節する（つづき）

親機のスピーカー音量を調節するには (親機)

用件再生や時計（日付／現在時刻）の確認などに使うスピーカーの音量を４段階に調節できます。
お買い上げ時は、「音量３」に設定されています。

用件再生中に

調節する

押すたびに↳音量１→音量2→音量3→音量4┘と切りかわります。

■消音留守セット（65 ページ）したときは、ここで設定するスピーカー音量と関係なく、スピーカーから音を出さずに留守録音することができます。

子機のスピーカー音量を調節するには (子機)

ハンズフリー通話や用件再生などに使うスピーカーの音量を４段階に調節できます。
お買い上げ時は、「音量３」に設定されています。

ハンズフリー通話中に

小さくするとき

下を押す

大きくするとき

上を押す

音量１⇄ 音量２⇄ 音量３⇄ 音量４　と切りかわります。

子機の受話音量を調節するには (子機)

子機のレシーバーからの音量を４段階に調節できます。
お買い上げ時は、「音量１」に設定されています。

通話中に

小さくするとき

下を押す

大きくするとき

上を押す

音量１⇄ 音量２⇄ 音量３⇄ 音量４　と切りかわります。

■スピーカー音量と受話音量の設定状態は、液晶画面には表示されません。音を聞きながら調整してください。

お知らせ ●調節したスピーカー音量と受話音量は、電話を切ってもかわりません。

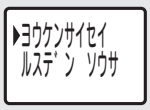
呼出音の種類をかえる

外からの呼出音を 10 種類の中から選ぶことができます。
お買い上げ時は、「ベル 1 <標準>」に設定されています。

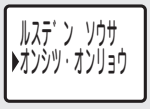
呼出音の種類をかえるには

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 を 押す



2 “オンシツ・オンリョウ”を選ぶ

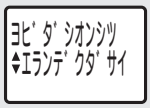


3

を 押す

4

を 押す



●現在設定されている呼出音が鳴ります。

5 呼出音を選ぶ

- ●選ぶたびに、呼出音が鳴ります。（最大約 1 分）
- ●お知らせするときの音量は呼出音量（29 ページ）と連動します。

▶

を押し、完了音が鳴ったら 切 を押します。

●呼出音の種類（10種類）

ベル 1 <低音>	単音
ベル 1 <標準>	
ベル 1 <高音>	
効果音1	
効果音2	3和音
春～四季より～	
森のくまさん	
華麗なる大円舞曲	
ラデツキー行進曲	
花のワルツ	

お知らせ
- ●内線やドアホンの呼出音の種類をかえることはできません。
- ●夜間時間帯に上記操作を行なうと、手順 4、5 でお知らせする音量は、夜間呼出音量と連動します。（94～96 ページ）

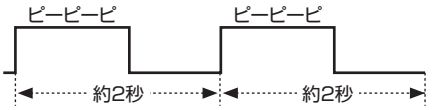
呼出音・警告音の種類

（任意に選ぶことができる呼出音）

呼出音が鳴るとき	子機の音
外からの電話 （お買い上げ時）	ベル1＜標準＞

■ホームテレホンや構内交換機（PBX）などに接続してご使用の場合は、呼出音が上記のように鳴らないことがあります。
■親機は呼出音が鳴りません。

（選ぶことができない呼出音）

呼出音が鳴るとき	子機の音
子機間通話 ［内線］ （子機を2台以上お使いのとき）	
1台目のドアホン［ドアホン1］	「ピポピポピポピポ　ピポピポピポピポ」
2台目のドアホン［ドアホン2］	「ピポピポ　ピポピポ　ピポピポ」

（設定音・警告音）

設定音･警告音が鳴るとき	子機の音
子機が親機から離れすぎたとき （通話中）	「ピピピ」
登録・設定が完了したとき （完了音）	「ピーッ」
登録・設定ができなかったとき	「ピピピ」
通話中に電池残量が少なくなったとき	「ピピピ・・・ピピピ・・・」
登録・設定・確認中にそのメニューや選択肢の開始地点（お買い上げ時の設定値）に戻ったとき、または、メニューや選択肢が一巡したとき（呼出音質・呼出音量・鳴り分け・キータッチ音の設定を除く） ※音量やコントラスト選択時は、最大値のとき	「ピピ」

固定電話から携帯電話への通話サービスを利用する

固定電話から携帯電話への通話サービスとは

固定電話から携帯電話に電話をかけるとき、携帯電話番号の前に事業者識別番号をつけてダイヤルすると、固定電話事業者が設定した料金で通話できるサービスです。（お申し込み手続きは不要です。）

＜ご利用方法＞
携帯電話番号の前に、事業者識別番号をつけてダイヤルしてください。
（例）NTT 東日本のサービスを利用する場合

0036 ▶ 090－ＸＸＸＸ－ＸＸＸＸ
事業者識別番号　携帯電話番号

(注意)
- 発信事業者の料金などについては各事業者にお問い合わせください。
- PHS への通話はご利用いただけません。携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など一部ご利用いただけない番号があります。
- ひかり電話サービスをご利用の場合、本サービスはご利用できません。

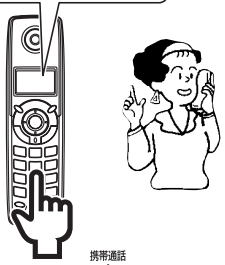
さらに、本商品の「携帯通話設定機能」（34 ～ 37 ページ）を設定すると、本商品から携帯電話に電話をかける際、自動的に事業者識別番号をつけてダイヤルすることができます。

※本機能を正しくはたらかせるために、設定を正しく行なってください。

［かける人］（固定電話）

①相手の携帯電話番号をダイヤルします。

「090ＸＸＸＸＸＸＸ」



- このとき親機の 携帯通話 （以下、携帯通話ランプ）が約５秒間点滅します。
- 次の場合でもご利用になれます。
  - ・再ダイヤル（43 ページ）、発信メモリからかけ直す（44 ページ）とき
  - ・電話帳（56 ページ）からかけるとき
  - ・着信メモリ（81 ページ）、リターンダイヤル（85 ページ）からかけ直すとき※

②事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。
「0036090 ＸＸＸＸＸＸＸＸ」
（例）携帯通話設定機能を「NTT 東日本(0036)」に設定しているとき

④通話

［受ける人］（携帯電話）

③かけてきた相手の電話番号が表示されます。

「0312345678」

- 「184」をつけるなど、固定電話から非通知設定で電話をかけてきたときは、電話番号は表示されません。

※・・・ナンバー・ディスプレイご利用時

- ひかり電話サービスをご利用の方は、携帯通話設定機能を設定しないでください。
- ひかり電話以外の IP 電話サービスをご利用の場合は、本機能の加入電話選択番号の設定により、固定電話網経由で携帯電話へ電話をかけることができます。

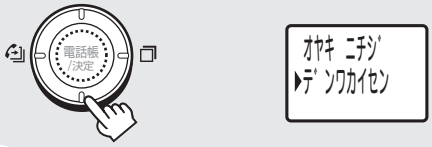
携帯通話設定機能を利用する

携帯通話設定機能を「NTT 東日本（0036）」または「その他事業者」などに設定しておくと、本商品から携帯電話に電話をかける際、自動的に事業者識別番号をつけてダイヤルすることができます。お買い上げ時は「OFF」（解除）に設定されています。**お申し込みは不要です。子機を２台以上お使いのときは、いずれかの子機で設定すると、すべての子機で携帯通話設定機能を利用することができます。**
本機能は、携帯電話以外への通話には、ご利用いただけません。

携帯通話設定(NTT 東日本)を設定／解除するには

切ボタンを押してから

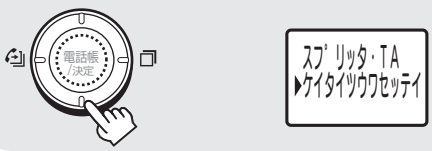
1 機能/戻る/録音 を 押す



2 “デンワカイセン” を選ぶ

3 電話帳/決定 を 押す

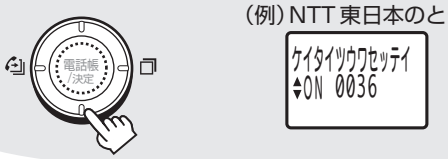
4 “ケイタイツウワセッテイ” を選ぶ



5 電話帳/決定 を 押す

● 現在の設定が表示されます。

6 “ON 0036” を選ぶ
（例）NTT 東日本のとき



7 電話帳/決定 を 押す

● 現在の設定が表示されます。

8 IP 電話サービスをご利用の場合は “YES” を選ぶ

● IP 電話サービスを利用していない場合は、“NO” を選んで、手順 11 に移ってください。

■手順８の操作を間違えると、電話をかけられない場合があります。

9 電話帳/決定 を 押す

● 設定されている選択番号（加入電話選択番号）が表示されます。
お買い上げ時は「0000」に設定されています。

■加入電話選択番号とは、IP 電話サービスをご契約時に、IP 電話サービスを一時解除して電話をかけるための番号です。この番号は、ご契約の IP 電話サービスによって、異なります。当社が提供している VoIP 機器（ルータなど）を利用されている場合は、加入電話選択番号に「0000」を設定してください。（不明な場合は、契約している IP 電話サービス事業者へご確認ください。）

お知らせ
- ホームテレホンや構内交換機（PBX）に接続した場合は、携帯通話設定を「OFF」（解除）に設定してください。
- 事業者識別番号や加入電話選択番号は、再ダイヤルや発信メモリに記録されません。（ダイヤルした携帯番号のみ記録されます。）

10 加入電話選択番号を入力する（最大４桁）

（例）“0000”のとき

●ポーズは入力できません。

11

押す

（親機の携帯通話ランプ点灯）

▶完了音が鳴ったら 切 を押します。

■解除するときは、手順６で“OFF”を選び、最後に を押します。

当社サービス提供エリアは下記の通りです。

●当社サービス提供エリア

	該当する地域
NTT 東日本（0036）	北海道、東北、関東、甲信越地区

当社サービス提供エリア以外にお住まいのとき、および当社以外の事業者を利用するときは、手順６で「ソノタジギョウシャ」を選んでください。（36 ～ 37 ページ）

携帯通話設定(その他事業者)を設定／解除するには

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 **押す**

2 “デンワカイセン”を選ぶ

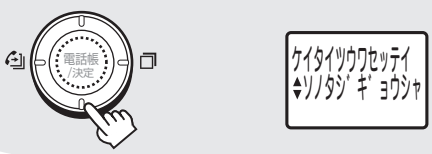
3 電話帳/決定 **押す**

4 “ケイタイツウワセッテイ”を選ぶ

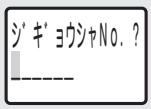
5 電話帳/決定 **押す**

●現在の設定が表示されます。

6 “ソノタジギョウシャ”を選ぶ

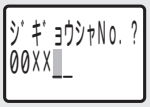


7 電話帳/決定 **押す**



●すでに設定されているときは、事業者識別番号が表示されます。

8 事業者識別番号を設定する（4～6桁）



●事業者識別番号は、各固定電話事業者へお問い合わせください。
●＊、＃、ポーズは入力できません。
●「00」から始まる数字を設定してください。
●「0000」「00000」「000000」は設定できません。

9 電話帳/決定 **押す**

●現在の設定が表示されます。

お知らせ

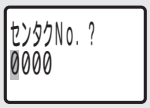
- 事業者識別番号設定に、市外局番や、存在しない事業者識別番号などを設定すると、相手につながりません。
- ホームテレホンや構内交換機（PBX）に接続した場合は、携帯通話設定を「OFF」（解除）に設定してください。
- 事業者識別番号や加入電話選択番号は、再ダイヤルや発信メモリに記録されません。
- その他事業者のサービス内容、および通話料金については、各固定電話事業者へお問い合わせください。
- その他事業者の事業者識別番号は、各固定電話事業者へお問い合わせください。

10 IP電話サービスをご利用の場合は“YES”を選ぶ

●IP電話サービスを利用していない場合は、“NO”を選んで、手順13に移ってください。

11

押す



●設定されている選択番号（加入電話選択番号）が表示されます。
お買い上げ時は「0000」に設定されています。

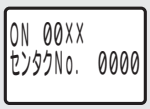
12 加入電話選択番号を入力する（最大４桁）

（例）“0000”のとき

●ポーズは入力できません。

13

押す



（親機の携帯通話ランプ点灯）

▶完了音が鳴ったら 切 を押します。

■解除するときは、手順６で“OFF”を選び、最後に 電話帳/決定 を押します。

■手順10の操作を間違えると、電話をかけられない場合があります。

NTT東日本サービス提供エリアは下記の通りです。

●NTT東日本サービス提供エリア

	該当する地域
NTT東日本（0036）	北海道、東北、関東、甲信越地区

NTT東日本サービス提供エリア以外にお住まいのとき、およびNTT東日本以外の事業者を利用するときは、手順６で「ソノタジギョウシャ」を選んでください。

携帯通話設定機能を利用する（つづき）

■携帯電話へのダイヤル方法

● IP電話サービスをご利用でないお客様
（34 ページの手順 8、または 37 ページの手順 10 の「IP デンワリヨウ？」で「NO」を選択されたお客様）

携帯通話設定を利用して電話をかける場合	携帯電話番号をダイヤルします。 090−XXXX−XXXX　もしくは　080−XXXX−XXXX
一時的に携帯通話設定を解除して電話をかける場合（携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話などに電話をかけるとき）	携帯電話番号の前に、携帯通話設定解除番号（「0000」）をつけてダイヤルします。 0000−090−XXXX−XXXX　もしくは　0000−080−XXXX−XXXX 0000：携帯通話設定解除番号　090−XXXX−XXXX：携帯電話番号 0000：携帯通話設定解除番号　080−XXXX−XXXX：携帯電話番号

● IP電話サービスをご利用されているお客様
（34 ページの手順 8、または 37 ページの手順 10 の「IP デンワリヨウ？」で「YES」を選択されたお客様）

携帯通話設定を利用して電話をかける場合	携帯電話番号をダイヤルします。 090−XXXX−XXXX　もしくは　080−XXXX−XXXX
一時的に携帯通話設定を解除して電話をかける場合	携帯電話番号の前に、携帯通話設定解除番号（「0000」）をつけてダイヤルします。※（IP 電話網経由でダイヤルします） 0000−090−XXXX−XXXX　もしくは　0000−080−XXXX−XXXX 0000：携帯通話設定解除番号　090−XXXX−XXXX：携帯電話番号 0000：携帯通話設定解除番号　080−XXXX−XXXX：携帯電話番号

※…携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話などに固定電話網経由で電話をかけるときには、加入電話選択番号も必要になります。携帯通話設定解除番号（「0000」）に続けて、加入電話選択番号と相手の携帯電話番号をダイヤルしてください。

ご注意

- 携帯通話設定機能を「NTT 東日本(0036)」に設定して通話できる回線の種類は、NTT 東日本サービス提供エリア内（北海道、東北、関東、甲信越地区）の加入電話、加入電話・ライトプラン、INS ネット 64、INS ネット 64 ・ライト、INS ネット 1500 となります。
- 本機能をご利用になるときは、携帯電話番号の前に、事業者識別番号や加入電話選択番号（34 ページ）をダイヤルしないでください。電話がかけられなかったり、通話料金などが異なる場合があります。
- 電話番号の前に「0000」（携帯通話設定解除番号）をつけてダイヤルすると、その通話に限り、携帯通話設定機能を利用せずに電話をかけることができます。
- 携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など、一部ご利用いただけない番号があります。この場合は、電話番号の前に「0000」（携帯通話設定解除番号）をつけてダイヤルしてください。
- IP 電話サービスをご利用時、接続する VoIP 機器（ルータなど）によっては、本機能が正しくはたらかない場合があります。
- ダイヤルボタンを押しても、しばらくダイヤル音が聞こえない場合があります。これは本商品が事業者識別番号の付与判定を行なっているためであり、故障ではありません。
- 本機能は、電話をかけるときに有効な機能ですが、お話中に キャッチ/消去 を利用して電話をかけるとき（トリオホンご利用時など）には、はたらきません。
- 「184」「186」などの番号を押してから、ポーズボタンを押してダイヤルしたり、ポーズを入れて電話帳登録（51 ページ）した相手に、電話帳を利用して電話をかけると、本機能ははたらきません。
- 電話をかけるとき「ツー」音が聞こえてから、約 18 秒以内に携帯電話番号の上位 4 桁をダイヤルしないと、本機能ははたらきません。

（2007 年 1 月現在）

携帯番号帯設定を行なう

【39～40ページの操作は、携帯番号帯が追加・変更されたとき以外は行なわないでください。】
2007年1月現在、この操作を行なう必要はありません。

携帯番号帯を設定するには

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 を 押す


```
▶ﾖｳｹﾝｻｲｾｲ
 ﾙｽﾃﾞﾝ ｿｳｻ
```

2 “デンワカイセン” を選ぶ

```
 ｵﾔｷ ﾆﾁｼﾞ
▶ﾃﾞﾝﾜｶｲｾﾝ
```

3 電話帳/決定 を 押す

```
▶ｶｲｾﾝｼｭﾍﾞﾂ
 ｽﾌﾟﾘｯﾀ･TA
```

4 “ケイタイツウワセッテイ” を選ぶ

```
 ｽﾌﾟﾘｯﾀ･TA
▶ｹｲﾀｲﾂｳﾜｾｯﾃｲ
```

5 電話帳/決定 を 押す

```
ｹｲﾀｲﾂｳﾜｾｯﾃｲ
▲▼ON  0036
```

●現在の設定が表示されます。

6 キャッチ/消去 を 押す

```
ｹｲﾀｲﾊﾞﾝｺﾞｳﾀｲ
▲▼ﾄｳﾛｸ
```

7 電話帳/決定 を 押す

```
ﾊﾞﾝｺﾞｳ(4ｹﾀ)?
▌---
```

8 携帯電話番号の上位４桁を設定する

（例）携帯番号帯“0911”が追加されたとき

```
ﾊﾞﾝｺﾞｳ(4ｹﾀ)?
0911
```

- ＊、＃、ポーズは入力できません。
- 「0」から始まる数字４桁を設定してください。
- 「0000」は設定できません。

▶ 電話帳/決定 を押し、完了音が鳴ったら 切 を押します。

「携帯番号帯」とは

「080」「090」で始まる携帯電話番号の上位４桁のことです。
お買い上げ時は、あらかじめ携帯番号帯が18件設定されています。最大30件まで設定することができます。

●設定されている携帯番号帯（18件）

0801	0901
0802	0902
0803	0903
0804	0904
0805	0905
0806	0906
0807	0907
0808	0908
0809	0909

あらかじめ設定されている携帯番号帯を、誤って消去すると、その携帯番号帯に電話をかけるときに携帯通話設定機能を利用できなくなります。

お知らせ ●PHS(「070」で始まる電話番号)や、市外局番、事業者識別番号など携帯電話番号以外の番号は設定しないでください。電話がかけられなかったり、通話料金などが異なる場合があります。

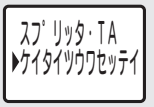
携帯番号帯設定を行なう（つづき）

【39～40ページの操作は、携帯番号帯が追加・変更されたとき以外は行なわないでください。】
2007年1月現在、この操作を行なう必要はありません。

携帯番号帯を確認するには

切ボタンを押してから

1 「携帯番号帯を設定するには」（39ページ）の手順1～4を行なう



2

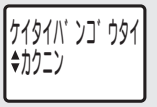
押す

● 現在の設定が表示されます。

3

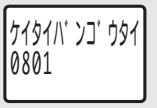
押す

4 “カクニン” を選ぶ

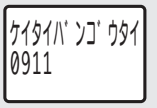


5

押す



6 設定されている携帯番号帯を確認する

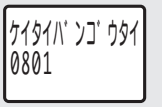


▶ 終わるときは 切 を押します。

携帯番号帯を消去するには

切ボタンを押してから

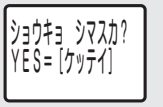
1 「携帯番号帯を確認するには」（40ページ）の手順1～5を行なう



2 消去したい携帯番号帯を選ぶ

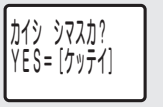
3

押す



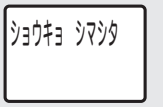
4

押す



5

押す



▶ 完了音が鳴ったら 切 を押します。

■ 消去しないときは、手順3の後で 切 を押します。

電話をかける／受ける

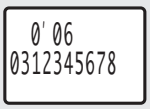
電話をかけるには

1

とる
親機上または
充電器上にないときは
押す
（使用中ランプ点灯）

「ツー」音が聞こえたら

2 ダイヤルする



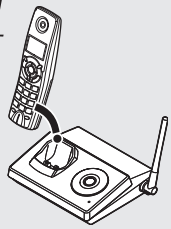
通話が終わったら

3

戻す
または 切 押す

電話を受けるには

呼出音が鳴ったら

1 

とる
親機上または
充電器上にないときは
押す
（使用中ランプ点灯）

通話が終わったら

2

戻す
または 切 押す

■ダイヤルしてから を押しても電話をかけることができます。（最大20桁まで）

お知らせ

- 液晶画面に「カイセン　シヨウチュウ」や「ドアホン　シヨウチュウ」と表示されているときは、電話をかけることができません。
- ISDN回線のTA（ターミナルアダプタ）に接続してお使いになる場合は、通話の声が反響することがあります。また、本商品を事務所など騒音の激しい場所でお使いの場合は、通話時にマイクが周囲の騒音を拾うため、相手の声が聞き取りにくくなることがあります。このようなときは、110ページの「スプリッタ・TAの設定」を行なってみてください。改善されることがあります。
- ADSLサービスをお使いになる場合は、通話の声が反響することがあります。この場合は、110ページの「スプリッタ・TA設定」を行なってみてください。改善されることがあります。
- 通話中に液晶画面のバックライトとダイヤルライトが途中で消えます。
- 電話をかけようとしたときに、「ププッ、ププッ」という音がする場合があります。これは、「キャッチホンⅡやマジックボックスのメッセージ預かり」の通知音です。なお、電話は通常通りご利用になれます。
- 携帯通話設定機能（34～37ページ）を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の携帯通話ランプが約5秒間点滅します。
- クイック通話設定時（99ページ）、子機を親機または充電器からとると、子機の使用中ランプは点滅します。
- 子機は親機上または充電器上にあるときに を押しても、機能ははたらきません。
- 子機の液晶画面に「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」が表示されているときは、、内線/文字 または ハンズフリー のいずれかを押してください。（親機の電源が入っていても、子機が親機から離れすぎたり、使用環境によっては、「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」が表示されることがあります。）
- 外からの電話と通話中にドアホンの呼出音が鳴っている間（数秒間）は、通話が中断されます。
- 「184」や「186」をつけて電話をかけたい場合は、次の順でダイヤルしてください。

・「184」または「186」＋相手の電話番号

※ 184をつけてダイヤルする・・・電話をかけるときに自分の電話番号を通知する「通常通知」の契約の方が、その通話に限り、番号非通知で電話をかけるとき

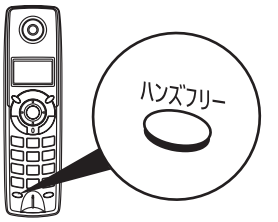
※ 186をつけてダイヤルする・・・電話をかけるときに自分の電話番号を通知しない「通常非通知」の契約の方が、その通話に限り、番号通知で電話をかけるとき

子機を持たずにかける／受ける（ハンズフリー通話）

子機を持たずに通話することができます。両手がふさがっているときに便利です。

ハンズフリー通話を使用するときのお願い

- マイクからの距離は、約 50cm が目安です。離れすぎると相手に声が届きにくくなります。また、近すぎると声が大きすぎて反響し、相手の声が聞きとりにくくなります。
- 周りの音が大きいときや騒がしいときは、自分の声や相手の声がとぎれて会話しにくくなることがあります。
- 相手の話がいったん終わったところで話すと、スムーズな会話をすることができます。
- 相手の声が小さいときは、上下左右ボタンの上を押してスピーカー音量を大きくしてください。
- 子機を手に持ってレシーバーを耳に当てた状態では、ハンズフリー通話をご使用にならないでください。



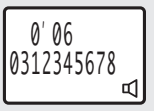
電話をかけるには

1 ハンズフリー

押す（使用中ランプ点灯）
（液晶画面に 表示）

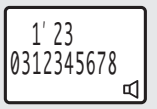
「ツー」音が聞こえたら

2 ダイヤルする



3

マイクに向かって話す
（約 50cm を目安に）



- 子機を持たずに話せます。
- 相手の声はスピーカーから聞こえます。

通話が終わったら

4 切

押す
または
親機または充電器に戻す
（ 消灯）

電話を受けるには

呼出音が鳴ったら

1 ハンズフリー

押す（使用中ランプ点灯）
（液晶画面に 表示）

2

マイクに向かって話す
（約 50cm を目安に）

- 子機を持たずに話せます。
- 相手の声はスピーカーから聞こえます。

通話が終わったら

3 切

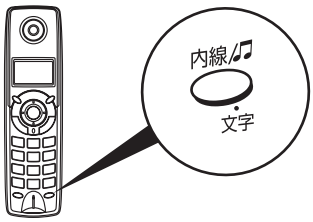
押す
または
親機または充電器に戻す
（ 消灯）

お知らせ

- ハンズフリー通話中に、ハンズフリー を押すと、子機を手に持ち、耳に当てて通話することができます。
- 子機が親機上または充電器上にあるときも、そのままハンズフリー通話をすることができます。この状態で、子機を持って通話したいときは、子機を親機または充電器からとってください。（この後親機または充電器に戻すと、電話は切れます。）
- 通話中に、液晶画面のバックライトとダイヤルライトが途中で消えます。
- 天気予報（177）など、連続してスピーカーで聞く場合は、音声が途切れる場合があります。
- 携帯通話設定機能（34 ～ 37 ページ）を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の携帯通話ランプが約 5 秒間点滅します。
- ダイヤルしてから ハンズフリー を押しても電話をかけることができます。（最大 20 桁まで）

通話中、相手に待ってもらう（保留）

通話中、相手に待ってもらう間、保留メロディ（曲名：カノン）を流すことができます。こちらの声や音は、相手に聞こえません。



保留メロディを流すには

通話中に

1 内線♫ 文字 **押す**

●レシーバーから保留メロディが聞こえます。

通話に戻るときは

2 内線♫ 文字 **押す**

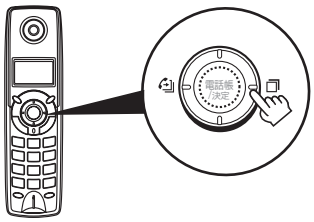
■保留した電話は、保留した子機以外では、通話に戻ることはできません。
ただし、子機で保留して、親機または充電器に戻すか 切 を押した後、いずれかの子機で を押すと、その子機で通話することができます。

お知らせ

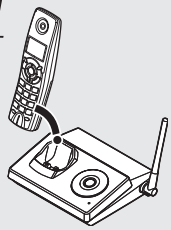
- 子機間通話やドアホン通話は保留できません。また、通話中に保留してドアホンに応答することはできません。ドアホンの呼出音が鳴ってから約 30 秒以内に外からの通話を終わらせ、ドアホンに応答してください。
- 液晶画面に〈ホリュウチュウ〉と表示されている状態が、約 15 ～ 16 分間続くと、自動的に電話は切れます。
- 電話帳や発信メモリ、着信メモリを利用してダイヤル中に 内線♫ 文字 を押すと、ダイヤルは中止されます。
- 電話帳や発信メモリ、着信メモリを利用してダイヤルしているときは、液晶画面に電話番号がすべて表示されるまで、内線♫ 文字 は押せません。

電話をかけ直す（再ダイヤル）

最後にかけた相手に簡単な操作でかけ直すことができます。相手が話し中や留守のときのかけ直しに便利です。



電話をかけ直すには

1 

とる
親機上または
充電器上にないときは
押す
（使用中ランプ点灯）

「ツー」音が聞こえたら

2

押す

●表示された電話番号に自動的にダイヤルします。

通話が終わったら

3

戻す
または 切 **押す**

お知らせ

- かけ直しできる電話番号は最大 20 桁です。
- ＊、＃、ポーズなども 1 桁として記録されます。
- 再ダイヤルの電話番号は、子機ごとに記録されます。
- 携帯通話設定機能（34 ～ 37 ページ）を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の携帯通話ランプが約 5 秒間点滅します。
ただし、再ダイヤルや発信メモリには、事業者識別番号は記録されません。

発信メモリを確認する／かけ直す

かけた相手の電話番号を、子機ごとに最大 10 件（1 件につき最大 20 桁まで）自動的に記録し（発信メモリ）、確認することができます。（電話をかけた日時は記録されません。）さらに、その番号へ簡単にかけ直すことができます。

発信メモリを確認してかけ直すには

切ボタンを押してから

1

押す

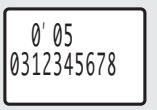
- 最後にかけた電話番号が表示されます。
- 13 桁以上の電話番号は液晶画面を切りかえて表示します。

2 発信メモリを確認する

- 確認を終わるときは 切 を押します。

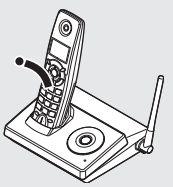
かけ直したい番号が表示されたら

3
押す
（使用中ランプ点灯）



- 表示された電話番号に自動的にダイヤルします。

通話が終わったら

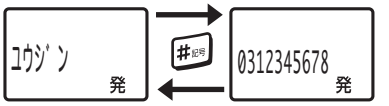
4 
戻す
または 切 押す

■電話帳を利用して電話をかけると、発信メモリに、名前も記録されます。名前を登録していないときは、電話番号のみ記録されます。

♪ ワンポイント

電話帳を利用して電話をかけたときは、手順 1 や 2 のときに「名前」が表示されます。そのときに #記号 を押すと、表示が「電話番号」に切りかわります。もう一度押すと前の表示に戻ります。（ただし、記録されていないデータは表示しません。）

（例）



お知らせ

- 発信メモリが 10 件を超えると、古いものから順に消去され、新しい電話番号が記録されます。
- 同じ電話番号に電話をかけたときは、先にかけたものが消去され、後からかけたものが記録されます。
- 手順 2 で上下左右ボタンの下を押すと、押すたびに、古い番号が表示されます。
- かけたい電話番号を表示させた後、ハンズフリー を押すと、表示されている電話番号に自動的に電話をかけ、ハンズフリーで通話することができます。
- 携帯通話設定機能（34 ～ 37 ページ）を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の携帯通話ランプが約 5 秒間点滅します。
  ただし、再ダイヤルや発信メモリには、事業者識別番号は記録されません。
- 子機が親機上または充電器上にあるときに を押しても、機能ははたらきません。

発信メモリを消去する

発信メモリを１件ずつ消去するには（一件消去）

切ボタンを押してから

1

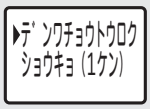
押す

- 最後にかけた電話番号が表示されます。
- 13桁以上の電話番号は液晶画面を切りかえて表示します。

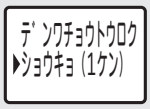
2 消去したい電話番号を表示させる

3

押す

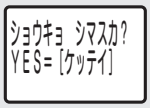


4 “ショウキョ（１ケン）”を選ぶ



5

押す



6

押す

▶ 完了音が鳴ったら 切 を押します。

■消去しないときは、手順５の後で 切 を押します。

発信メモリをすべて消去するには（全件消去）

切ボタンを押してから

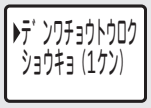
1

押す

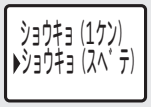
- 最後にかけた電話番号が表示されます。
- 13桁以上の電話番号は液晶画面を切りかえて表示します。

2

押す

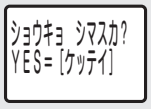


3 “ショウキョ（スベテ）”を選ぶ



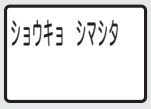
4

押す



5

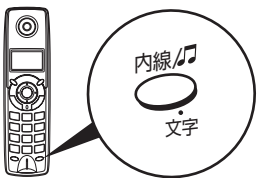
押す



■消去しないときは、手順４の後で 切 を押します。

子機と他の子機で話す（子機間通話）

子機を２台以上お使いのときは、子機どうしで話すことができます。（子機間通話）（子機間通話は、通話料金がかかりません。）また、三者通話（49ページ）も、ご利用になれます。さらに、子機を３台以上お使いのときは子機で外線通話中に、使用していない他の子機どうしで、子機間通話をすることもできます。



子機から他の子機を呼出して話をするには

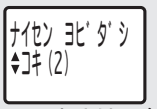
（子機）（送り手）　　（他の子機）（受け手）

切ボタンを押してから

1

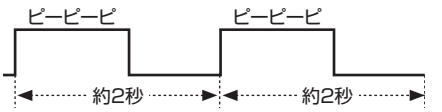
（例）子機を２台使用しているとき

内線 文字 押す



●名称登録（97ページ）をしているときは、名前が表示されます。

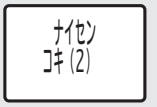
内線の呼出音



子機を３台以上お使いのときは、上下左右ボタンの上または下を押して相手を選ぶ
- **子機の内線番号（1 ～ 4）を押すと、手順２を行なわずに、呼出すこともできます。**

2

押す



● 内線 文字 が早点滅します。

内線の呼出音が鳴る（最大約２分）

●約２分たつと、自動的に通常状態に戻ります。
●名称登録（97ページ）をしているときは、送り手の名前が表示されます。

受け手がでたら

3

他の子機と話す

充電器からとる、充電器上にないときは内線ボタンを押して送り手と話す

終わるときは

4

戻す または 切 押す

終わるときは

戻す または 切 押す

■送り手と受け手が上記以外の場合も、同様にして呼出し、話すことができます。

子機間通話中にかかってきた電話に出るには

子機間通話中に電話がかかってくると、子機間通話が自動的に終わり、呼出音が鳴り始めます。

を押して、電話にでてください。

お知らせ
- 呼出しを止めたいときは、内線 文字 または 切 を押してください。
- 子機が親機上または充電器上にあるときに 内線 文字 を押しても、機能ははたらきません。
- 子機呼出中、受け手や送り手の液晶画面に「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」が表示されたときは、呼出しが中断されたり、受け手が電話にでられなかったり、電話にでても何も聞こえず、しばらくすると電話が切れたりすることがあります。（受け手が通話圏外でも、送り手は受け手を呼び続けます。）

他の子機に電話をとりつぐ（保留転送）

子機を２台以上お使いのときは、外からの電話を他の子機にとりつぐことができます。とりつぐときにその子機と話すことができます。

子機から他の子機に電話をとりつぐには

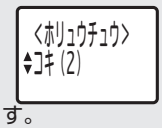
（子機）（送り手）　　（他の子機）（受け手）

通話中に

1

（例）子機を２台使用しているとき

内線 文字　押す

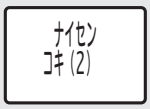


- 相手に保留メロディが流れます。
- 名称登録（97ページ）をしているときは、名前が表示されます。

子機を３台以上お使いのときは、上下左右ボタンの上または下を押して相手を選ぶ
- 子機の内線番号（1〜4）を押すと、手順２を行なわずに、呼出すこともできます。

2

押す



- 内線 文字 が早点滅します。

内線の呼出音が鳴る
（最大約２分）

- 約２分たつと、自動的に送り手の外線通話に戻ります。
- 名称登録（97ページ）をしているときは、送り手の名前が表示されます。

受け手がでたら

3

他の子機と話す

充電器からとる、
充電器上にないときは
内線ボタンを押して
送り手と話す

終わるときは

4

戻す
または 切 押す

電話をかけてきた相手と話す

■送り手と受け手が上記以外の場合も、同様にしてとりつぐことができます。

ひとりで子機から他の子機にとりつぐには

1. 送り手の子機側で 内線 文字 を押す

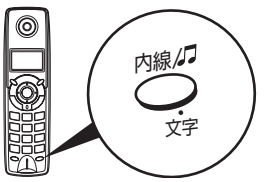
   子機が３台以上あるときは、上下左右ボタンの上または下を押して通話先を選ぶ
   ・子機の内線番号（1〜4）を押しても呼出すことができます。

2. 電話帳/決定 を押し、親機または充電器に戻す（または 切 を押す）
3. 受け手（他の子機）の呼出音が外線着信の呼出音にかわったら、約30秒以内に親機または充電器からとるか を押す

お知らせ
- 子機呼出中や保留転送中、受け手や送り手の液晶画面に「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」が表示されたときは、呼出しが中断されたり、受け手が電話にでられなかったり、電話にでても何も聞こえず、しばらくすると電話が切れたりすることがあります。（受け手が通話圏外でも、送り手は受け手を呼び続けます。）

他の子機を一斉に呼出して話す（一斉呼出）

子機を３台以上お使いのときは、すべての子機を一斉に呼出して、相手がでると、そのまま話すことができます。外からの相手と通話中にもご利用できます。



子機から他のすべての子機を一斉に呼出して内線通話するには

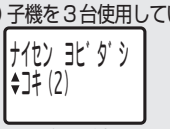
（子機）（送り手）　　（他の子機）（受け手）

切ボタンを押してから

1

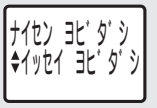
（例）子機を３台使用しているとき

内線 文字 押す



●名称登録（97ページ）をしているときは、名前が表示されます。

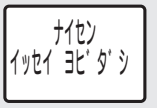
2 “イッセイ　ヨビダシ”を選ぶ



● #pos を押すと、手順３を行なわずに、一斉呼出することができます。

3

押す



● 内線 文字 が早点滅します。

内線の呼出音が鳴る
（最大約２分）

●約２分たつと、自動的に通常状態に戻ります。
●名称登録（97ページ）をしているときは、送り手の名前が表示されます。

受け手がでたら

4

最初につながった
他の子機と話す

充電器からとる、
充電器上にないときは
内線ボタンを押して
送り手と話す

終わるときは

5

戻す
または 切 押す

終わるときは

戻す
または 切 押す

■一斉に呼出された後に、子機間通話ができるのは、最初につながった１台のみです。
■送り手と受け手が上記以外の場合も、同様にして呼出し、話すことができます。

お知らせ

- 呼出しを止めたいときは、内線 文字 または 切 を押してください。
- 子機で外からの相手と通話中にも、上記操作を行ない、電話をとりつぐことができます。手順１で 内線 文字 を押すと、相手に保留メロディが流れます。手順５の後、外からの相手と他の子機とで話すことができます。
- 子機が親機上または充電器上にあるときに 内線 文字 を押しても、機能ははたらきません。
- 子機呼出中や保留転送中、受け手や送り手の液晶画面に「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」が表示されたときは、呼出しが中断されたり、受け手が電話にでられなかったり、電話にでても何も聞こえず、しばらくすると電話が切れたりすることがあります。（受け手が通話圏外でも、送り手は受け手を呼び続けます。）

子機と他の子機と外の相手の３人で話す（三者通話）

子機を２台以上お使いのときは、子機と他の子機と外の相手の３人で同時に話すことができます。

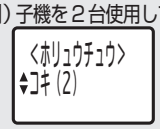
子機から他の子機を呼出して三者通話をするには

（子機）（送り手）　（他の子機）（受け手）

通話中に

1 （例）子機を２台使用しているとき

内線♫ 文字 **押す**

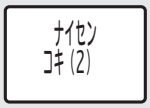


- 相手に保留メロディが流れます。
- 名称登録（97ページ）をしているときは、名前が表示されます。

子機を３台以上お使いのときは、上下左右ボタンの上または下を押して相手を選ぶ
- **子機の内線番号（1〜4）を押すと、手順２を行なわずに、呼出すこともできます。**

2 （例）“コキ２”のときは

押す



- 内線♫ 文字 が早点滅します。

内線の呼出音が鳴る（最大約２分）

- 約２分たつと、自動的に送り手の外線通話に戻ります。
- 名称登録（97ページ）をしているときは、送り手の名前が表示されます。

受け手がでたら

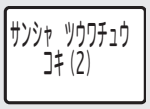
3

３人で話すことを伝える

充電器からとる、充電器上にないときは内線ボタンを押して送り手と話す

4 機能/戻る/録音

押す



- 三者通話が始まります。

三者通話する

■送り手と受け手が上記以外の場合も、同様にして三者通話をすることができます。

お知らせ

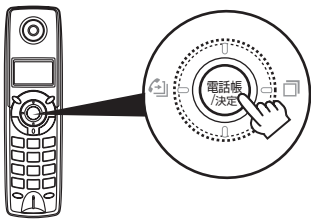
- 呼出しを止めたいときは、内線♫ 文字 または 切 を押してください。外からの通話に戻ります。
- 子機が親機上または充電器上にあるときに 内線♫ 文字 を押しても、機能ははたらきません。
- 三者通話中にキャッチホンの信号が聞こえたときは、キャッチボタンを押すと、通話中にかかってきた別の相手との三者通話に切りかわります。
- 三者通話中に別の相手に電話をかけたり、外の相手との通話を保留することはできません。
- 子機呼出中や保留転送中、受け手や送り手の液晶画面に「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」が表示されたときは、呼出しが中断されたり、受け手が電話にでられなかったり、電話にでても何も聞こえず、しばらくすると電話が切れたりすることがあります。（受け手が通話圏外でも、送り手は受け手を呼び続けます。）

子機間通話／保留転送／一斉呼出／三者通話に関するご注意

- 受け手の呼出しを止めたいとき、および47ページ（保留転送）の手順２で電話をとりつぐ操作を中断したいときは、内線/文字を押してください。外からの通話に戻ります。
- 子機が親機上または充電器上にあるときに や 内線/文字 を押しても、機能ははたらきません。
- 47ページ（保留転送）の手順１～２を行なうと、受け手の内線の呼出音が鳴ります。このとき、送り手の子機を親機または充電器に戻すか、切を押すと、外からの呼出音に切りかわります。受け手の子機を親機または充電器からとる（または を押す）と、外線通話になります。または ハンズフリー を押すと、ハンズフリー通話ができます。
- 保留転送中、受け手で、外からの呼出音が鳴っている間（約30秒以内）に電話にでないと呼出音が止まり、代わりに送り手の呼出音が鳴り始めます（コールバック）。
- コールバックしてから、応答しないで約15分経過すると、外からの電話は切れます。
- 送り手側で機能の設定や電話帳の登録などの操作を行なっているときでも、コールバック機能ははたらきます。このとき、登録・設定操作は終了されます。
- 保留転送中、受け手の呼出音が鳴っているときに、親機または充電器からとるか、 を押すと、外線通話ができます。
- 保留転送時、受け手が通話圏外（液晶画面に「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」と表示）にあっても、他の子機（液晶画面に「カイセン　シヨウチュウ」と表示）で電話にでたり、受け手が通話圏内に戻ってから を押して電話にでることもできます。
- 子機呼出中や保留転送中、受け手が通話圏外にでた（受け手の液晶画面に「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」が表示された）場合、受け手の内線の呼出音が止まります。その状態から通話圏内に戻っても、内線の呼出音は再び鳴らず、「受け手が電話にでられない」「電話にでても何も聞こえず、しばらくすると電話が切れる」という症状が発生する場合があります。（このとき送り手は、受け手を呼び続けています。）液晶画面に「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」が表示された場合は、すぐに親機に近づき、液晶画面に「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」が表示されていないことを確認して、操作を最初から、やり直してください。

電話帳に登録する

よく利用される電話番号と名前を、子機ごとにそれぞれ最大100件まで登録しておくことができます。
お買い上げ時は、4件の電話番号が登録されています。
100件すべて登録したいときは、すでに登録されている内容を子機ごとに消去してお使いください。（電話帳を消去するには　58ページ）

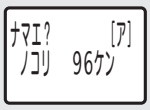


電話帳に登録するには

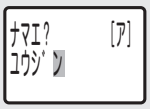
切ボタンを押してから

1

押す



2 ダイヤルボタンで名前を入力する
（52～54ページ）
（最大　12文字）
（例）“ユウジン”のとき



- 名前を入力しないときは、手順3に移ってください。
- スペースも1文字として数えます。名前に12文字（濁点、半濁点を含む）をすべて使用するときは、スペースを入力せずに名前を入力してください。

3

押す

4 市外局番から電話番号を入力する
（最大20桁）
（例）“0312345678”のとき

5

押す

●電話帳に登録済みの電話番号（4件）

ジホウ	117（時報）
テンキヨホウ	177（天気予報）
デンポウ	115（電報）
バンゴウアンナイ	104（番号案内）

電話帳に登録した内容（名前、電話番号など）は、別にメモを取り、保管してくださるようお願いします。
電話帳に登録した内容は、本商品の故障、修理、電話機の変更やその他取扱いによって、登録内容が消失してしまう場合もあります。万一、電話帳に登録してある内容が消失してしまうことがあっても当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

お知らせ

- 電話帳は名前を入力せずに、電話番号だけでも登録することができます。
- ナンバー・ディスプレイご利用時、着信時の電話帳表示（76ページ）、着信メモリ（81ページ）、鳴り分け（84ページ）などを正しく作動させるために、以下の点にご注意ください。
  1）電話帳に登録する電話番号は、同一市内でも必ず市外局番から入力してください。
  2）電話帳に登録するときは、同一の電話番号を（別の名前や名前の有無などで）複数登録しないでください。
- 構内交換機（PBX）に接続してお使いのときは、市外局番の前に外線につなぐ番号（例0）と

（ポーズボタン）を押してから、手順4に移ってください。発信音「ツー」が聞こえるまで間隔（約4秒間）を自動的にあけます。

文字を入力する

電話帳の登録（51 ページの手順 1）と名称登録（97 ページ手順 5）で、文字を入力できます。

■文字を入力する

1 文字入力モードを切りかえる

内線 文字 押す

［カタカナ・記号 入力モード］ ［英字・記号 入力モード］ ［数字 入力モード］

［ｱ］ ► ［A］ ► ［1］

●ボタンを押すたびに入力モードが切りかわります。電話番号入力時は、数字入力モード固定となり、数字入力モードは表示されません。

2 ダイヤルボタンで入力する

カタカナの入れ方（例）“ ユウジン”のとき

文字	ボタン	押す回数
ユ	8ヤ TUV	2回押す
ウ	1ア	3回押す
シ	3サ DEF	2回押す
゛	*゛゜トーン	1回押す
ン	0ヲ	3回押す

同じボタンで入力する文字が続く場合は、上下左右ボタンの を押してカーソルを移動させてください。

濁点(゛)や半濁点(゜)の入力には *゛゜トーン を使います。

●間違えたときは、キャッチ/消去 を押します。

●同じダイヤルボタンを押す回数によって、入力できる文字がかわります。
●複雑な文字や記号は、一部変形もしくは省略して表示されます。

■英字の入れ方

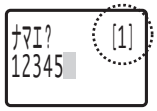
文字	ボタン	押す回数
H	4タ GHI	2回押す
A	2カ ABC	1回押す
P	7マ PQRS	1回押す
カーソル移動		1回押す
P	7マ PQRS	1回押す
Y	9ラ WXYZ	3回押す

（例）“ HAPPY ”のとき

■数字の入れ方

文字	ボタン	押す回数
1	1ア	1回押す
2	2カ ABC	1回押す
3	3サ DEF	1回押す
4	4タ GHI	1回押す
5	5ナ JKL	1回押す

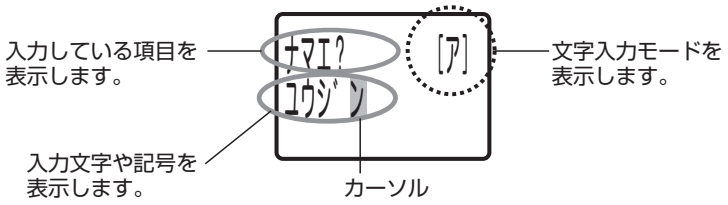
（例）“12345”のとき



■記号の入力について

［ｱ］または［A］が液晶画面に表示されているときに、#記号 を押すと、記号（54 ページ）を表示させることができます。上下左右ボタンで選択し、 を押して記号を入力します。記号表示中、電話帳の入力画面に戻るときは、#記号 を押します。

■文字入力の液晶画面の表示について



■入力できる文字について

入力できる文字は、下記の通りです。ご利用になる機能、項目によって入力できる文字の種類は異なります。

入力項目	内　容	文字数	文字の種類
名　前	電話帳の名前を入力するとき	12文字	カタカナ、英字、記号、数字
	子機の名称を入力するとき	10文字	
電話番号	電話帳の電話番号を入力するとき	20桁	数字

■文字入力とボタンの関係について

同じボタンを押すたびに、表示される文字が切りかわります。

液晶表示 / ボタン	[ｱ]	[A]
（例）3 サ DEF	▶サ▶シ▶ス▶セ▶ソ	▶D▶E▶F▶d▶e▶f

■カーソルの移動について

文字を入力するときに表示される「▮」をカーソルと言います。
カーソルのある位置に文字が入力されます。
文字を修正、消去するときや、同じ行の文字を続けて入力するとき、文字と文字の間に「スペース（空白）」を入れるときにも使います。

すでに入力している文字と文字の間に「スペース（空白）」を入れるときは、英字・記号入力モードにしてから、1 ｱ を押します。カーソルは、上下左右ボタンの左または右を押した回数分、移動します。
＊ 電話番号の入力中は、カーソルを移動することができません。

上下左右ボタン

文字を消去するには

1 不要な文字にカーソルを合わせる

2 キャッチ/消去 を押す

●2秒以上押し続けると、すべての文字が消去されます。

文字を挿入するには

1 挿入したい箇所の後ろの文字にカーソルを合わせる

2 文字を入力する

文字を入力する（つづき）

■文字入力対応表

ボタンと文字入力の関係を表にしました。文字入力時にご活用ください。

	[ア] 表示	[A] 表示	[1] 表示
ボタン	カタカナ・記号入力モード	英字・記号入力モード	数字入力モード
1ア	アイウエオ ア イ ウ エ オ	スペース（空白）	1
2カ ABC	カキクケコ	ＡＢＣ　ａｂｃ	2
3サ DEF	サシスセソ	ＤＥＦ　ｄｅｆ	3
4タ GHI	タチツテトッ	ＧＨＩ　ｇｈｉ	4
5ナ JKL	ナニヌネノ	ＪＫＬ　ｊｋｌ	5
6ハ MNO	ハヒフヘホ	ＭＮＯ　ｍｎｏ	6
7マ PQRS	マミムメモ	ＰＱＲＳ　ｐｑｒｓ	7
8ヤ TUV	ヤユヨ ヤ ユ ヨ	ＴＵＶ　ｔｕｖ	8
9ラ WXYZ	ラリルレロ	ＷＸＹＺ　ｗｘｙｚ	9
0ワ	ワヲンー（長音）		0
*゛゜トン	゛（濁点）　゜（半濁点）		¥
#記号	！’　（）ー．／※		#
キャッチ/消去	数字・文字を消去する		
	▮（カーソル）を移動させる		

※… [ア] または [A] 表示中に #記号 を押すと、入力できる記号が一覧表示されます。入力したい記号を上下左右ボタンで選び、電話帳／決定ボタンを押してください。

発信メモリから電話帳に登録する

発信メモリに記録されている電話番号を電話帳に登録することができます。

発信メモリから電話帳に登録するには

切ボタンを押してから

1

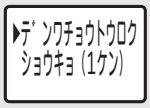
押す

- 最後にかけた電話番号が表示されます。
- 13桁以上の電話番号は液晶画面を切りかえて表示します。

2 登録したい電話番号を表示させる

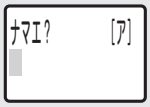
3

押す



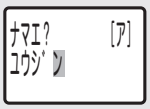
4

押す



5 ダイヤルボタンで名前を入力する
（52～54ページ）
（最大　12文字）

（例）“ユウジン”のとき



- 名前を入力しないときは、手順6に移ってください。

6

押す

7

押す

お知らせ

- 電話帳は名前を入力せずに、電話番号だけでも登録することができます。
- ナンバー・ディスプレイご利用時、着信時の電話帳表示（76ページ）、着信メモリ（81ページ）、鳴り分け（84ページ）などを正しく作動させるために、以下の点にご注意ください。
  1）電話帳に登録する電話番号は、同一市内でも必ず市外局番から入力してください。
  2）電話帳に登録するときは、同一の電話番号を（別の名前や名前の有無などで）複数登録しないでください。
- スペースも1文字として数えます。名前に12文字（濁点、半濁点を含む）をすべて使用するときは、スペースを入力せずに名前を入力してください。

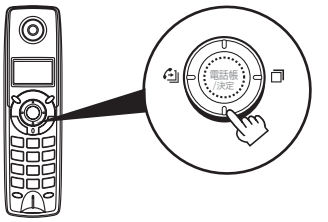
電話帳でかける

検索のしかた

電話帳は、“名前”をもとに並べかえられています。
上下左右ボタンの下を押すと、下記の順番で表示されます。

名前が未入力
▼
スペース、記号（＃・＊を含む）
▼
数字（0～9）
▼
英字（アルファベット順）
▼
小文字カタカナ（ヲ含む）
▼
大文字カタカナ（50音順）

＊同一の“名前”（“名前が未入力”を含む）が複数登録されている場合、表示される順番は登録した順や電話番号順にはなりません。



電話帳から名前を探してかけるには

切ボタンを押してから

1 かけたい相手を選ぶ

●13桁以上の電話番号は、液晶画面を切りかえて表示します。

2 押す（使用中ランプ点灯）

●表示された電話番号に自動的にダイヤルします。

通話が終わったら

3 戻す
または

押す

♪ ワンポイント

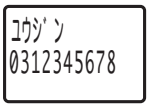
手順1の後で、名前の頭の1文字（50音の行の先頭文字）を入力すると、その文字に近い相手を表示し、電話帳を簡単に検索することができます。

（例）“ユウジン”を検索するとき

押す

●ダイヤルボタンに表示された文字以外の入力はできません。
●英字・記号・数字を入力することはできません。
●頭文字が小さい「ツ」「ア」「イ」「ウ」「エ」「オ」「ヤ」「ユ」「ヨ」や「ヲ」の相手を検索することはできません。

かけたい相手を選ぶ



お知らせ

- かけたい電話番号を表示させた後 ハンズフリー を押すと、表示されている電話番号に自動的に電話をかけ、ハンズフリーで通話することができます。
- 名前の1文字目にスペース（空白）が登録されているものは、名前が登録されているものの中で最初に表示されます。
- 通話中に電話帳／決定ボタンを押してから手順1を行なって検索することができます。電話帳／決定ボタンを押すと、検索前の画面に戻ります。
- 携帯通話設定機能（34～37ページ）を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の携帯通話ランプが約5秒間点滅します。
- 子機が親機上または充電器上にあるときに を押しても、機能ははたらきません。

電話帳を修正・消去する

電話帳を修正するには

切ボタンを押してから

1 修正したい相手を表示する

ユウジン
0312345678

2 機能/戻る/録音 を 押す

▶シュウセイ
ショウキョ(1ケン)

3 を 押す

ナマエ? [ア]
ユウジン

4 名前を修正する
（52～54ページ）
（最大　12文字）

（例）“ユウジン”を“シンセキ”に修正したとき

ナマエ? [ア]
シンセキ

●名前を修正しないときは、手順5に移ってください。

5 を 押す

ﾃﾞﾝﾜﾊﾞﾝｺﾞｳ?
0312345678

6 市外局番から電話番号を入入力する
（最大20桁）

（例）“0612345678”のとき

ﾃﾞﾝﾜﾊﾞﾝｺﾞｳ?
0612345678

●電話番号を入力しないときは、手順7に移ってください。

7 を 押す

ﾄｳﾛｸ ｼﾏｼﾀ

文字を修正するには

の左右を押して、カーソルを修正したい文字に移動し、キャッチ/消去 で消去してから入力し直します。（53ページ）

お知らせ

- 手順6で電話番号を入力すると、表示されている番号はすべて消去されます。電話番号の一部修正はできません。
- ナンバー・ディスプレイご利用時、着信時の電話帳表示（76ページ）、着信メモリ（81ページ）、鳴り分け（84ページ）などを正しく作動させるために、以下の点にご注意ください。
  1）電話帳に登録する電話番号は、同一市内でも必ず市外局番から入力してください。
  2）電話帳に登録するときは、同一の電話番号を（別の名前や名前の有無などで）複数登録しないでください。

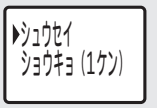
電話帳を修正・消去する（つづき）

電話帳を１件ずつ消去するには（一件消去）

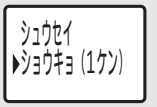
切ボタンを押してから

1 消去したい相手を表示する

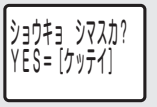
2 機能/戻る/録音 を 押す



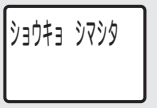
3 “ショウキョ（1 ケン）”を選ぶ



4 押す



5 押す



▶ 完了音が鳴ったら 切 を押します。

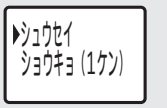
■消去しないときは、手順４の後で 切 を押します。

電話帳をすべて消去するには（全件消去）

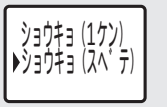
切ボタンを押してから

1 電話帳を表示する

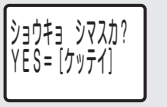
2 機能/戻る/録音 を 押す



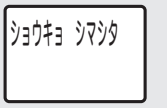
3 “ショウキョ（スベテ）”を選ぶ



4 押す



5 押す



■消去しないときは、手順４の後で 切 を押します。

お知らせ
- 電話帳消去中は、電話をかけたり受けたりすることができません。このとき電話がかかってくると、電話帳消去が終わってから呼出音が鳴りはじめます。

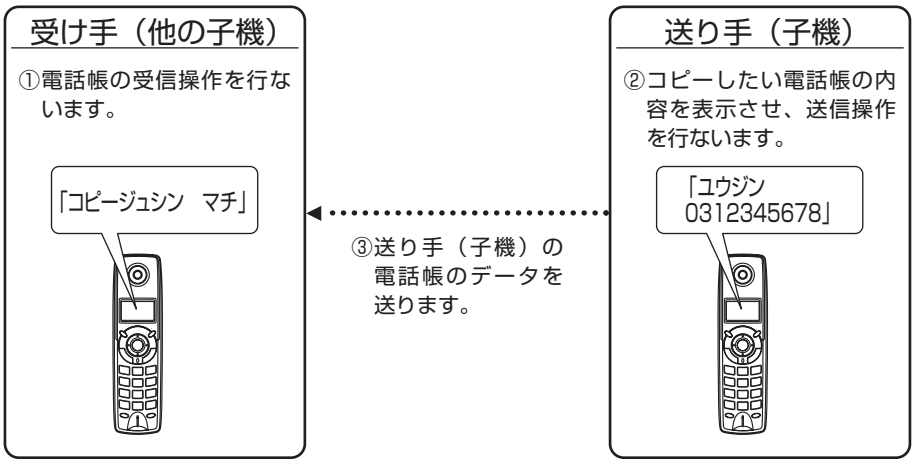
電話帳をコピーする

子機を２台以上お使いのときは、子機に登録した電話帳の内容を他の子機にコピーすることができます。

本商品で電話帳をコピーするには、子機と他の子機の両方で操作が必要です。

■コピーするときは、必ず、送り手の子機を受け手の子機の近くに用意してから行なってください。また、両方の子機が通話圏内にあることを確認してください。
■受け手の操作を行なってから、1 分以内に送り手の操作を行なってください。

（例）子機の電話帳を他の子機にコピーするとき



ご注意

- 受け手の電話帳に登録してある電話番号と同一の電話番号は、コピーされません。
- 受け手の電話帳の登録件数と送り手の電話帳の登録件数の合計 100 件まで、コピーできます。たとえば、すでに 70 件登録されている受け手の子機に、50 件分の送り手の子機の電話帳をコピーしようとしても、名前の順に、30 件までしかコピーできません。ただし、同一の名前が複数登録されている場合、コピーされる順番は登録した順や電話番号順ではありません。
- 電話帳をコピーする前に、必ず、子機を充分に充電しておいてください。また、親機の近くに送り手の子機と受け手の子機を用意してから行なってください。
- コピー中に、電話がかかってきたり、他の子機やドアホンなどから呼出しがあると、コピーは中止されます。受け手の操作からやり直してください。また、停電、電波干渉の影響、電池残量によって、電話帳のコピーが中止される場合があります。
- 電話帳をコピーするのに必要な時間（データ処理時間）は、コピーする件数により異なります。
- 送り手 1 台、受け手 1 台の 2 台間でのみ、電話帳コピーを行なうことができます。

電話帳をコピーする（つづき）

子機の電話帳を他の子機にコピーするには

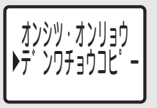
1 受け手（他の子機）の操作をする

（他の子機）

切ボタンを押してから

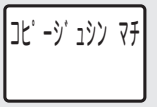
1 機能/戻る/録音 を 押す

2 “デンワチョウコピー”を選ぶ



3

押す



続けて、約１分以内に 2 送り手（子機）の操作を行なってください。

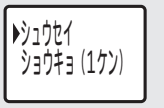
2 送り手（子機）の操作をする

（子機）

切ボタンを押してから

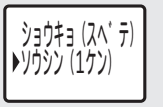
1 コピーしたい内容を表示させる

2 機能/戻る/録音 を 押す



3 “ソウシン（１ケン）”を選ぶ

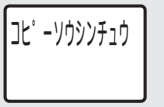
押す



●全件送信するときは上下左右ボタンで“ソウシン（スベテ）”を選びます。

4

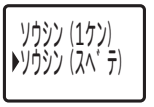
押す



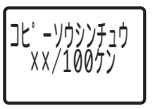
▶ コピーが終了すると、受け手と送り手の完了音が鳴り、「コピーシュウリョウ」と表示されます。
切 を押してください。

■ 全件送信するときは

手順３で“ソウシン（スベテ）”を選びます。



手順４の後に送信状態が件数で表示されます。
（受け手の液晶画面にも、受信状態が件数で表示されます。）
（例）100件登録している場合

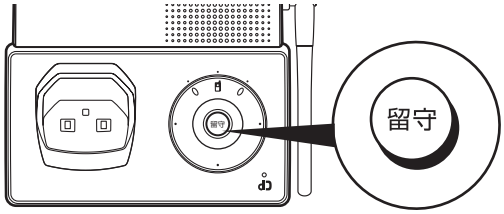


■コピーを途中で止めるには、切 を押します。

切 を押したときまでの電話帳の内容が他の子機にコピーされ、通常状態に戻ります。

留守番機能を操作する

留守番機能の登録・設定は子機から操作します。
親機では、留守セット／留守解除／用件の再生／消去のみ操作できます。



■ 固定の応答メッセージを内蔵してしていますので、親機の(留守)を押すだけで留守セットできます。

固定応答メッセージ：「ただ今留守にしております。ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話しください。」

自分で応答メッセージをつくるときは、66ページをご覧ください。

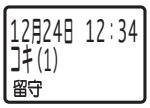
●親機の(留守)を押したときに、録音の残り時間がないとき、または、録音されている用件が59件に達しているときは、下記のメッセージが流れます。

「設定できません。録音がいっぱいです。
用件を消去してください。」

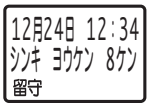
このときは不要な用件を消去してから、留守セットしてください。
（全消去　62ページ・個別消去　62・64ページ）

■ 留守セット中の液晶画面

（例）新しい用件が録音されていないとき



（例）新しい用件が8件録音されているとき（一度聞いた用件数は表示しません。）

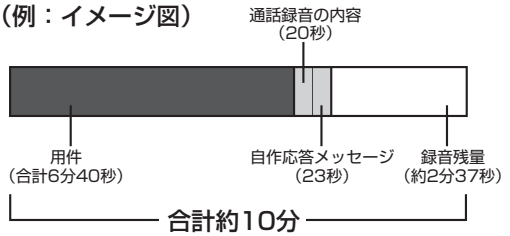


新しい用件をすべて再生すると、「新しい用件が録音されていないとき」の液晶画面にかわります。

録音できる時間は…

最大で約10分録音できます。
（用件／通話録音／自作応答メッセージの合計時間）

（例：イメージ図）



■ 最大で59件まで録音できます。

最大録音件数	59件	約1秒程度の短い録音は、用件1件として認識されない場合があります。（通話録音を含む）
1件あたりの最大録音時間	約5分	相手が電話を切るか、録音時間が約5分を過ぎると、自動的に録音を終了します。
無音検出時間	約8秒	約8秒間、相手が何も話さなかったときや声が小さいときは、自動的に録音を終了します。

■用件を録音中に、録音残量がなくなると、「録音がいっぱいです。これ以上録音できません。」というメッセージの後、「ピー」と鳴り、電話が自動的に切れます。応答メッセージは、自動的に応答専用メッセージにかわります。相手の用件は録音できません。用件を録音するには、録音された用件を再生し、不要な録音内容を消去してから、留守セットしてください。
（全消去　62ページ・個別消去　62・64ページ）

応答専用メッセージ：「ただ今留守にしております。申し訳ありませんが、これ以上録音できません。のちほどおかけ直しください。」

親機で留守セット／留守解除／用件再生／消去するには

（親機）

留守番を設定するには（留守セット）

すべての子機が使われていない状態で

留守　押す（点灯）

- 留守セット中に新しい用件が録音されると、再生／停止ボタンが点滅します。
- 応答メッセージを切りかえるときは67ページの操作をしてください。

■親機で留守セットすると、子機の液晶画面に「留守」が表示されます。

相手を確認してから電話にでる（居留守モニター）

留守動作中に相手の声をスピーカーで聞くことができます。
（こちらの声は、相手に聞こえません。）

電話にでるときは、相手の声が聞こえている間に子機を親機または充電器からとります。
留守動作が自動的に停止し、通話ができます。

すべての用件を消去するには（全消去）

すべての子機が使われていない状態で　•消去　２秒以上押し続ける

・・・・・・すべての用件が消去されます。
（通話録音した内容も、消去されます。）

■子機では、全消去できません。必ず親機で操作してください。

留守番を解除するには（留守解除）

すべての子機が使われていない状態で

留守　押す（消灯）

▶留守番が解除されます。「新しい用件は○件です。」と音声でお知らせし、1件目から再生されます。すでに、再生した用件が残っているときは、続けて、その用件数と用件を音声でお知らせします。

■親機で留守番を解除すると、子機の液晶画面の「留守」も消灯します。

用件を聞くには（用件再生）

すべての子機が使われていない状態で　再生/停止　押す（点灯）

・・・・・・「新しい用件は○件です。」と音声でお知らせし、1件目から再生されます。すでに、再生した用件が残っているときは、続けて、その用件数と用件を音声でお知らせします。

再生中、下記の操作ができます。

用件を1つずつ消去する（個別消去）	•消去　２秒以上押し続ける
再生を止める	再生/停止

■用件再生時、着信日時も音声でお知らせします。親機の時計を合わせてください。（27ページ）

もう一度、一件目から聞くには

すべての子機が使われていない状態で　再生/停止　（点灯）

・・・・・・「一度聞いた用件は△件です。」と音声でお知らせし、1件目の用件から再生されます。

子機で留守セット／留守解除／用件再生／消去するには

（子機）

留守セット／留守解除するには

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 を 押す

▶ヨウケンサイセイ
ルスデン ソウサ

2 “ルスデン　ソウサ”を選ぶ

電話帳/決定

ヨウケンサイセイ
▶ルスデン ソウサ

3 電話帳/決定 を 押す

▶ルスバン セッテイ
オヤキ ルスモニター

4 電話帳/決定 を 押す

ルスバン セッテイ
▲▼OFF

●現在の設定が表示されます。

5 “ON”を選ぶ

電話帳/決定

ルスバン セッテイ
▲▼ON

6 電話帳/決定 を 押す

ルスセット
シマシタ
留守

●応答メッセージを切りかえるときは、67ページの操作をしてください。

▶「留守を設定しました。」と音声でお知らせし、手順３の画面に戻ります。

■解除するときは、手順５で“OFF”を選びます。

■子機で留守セットすると、親機の 留守 も点灯します。また、子機で留守番を解除すると、親機の 留守 も消灯します。

用件を聞くには（用件再生）

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 を 押す

▶ヨウケンサイセイ
ルスデン ソウサ

2 電話帳/決定 を 押す

▶2:サイセイ

3 電話帳/決定 を 押す

サイセイチュウ

▶「新しい用件は○件です。」と音声でお知らせし、１件目から再生されます。すでに、再生した用件が残っているときは、続けて、その用件数と用件を音声でお知らせします。

■用件再生時、着信日時も音声と液晶画面でお知らせします。親機の時計を合わせてください。（27ページ）

■手順３で 2カ を押しても、再生することができます。

■手順３の液晶画面の２行目には「アタラシイ　ヨウケン」または「イチドキイタ　ヨウケン」と表示されます。

■「再生が終わりました。」と聞こえたときに 切 を押すと、すぐに通常状態に戻ります。

切 を押さない場合は、約１分後に通常状態に戻ります。

留守番機能を操作する（つづき）

子機で相手を確認してから電話にでる（居留守モニター）

留守動作中（液晶画面に「ルス　チャクシンチュウ」表示）に子機で 機能/戻る/録音 を押すと（液晶画面に 表示）、相手の声をスピーカーで聞くことができます。（こちらの声は、相手に聞こえません。）

子機は同時に２台までモニターできます。また、親機上または充電器上にあるときに 機能/戻る/録音 を押しても、モニターすることができます。

電話にでるときは、相手の声が聞こえているときに ハンズフリー または （親機上または充電器上にないとき）を押すか、親機または充電器からとります。

留守動作が自動的に停止し、通話ができます。

子機で用件を再生中、下記の操作ができます。

いま再生中の用件を聞き直す	1 ア
１つ前の用件を聞く	1 ア ▶ 1 ア （約２秒以内に続けて押す）
次の用件を聞く	3 サ DEF
用件を１つずつ消去する（個別消去）	キャッチ/消去
再生を止める（再び、再生するときは63ページの「用件を聞くには（用件再生）」の操作をしてください。）	切 ※ 2 カ ABC を押したときも再生が止まりますが、63ページの手順２の画面に戻ります。

留守セット／留守解除／用件再生／消去に関するご注意

- 不要な録音内容を消去してから留守セットしてください。（個別消去62・64ページ、全消去62ページ）録音の残り時間が無くなると、自動的に応答専用メッセージ（61ページ）に切りかわり、相手の用件は録音できません。
- 親機で留守セットすると、子機の液晶画面に「留守」が表示されます。また、親機で留守番を解除すると、子機の液晶画面の「留守」も消灯します。
- 子機で留守セットすると、親機の 留守 も点灯します。また、子機で留守番を解除すると、親機の 留守 も消灯します。
- 親機で留守番機能操作中に子機で留守番機能を操作しようとすると、子機の液晶画面に「シヨウチュウ」と表示されます。このときは、子機で操作することができません。
- 子機で留守番機能操作中は、親機の使用中ランプが点灯しています。このときは、親機で操作することができません。
- 用件再生時、着信日時を音声と液晶画面（子機）でお知らせします。親機の時計を合わせてください。（27ページ）
- 新しく録音された用件だけを再生するときは、「新しい用件の再生が終わりました。」と聞こえたときに親機は 再生/停止 、子機は 切 を押してください。
- 通話録音（97ページ）した内容も、用件と一緒に再生されます。
- 外出先からも用件を再生、消去することができます。（71ページ）
- 音楽などが録音されていると、雑音が入ったり、音質が悪くなったりすることがあります。
- 子機で用件再生中に ハンズフリー を押すと、レシーバーで聞くことができます。
- 子機の呼出音量（29ページ）を「消音」に設定していなくても、夜間呼出音量（94～96ページ）が消音に設定されていると、夜間時間帯は、呼出音が流れません。
- ナンバー・ディスプレイを利用していると、子機で用件再生中に表示された電話番号へ簡単に電話をかけ直すことができます。（リターンダイヤル　85ページ）

消音留守セットする

親機の留守モニターを「OFF」（解除）にし留守セットすると、親機のスピーカーから音を出さずに留守録音することができます。（消音留守セット）
設定・解除の操作は、子機で行ないます。いずれかの子機で「OFF」（解除）の操作をすると、「ON」（設定）にかえるまで、毎回、消音留守セットされます。
（子機の呼出音量を「消音」に設定していないと、子機の呼出音は鳴ります。子機も鳴らさない場合は、呼出音量を「消音」に設定してください。（29 ページ））
お買い上げ時は「ON」（設定）になっています。

1 親機の留守モニターを解除する

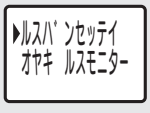
切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 を 押す

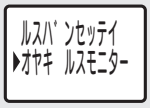
2 “ルスデン　ソウサ”を選ぶ

3

を 押す



4 “オヤキ　ルスモニター”を選ぶ



5

を 押す

●現在の設定が表示されます。

6 “OFF”を選ぶ

7

を 押す

▶ 完了音が鳴ったら 切 を押します。
■設定するときは手順６で“ON”を選びます。

2 留守番を設定する（留守セット）

（親機）

すべての子機が使われていない状態で

留守 を 押す（点灯）

（子機の液晶画面に「留守」表示）

（子機）

「子機で留守セット／留守解除／用件再生／消去するには」
（63 ページ）の操作を行なってください。

夜間呼出音量（94 ～ 96 ページ）を消音以外に設定していると、呼出音量を「消音」に設定していても、夜間時間帯は、呼出音が鳴ります。

応答メッセージをつくる（自作応答メッセージ）

自分の声で応答メッセージをつくることができます。（録音時間は最大約 30 秒です。）
応答メッセージをつくっても、固定応答メッセージで留守セットすることができます。（67 ページ）

応答メッセージをつくるには

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 を 押す

▶ﾖｳｹﾝｻｲｾｲ
ﾙｽﾃﾞﾝ ｿｳｻ

2 “ルスデン　ソウサ”を選ぶ

ﾖｳｹﾝｻｲｾｲ
▶ﾙｽﾃﾞﾝ ｿｳｻ

3 押す

▶ﾙｽﾊﾞﾝｾｯﾃｲ
ｵﾔｷ ﾙｽﾓﾆﾀｰ

4 “オウトウメッセージ”を選ぶ

ｵﾔｷ ﾙｽﾓﾆﾀｰ
▶ｵｳﾄｳﾒｯｾｰｼﾞ

5 押す

▶ｻｲｾｲ
ﾛｸｵﾝ

6 “ロクオン”を選ぶ

ｻｲｾｲ
▶ﾛｸｵﾝ

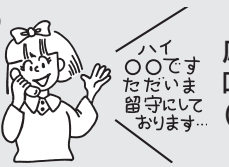
7 押す

ﾛｸｵﾝ ｼﾏｽｶ?
YES=[ｹｯﾃｲ]

8 押す

ﾛｸｵﾝﾁｭｳ
ｵﾜﾙ=[ｹｯﾃｲ]

「ピー」と鳴ったら

9 

応答メッセージを吹き込む（最大約 30 秒）

録音が終わったら

10 押す

ｻｲｾｲﾁｭｳ

●録音した応答メッセージが自動的に再生されます。

▶ 再生が終わったら 切 を押します。
自動的に録音したメッセージに切りかわります。

■録音しないときは、手順 7 の後で 切 を押します。

自作応答メッセージの例
「はい、○○です。ただ今、留守にしております。ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話しください。」

お知らせ

- 音楽などを録音すると、雑音が入ったり、音質が悪くなったりすることがあります。
- 用件を録音できる時間は、自作応答メッセージの長さに応じて短くなります。（61 ページ）
- 録音がいっぱいになると、手順 7 の後「ロクオンガ　イッパイデス」と表示されます。録音残量がなくなると、応答メッセージをつくることができません。用件をすべて消去するか（62 ページ）、個別消去（62・64 ページ）してください。（用件をすべて消去した場合、通話録音した内容も、消去されます。）
- 録音中に着信があると、録音が中止され、そこまでの内容が自動的に自作応答メッセージとして設定されます。録音し直してください。
- 手順 9 の後に、子機を親機または充電器に戻しても、録音は終了できません。録音を終了するときは、電話帳／決定ボタンを押してください。

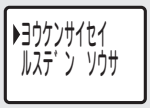
応答メッセージを切りかえる／消去する

応答メッセージを切りかえる／消去するには

「固定応答メッセージ」、「自作応答メッセージ」のどちらかに切りかえることができます。お買い上げ時は「固定メッセージ」に設定されています。固定応答メッセージが設定されているときに、応答メッセージをつくると（66ページ）、自動的に自作応答メッセージに切りかわります。

切ボタンを押してから

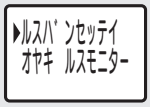
1 機能/戻る/録音 を 押す



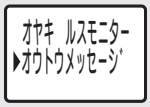
2 “ルスデン　ソウサ”を選ぶ

3

押す



4 “オウトウメッセージ”を選ぶ



5

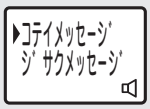
押す

切りかえるには

6 “キリカエ”を選ぶ

7

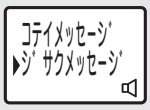
押す



●現在の設定が表示されます。

8 “ジサクメッセージ”を選ぶ

（例）“ジサクメッセージ”のとき



▶

を押し、完了音が鳴ったら 切 を押します。

■応答メッセージを選んだだけでは、留守セットされません。必ず留守セットしてください。（62～63ページ）

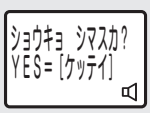
■自作応答メッセージがつくられていないと、手順8で「ジサクメッセージ」（自作メッセージ）を選んでも、設定できません。

消去するには

6 “ショウキョ”を選ぶ

7

押す



▶

を押し、完了音が鳴ったら 切 を押します。

■消去しないときは、手順7の後で 切 を押します。

■自作応答メッセージを消去すると、自動的に固定応答メッセージに切りかわります。

■固定応答メッセージ（61 ページ）および応答専用メッセージ（61 ページ）は消去することができません。

お知らせ ●応答メッセージが「ジサクメッセージ」（自作メッセージ）に設定されているときに、手順5の後で電話帳／決定ボタンを押すと、録音した自作応答メッセージが流れ、内容を確認することができます。

応答するまでの呼出回数をかえる

留守セットされているとき、応答メッセージが流れるまでの呼出回数を「トールセーバ」「2回」「5回」「8回」「11回」のいずれかにかえることができます。お買い上げ時は、トールセーバに設定されています。
（トールセーバ機能　71ページ）

呼出回数をかえるには

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 を 押す

2 “ルスデン　ソウサ”を選ぶ

3 電話帳/決定 を 押す

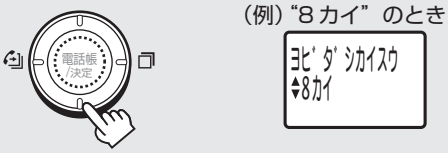
4 “ヨビダシカイスウ”を選ぶ

5 電話帳/決定 を 押す

●現在の設定が表示されます。

6 呼出回数を選ぶ

（例）“8カイ”のとき



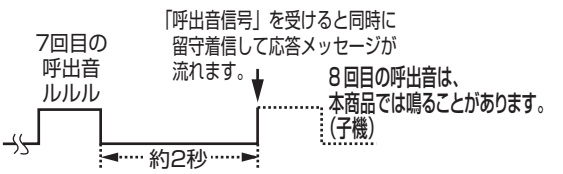
● トールセーバ ⇄ 2回 ⇄ 5回 ⇄ 8回 ⇄ 11回

と切りかわります。

▶ 電話帳/決定 を押し、完了音が鳴ったら 切 を押します。

■呼出回数と本商品の動作について

（例）手順6で「8カイ」を選んだとき



お知らせ ● 電話回線の状態により、外出先で聞こえる呼出音と本商品の呼出回数が一致しないことがあります。

暗証番号を登録する

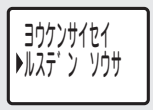
暗証番号を登録すると、外出先から自宅に電話をかけて、留守番電話に録音されている用件を聞くことができます。（リモコン操作　71 ページ）

暗証番号を登録するには

切ボタンを押してから

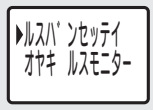
1 機能/戻る/録音 を 押す

2 “ルスデン　ソウサ” を選ぶ



3

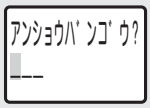
を 押す



4 “アンショウバンゴウ” を選ぶ

5

を 押す

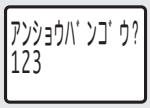


●すでに登録されているときは、＊＊＊と表示されます。確認することはできません。

6 暗証番号を入力する（3 桁）

（例）“123” のとき

（例）

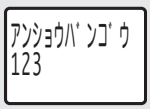


●入力し直すには、

を押します。

7

を 押す



▶ 完了音が鳴ったら 切 を押します。

■暗証番号を登録すると、留守セットしていなくても約 15 回呼出音が鳴ると、リモコン操作のため応答し、通話料金がかかります。応答専用メッセージは聞こえますが、このとき暗証番号を押してリモコン操作をすると、留守セットできます。（外出先から留守セットする　73 ページ）

暗証番号を修正・消去する

暗証番号を修正・消去するには

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 を 押す

▶ヨウケンサイセイ
ルスﾃﾞﾝ ソウサ

2 “ルスデン　ソウサ”を選ぶ

ヨウケンサイセイ
▶ルスﾃﾞﾝ ソウサ

3 押す

▶ルスﾊﾞﾝセッテイ
オヤキ ルスモニター

4 “アンショウバンゴウ”を選ぶ

ヨビﾀﾞｼカイスウ
▶ｱﾝｼｮｳﾊﾞﾝｺﾞｳ

5 押す

ｱﾝｼｮｳﾊﾞﾝｺﾞｳ
***

修正するには

6 押す

ｱﾝｼｮｳﾊﾞﾝｺﾞｳ?
---

7 暗証番号を入力する（３桁）

（例）“456”のとき

（例）

ｱﾝｼｮｳﾊﾞﾝｺﾞｳ?
456

●入力し直すには、キャッチ/消去 を押します。

8 押す

ｱﾝｼｮｳﾊﾞﾝｺﾞｳ
456

▶完了音が鳴ったら 切 を押します。

消去するには

6 キャッチ/消去 を 押す

ｼｮｳｷｮ ｼﾏｽｶ?
YES=[ｹｯﾃｲ]

7 押す

ｼｮｳｷｮ ｼﾏｼﾀ

▶完了音が鳴ったら 切 を押します。

■消去しないときは、手順６の後で 切 を押します。

外出先から用件を聞く（リモコン操作）

外出先から自宅に電話をかけて、留守番電話に録音されている用件を聞くことができます。
必ず、プッシュホンまたはプッシュ信号に切りかえられる電話機で行なってください。
さらに、用件再生時、着信した日時も音声でお知らせします。親機の時計を合わせてください。（27ページ）

外出先から用件を聞くには

■あらかじめ、留守セット（62～63ページ）し、暗証番号を登録（69ページ）してください。

1

自宅に電話をかける

応答メッセージが聞こえたら

2

(#) 暗証番号を押す

（例）暗証番号を“123”にしたとき

(#) (1) (2) (3)

●約30秒以内に、入力間隔を約8秒以上あけずに入力してください。

3

新しい用件が1件目から再生される

●再生が終わると「再生が終わりました」と聞こえます。

終わるときは

4

電話を切る

外出先から新しい用件の有無を確認する（トールセーバ機能）

応答するまでの呼出回数（68ページ）を「トールセーバ」に設定すると、外出先から留守セットされた自宅に電話をかけたときに、呼出回数によって、新しい用件の有無を確認することができます。

■3回目の呼出音でつながったとき
……新しい用件が録音されています。
（新しい用件が残っていると、3回目の呼出音でつながります。暗証番号を入力すると、用件が1件目から再生されます。）

■3回目の呼出音でつながらなかったとき
……新しい用件は録音されていません。
（4回目の呼出音が聞こえてすぐに電話を切ると、通話料金がかかりません。このとき、電話を切らないと6回目で留守応答が始まります。）

- どちらの場合も、電話がつながったら料金がかかります。
- 電話回線の状態により、外出先で聞こえる呼出音と本商品の呼出回数が一致しないことがあります。

再生中、下記の操作ができます。

いま再生中の用件を聞き直す	(1)
1つ前の用件を聞く	(1)▸(1)（約2秒以内に約1秒間隔で続けて押す）
再生を止める（リモコン待ち状態に移る）	(2)
次の用件を聞く	(3)
現在再生中の用件を消す（個別消去）	(#)▸(4)

■ その他のリモコン操作については、リモコン操作の応用をご覧ください。（72ページ）

お知らせ

- (#) 暗証番号を押しても、用件が再生されないときは、再度、手順2を行なってください。
- 暗証番号の入力間隔を約8秒以上あけると電話が切れます。
- リモコン操作で用件を聞いても、留守セットは解除されません。
- 録音がいっぱいになると、自動的に応答専用メッセージにかわります。（61ページ）録音された用件が必要ないときは、個別消去するか、手順3で「再生が終わりました。録音がいっぱいです。これ以上録音できません。」と聞こえたら (#) を押してから (✳) を押して用件をすべて消去してください。
- 音楽などが録音されていると、雑音が入ったり、音質が悪くなったりすることがあります。
- 個別消去の操作をしたときに消去できない場合は、もう一度 (4) を押すか、(#) を押してから (4) を押す操作を素早く行なってください。1つ前の用件を聞きたいときに、同じ用件が繰り返し再生される場合は、もう一度 (1) を素早く2回押してください。

リモコン操作の応用

外出先から用件を聞いた後、約 20 秒間のリモコン待ち状態になります。そのときに下記の操作ができます。

外出先から用件を全部聞くと「再生が終わりました。」と聞こえます（リモコン待ち状態）

用件のはじめから聞き直したり個別消去する	留守番を設定／解除する	用件をすべて消去する
1 (2) 押す	1 (#) 押す	1 (#) 押す
用件が 1 件目から再生されます。 ・ ・ ●途中で再生を止めた用件があるときは、その次の用件から再生を始めます。 ・ ●再生中に必要のない用件だけを消去できます。（個別消去 71 ページ） ・ ・ 「再生が終わりました」と音声でお知らせします。	2 (6) 押す 「留守を設定しました」または「留守を解除しました」と音声でお知らせします。	2 (✳) 押す 「用件を消去しました」と音声でお知らせし、用件がすべて消去されます。

リモコン待ち状態になります。
（約 20 秒たつと、自動的に電話が切れます。）

電話を切る

お知らせ

- 録音がいっぱいになると、自動的に応答専用メッセージになります。（61 ページ）
  録音された用件が必要ないときは、用件をすべて消去するか、用件再生中に個別消去（71 ページ）してください。
- リモコン待ち状態では (#) 暗証番号を押しても用件再生はできません。
- 留守番を設定／解除したり、用件をすべて消去する操作をしたときにうまくできない場合、留守番を設定／解除するときは、もう一度 (6) を押すか、(#) を押してから (6) を押す操作を素早く行なってください。
  用件をすべて消去するときは、もう一度 (✳) を押すか、(#) を押してから (✳) を押す操作を素早く行なってください。

外出先から留守セットする

留守セットし忘れたときなどに、暗証番号を使って外出先から留守セットできます。
必ず、プッシュホンまたはプッシュ信号に切りかえられる電話機で行なってください。

外出先から留守セットするには

■留守番が解除されている状態で、操作してください。
■あらかじめ、暗証番号を登録してください。（69ページ）

1

自宅に電話をかけ呼出音を約15回鳴らす

「ただ今留守にしております。
恐れ入りますが、
のちほどおかけ直しください。」
と聞こえたら

2

(#) 暗証番号を押す

（例）暗証番号を“123”にしたとき

(#) (1) (2) (3)

用件があるとき

3

用件が
1件目から
再生される

●再生が終わると「再生が終わりました。」と聞こえます。
●用件再生を止めたいときは、(2)を押してください。

用件がないとき

3

「用件は録音
されていません」
と聞こえる

4

(#) (6) 押す

●留守セットされます。

5

電話を切る

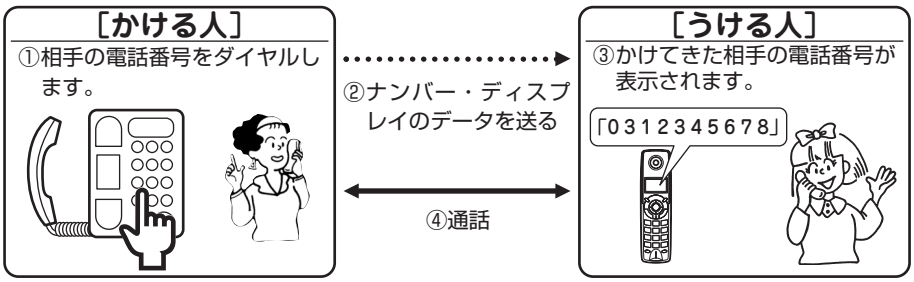
お知らせ
- 暗証番号が登録されていないと、手順1の操作をしてもメッセージは流れず、外出先から留守セットできません。
- 手順4の後に「設定できません。録音がいっぱいです。用件を消去してください。」と聞こえたときは、すでに録音がいっぱいです。留守セットできません。
  録音された用件が必要ないときは、(#)を押してから、(✳)を押して用件をすべて消去するか、用件再生中に個別消去（71ページ）し、再度、手順4を行なってください。

ナンバー・ディスプレイを利用する

当社のナンバー・ディスプレイにご契約され、本商品で設定をすると、相手の電話番号を子機で確認してから、電話にでることができます。
ナンバー・ディスプレイにご契約し、本商品で設定されていないと、機能ははたらきません。（75 ページ）

ナンバー・ディスプレイとは

かけてきた人の電話番号を受ける人の電話機等に表示するサービスです。（有料）
くわしくは、局番なしの 116 番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。



さらにこの電話機では

ナンバー・ディスプレイを利用すると、下記の機能をお使いいただけます。

- 電話にでる前に、かけてきた相手の電話番号を液晶画面に表示します。（76 ページ）
- 電話帳に登録した相手（51 ページ）から電話がかかってくると、電話帳に登録されている名前と電話番号を表示します。
- かけてきた相手の電話番号と日時を確認できます。さらに、その番号へ簡単にかけ直すことができます。（着信メモリを確認する／かけ直す　81 ページ）
- 着信メモリを利用して、相手の電話番号を電話帳に登録することができます。（着信メモリから電話帳に登録する　82 ページ）
- 電話帳に登録した相手からの電話を鳴り分けることができます。（鳴り分け　84 ページ）
- 留守録音した相手の電話番号が通知されているときは、その番号を記録し、用件再生中に液晶画面で表示します。（ナンバースタンプ）
  さらに、用件再生中、その人へ簡単に電話をかけ直すこともできます。（リターンダイヤル　85 ページ）
- 受けたくない相手の電話番号を登録しておくと、その番号からの電話には、メッセージを流して応答し、自動的に切ることができます。（特定番号ガード　86 ページ）
- 公衆電話からかけてきた相手に、メッセージを流して応答し、自動的に切ることができます。（公衆電話ガード　89 ページ）
- 電話番号を通知しないでかけてきた相手に、メッセージを流して応答し、自動的に切ることができます。（非通知ガード　90 ページ）
- 表示圏外からかけてきた相手に、メッセージを流して応答し、自動的に切ることができます。（表示圏外ガード　91 ページ）

1 ナンバー・ディスプレイにご契約する

※ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です。
（月額使用料と工事費用が別途必要です。）

▼

2 ナンバー・ディスプレイを設定する（右側の操作）

手順５の選択項目	内　容
ON	ナンバー・ディスプレイが設定されます。（キャッチホン・ディスプレイは、解除されています。）
ON（キャッチＤアリ）	ナンバー・ディスプレイとキャッチホン・ディスプレイが設定されます。（79ページ）
OFF	ナンバー・ディスプレイとキャッチホン・ディスプレイが解除されます。

お申し込みは

局番なしの　116

受付時間：午前９時～午後９時（年末年始は休業）

（2007年１月現在）

ナンバー・ディスプレイを設定／解除する

■お買い上げ時は「ON」(設定)になっています。

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 を 押す

2 “ナンバーD”を選ぶ

3 押す

4 押す

●現在の設定が表示されます。

5 “ON”を選ぶ

6 押す

▶完了音が鳴ったら 切 を押します。親機の が点灯します。

■解除するときは、手順５で“OFF”を選びます。親機の が消灯します。

ナンバー・ディスプレイを利用する（つづき）

電話がかかってくると、電話をかけてきた相手によって液晶画面には、下記のように表示されます。

●ナンバー・ディスプレイをご利用になると、相手の電話番号が表示されます。

外から電話がかかってくると・・・ ●相手の電話番号が表示されます。	0312345678
電話帳に登録している相手から電話がかかってくると・・・ ●電話帳に登録されている名前と電話番号が表示されます。	ﾕｳｼﾞﾝ 0312345678
電話にでると・・・ ●相手の電話番号と通話時間が表示されます。	0'05 0312345678

●電話番号が表示されないときは・・・

かけてきた相手の方が電話番号を表示しない操作をしたとき、または、表示しない契約になっているとき ●相手の方が「通常非通知（回線ごと非通知）」契約のとき ●「184」をつけてかけてきたとき ●携帯電話やPHSで番号通知設定を「OFF」にしているとき	ﾋﾂｳﾁ
相手の方がナンバー・ディスプレイを提供していない地域からかけている、または、ご契約されている電話会社、サービスの契約条件などにより、電話番号を通知できないとき ●国際電話などのとき	ﾋｮｳｼﾞｹﾝｶﾞｲ
公衆電話からかけてきたとき ●公衆電話からでも「184」を付けてダイヤルしたときは「ヒツウチ」と表示されます。	ｺｳｼｭｳﾃﾞﾝﾜ
一時的な回線の雑音などにより、ナンバー・ディスプレイのデータを正しく受信できなかったとき（故障ではありません。）	ｼﾞｭｼﾝｴﾗｰ

ご注意

- ファクスや他の通信機器に接続したとき、ホームテレホンや構内交換機（PBX）の内線電話機としてお使いになるときなどは、ナンバー・ディスプレイをご使用になれない場合があります。
- ISDN 回線をご使用のときは、INS ナンバー・ディスプレイ契約とナンバー・ディスプレイ対応のアナログポートをもった TA（ターミナルアダプタ）が必要です。くわしくは TA のメーカーにお問い合わせください。
- CES（事業所集団電話）接続時、CES 内線からの着信にはナンバー・ディスプレイは提供されません。
- 本商品と並列に、他の電話機を接続しないでください。かけてきた相手の電話番号が正しく表示されないことがあります。
- ナンバー・ディスプレイ対応のアダプタはお使いにならないでください。本商品だけでナンバー・ディスプレイをご利用になれます。
- ナンバー・ディスプレイの設定操作を行なっても、契約をしないと電話番号は表示されません。必ず、ナンバー・ディスプレイの契約をしてから、設定操作を行なってください。
- ナンバー・ディスプレイに契約された回線は必ず本商品で設定操作を行なってください。設定しないと正常に電話を受けることができません。ナンバー・ディスプレイをご利用にならない場合、「OFF」（解除）に変更してください。（75 ページ）
- 13 桁以上の電話番号からかかってくると、液晶画面を切りかえて表示します。
- 電話帳に登録されている相手から電話がかかってくると、電話帳に登録されている名前と電話番号が表示されます。電話番号の照合方法は、電話番号が 4 桁以上の場合は、4 桁以上の電話番号を選び、下の桁から番号を比較し、かかってきた電話番号と、電話帳に登録されている電話番号のどちらか桁数が少ない位まで一致したものを表示します。3 桁以下の場合は、電話番号の数字が完全に一致している場合のみ、液晶画面に電話帳の名前と電話番号を表示します。
  鳴り分け（84 ページ）も、同様の照合方法で、はたらきます。
  ただし、特定番号ガード（86 ページ）の場合は、照合方法が異なります。
  特定番号ガードでは、桁数に関係なく、かかってきた電話番号と特定番号ガードに登録した電話番号の数字が、完全に一致（全桁一致）したときにのみ、機能がはたらきます。
- ナンバー・ディスプレイご利用時、着信時の電話帳表示（76 ページ）、着信メモリ（81 ページ）、鳴り分け（84 ページ）などを正しく作動させるために、以下の点にご注意ください。
  1）電話帳に登録する電話番号は、同一市内でも必ず市外局番から入力してください。
  2）電話帳に登録するときは、同一の電話番号を（別の名前や名前の有無などで）複数登録しないでください。
- 着信の途中で相手が電話を切り、約 5 秒以内に電話がかかってくると（ガードしたい相手を含む）、ナンバー・ディスプレイ機能が正常にはたらかず、電話にでてもすぐに切れる場合があります。（この場合は、すぐに電話を切ってください。）
  設定されている呼出音が鳴り、液晶画面に「チャクシン」と表示され、呼出音が正常に鳴った後、相手の電話番号が正しく表示されてから電話にでてください。（このとき、ガード機能は正常に、はたらきます。）

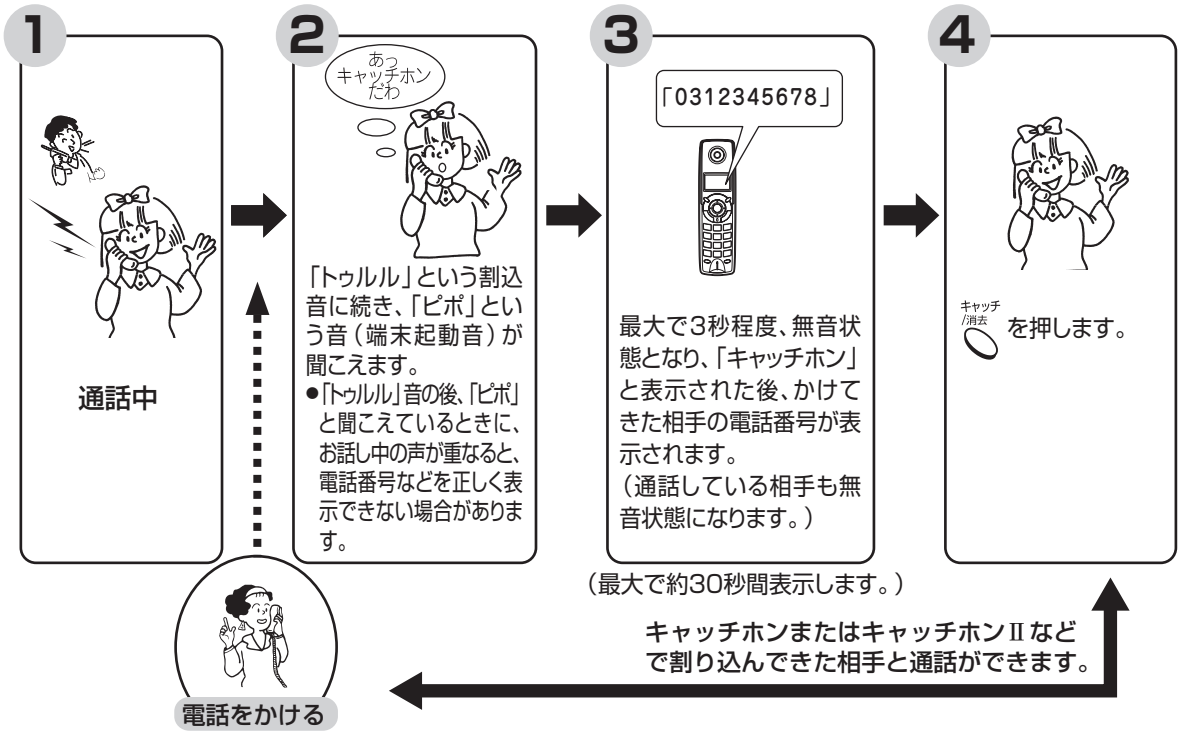
（2007 年 1 月現在）

キャッチホン・ディスプレイを利用する

当社のナンバー・ディスプレイの他に、キャッチホン・ディスプレイとキャッチホンまたはキャッチホンⅡなどのサービスにご契約され、本商品で設定をすると、通話中にかけてきた別の相手の電話番号を液晶画面で確認してから、キャッチボタンで切りかえることができます。

キャッチホン・ディスプレイとは

通話中にキャッチホンまたはキャッチホンⅡなどで、割り込んでかけてきた相手の電話番号を、受ける人の電話機などに表示する「ナンバー・ディスプレイ」のオプションサービスです。
ナンバー・ディスプレイおよびキャッチホンまたはキャッチホンⅡなどのサービスに加えて、月額使用料が必要です。くわしくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。



さらにこの電話機では

キャッチホン・ディスプレイを利用すると、下記の機能をお使いいただけます。

- 電話帳に登録している相手から、電話番号を通知して電話がかかってくると、電話帳に登録している名前と電話番号が表示されます。
- キャッチホンまたはキャッチホンⅡなどで割り込んできた相手が非通知、公衆電話、表示圏外のときは、それぞれ「ヒツウチ」「コウシュウデンワ」「ヒョウジケンガイ」と表示されます。（76ページ）
- キャッチホンまたはキャッチホンⅡなどで割り込んできた相手の電話番号を、通話中の子機の着信メモリに記録します。この場合は、日時の後に「＊」が表示されます。（着信メモリを確認する／かけ直す　81ページ）
- 着信メモリを利用して、相手の電話番号を電話帳に登録することができます。（着信メモリから電話帳に登録する　82ページ）

1 次の①～③のそれぞれにご契約する
①ナンバー・ディスプレイ
②キャッチホン・ディスプレイ
③キャッチホンまたはキャッチホンⅡなど

■ナンバー・ディスプレイのご契約に加えてキャッチホン・ディスプレイとキャッチホンまたはキャッチホンⅡなどのご契約が必要です。
（月額使用料と工事費用が別途必要です。）

▼

2 キャッチホン・ディスプレイを設定する（右側の操作）

手順５の選択項目	内　容
ON	ナンバー・ディスプレイが設定されます。（キャッチホン・ディスプレイは、解除されています。）（75ページ）
ON（キャッチＤアリ）	ナンバー・ディスプレイとキャッチホン・ディスプレイが設定されます。
OFF	ナンバー・ディスプレイとキャッチホン・ディスプレイが解除されます。

お申し込みは
局番なしの　116
受付時間：午前９時～午後９時（年末年始は休業）
（2007年１月現在）

キャッチホン・ディスプレイを設定／解除する

■お買い上げ時はナンバー・ディスプレイ「ON」（設定）になっています。

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 を 押す

2 “ナンバーD”を選ぶ

3 押す

4 押す

●現在の設定が表示されます。

5 “ON（キャッチＤアリ）”を選ぶ

6 押す

▶完了音が鳴ったら 切 を押します。親機の が点灯します。

■解除するときは、手順５で“OFF”を選びます。親機の が消灯します。（ナンバー・ディスプレイも解除されます。）

ご注意

- ファクスや他の通信機器に接続したとき、ホームテレホンや構内交換機（PBX）の内線電話機としてお使いになるときなどは、ナンバー・ディスプレイおよびキャッチホン・ディスプレイはお使いになれない場合があります。
- ISDN 回線をご使用のときは、INS ナンバー・ディスプレイ契約とナンバー・ディスプレイならびにキャッチホン・ディスプレイにも対応しているアナログポートをもった TA（ターミナルアダプタ）が必要です。
- キャッチホン Ⅱ やマジックボックスで割り込み音の回数を「0」に設定すると、キャッチホン・ディスプレイは動作しませんのでご注意ください。くわしくは、局番なしの 116 番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- 大きな声で通話しているときや、本商品が局の交換機から遠い場所に設置されているときは、電話番号（または電話帳に登録した名前）が表示されない場合があります。
- 通話中にかけてきた別の相手に、本商品の鳴り分け、公衆電話ガード、非通知ガード、表示圏外ガード、特定番号ガードはいずれもはたらきません。
- 13 桁以上の電話番号からかかってくると、液晶画面を切りかえて表示します。
- 通話中にかけてきた相手の電話番号などは、約 30 秒間表示されます。表示中にキャッチボタンを押すと、通話時間の表示となります。
- キャッチボタンを押した後、後からかけてきた相手につながるまで多少時間がかかることがあります。
- CES（事業所集団電話）接続時、CES 内線からの着信にはキャッチホン・ディスプレイは提供されません。
- 必ず、ナンバー・ディスプレイとキャッチホン・ディスプレイ、キャッチホンまたはキャッチホン Ⅱ などにそれぞれ契約してから、設定操作を行なってください。
  設定をしないと、キャッチホン・ディスプレイは正常にはたらきません。また、設定操作を行なっても、キャッチホン・ディスプレイの契約をしていないと、相手の電話番号は表示されません。キャッチホン・ディスプレイをご利用にならない場合、「ON」（設定）または「OFF」（解除）に変更してください。（79 ページ）
- ダイヤル中、保留中、留守応答中、リモコン操作中、非通知ガード・公衆電話ガード・表示圏外ガード動作中にかかってきた電話番号は、表示されません。また、着信メモリにも記録されません。
- 特定番号として登録した受けたくない相手からの着信でも、特定番号ガードははたらかず、そのまま電話番号が表示されます。切りかえる場合は、ご注意ください。（この場合、着信メモリにも電話番号しか記録されません。）
- 留守録音中および通話録音中にキャッチホンが入ると、キャッチホンの信号音（「ピポッ・ジャー」または「ピポッ」）が録音されます。
- 通話中、キャッチホンの信号音と同等の音声があると、通話が途切れる場合があります。
- キャッチホン着信時には、約 1 秒程度通話が途切れます。また、従来の着信表示音に加えて「ピポッ」といった割込音が入ります。この割込音と通話中の声が重なりますと、電話番号などの表示ができないことがあります。

（2007 年 1 月現在）

着信メモリを確認する／かけ直す

契約・設定

ナンバー・ディスプレイにご契約し、本商品で設定されていないと、機能ははたらきません。（75 ページ）
子機の時計を合わせると、かけてきた相手の電話番号と着信日時を、子機ごとに最大 30 件（1 件につき最大 20 桁まで）自動的に記録し（着信メモリ）、確認することができます。さらに、その番号へ簡単にかけ直すことができます。

着信メモリを確認してかけ直すには

切ボタンを押してから

1 電話帳/決定 ボタン 押す

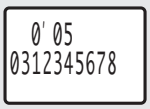
- 最後に着信した番号が表示されます。
- 13 桁以上の電話番号は液晶画面を切りかえて表示します。

2 着信メモリを確認する

- 確認を終わるときは、切 を押します。
- 電話帳に登録している相手のときは、#DEL を押すと電話番号が表示されます。

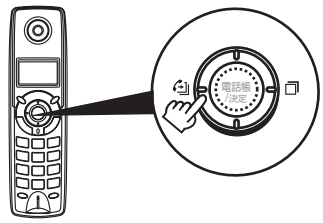
かけ直したい番号が表示されたら

3 押す（使用中ランプ点灯）



- 表示された電話番号に自動的にダイヤルします。

▶ 通話が終わったら、親機または充電器に戻す、または 切 を押します。



■電話帳に登録している相手のときは、着信メモリに、名前も記録されます。
名前を登録していないときは、電話番号のみ記録されます。

■ナンバー・ディスプレイご利用時、着信時の電話帳表示（76 ページ）、着信メモリ（81 ページ）、鳴り分け（84 ページ）などを正しく作動させるために、以下の点にご注意ください。
1）電話帳に登録する電話番号は、同一市内でも必ず市外局番から入力してください。
2）電話帳に登録するときは、同一の電話番号を（別の名前や名前の有無などで）複数登録しないでください。

■キャッチホン・ディスプレイをご利用になっていると、後からかけてきた相手の電話番号を通話中の子機の着信メモリに記録します。この場合は、日時の後に「＊」が表示されます。

■公衆電話ガード、非通知ガード、表示圏外ガードを設定中、「コウシュウデンワ」「ヒツウチ」「ヒョウジケンガイ」から電話があると着信メモリに記録されます。なお、これらの着信情報にかけ直すことはできません。かけ直すと、「ピピピ」と鳴って通常状態に戻ります。

■特定番号ガード設定中、「特定番号」から電話があると着信メモリに「■トクテイガード■」と記録されます。このとき #DEL を押すと電話番号が表示されます。解除しているときは、電話番号のみ記録されます。

お知らせ
- 着信メモリが 30 件を超えると、古いものから順に消去され、新しい電話番号が記録されます。
- 手順 2 で上下左右ボタンの下を押すと、押すたびに、古い番号が表示されます。
- かけたい電話番号を表示させた後、ハンズフリー を押すと、表示されている電話番号に自動的に電話をかけ、ハンズフリーで通話することができます。
- 携帯通話設定機能（34 ～ 37 ページ）を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の携帯通話ランプが約 5 秒間点滅します。
- 子機が親機上または充電器上にあるときに を押しても、機能ははたらきません。

着信メモリから電話帳に登録する

契約・設定

ナンバー・ディスプレイにご契約し、本商品で設定されていないと、機能ははたらきません。（75 ページ）
着信メモリに記録されている電話番号を電話帳に登録することができます。

着信メモリから電話帳に登録するには

切ボタンを押してから

1

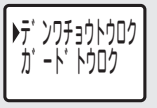
押す

- 最後に着信した番号が表示されます。
- 13 桁以上の電話番号は液晶画面を切りかえて表示します。

2 登録したい電話番号を表示させる

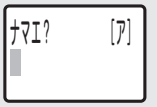
3

押す



4

押す



5 ダイヤルボタンで名前を入力する
（52 ～ 54 ページ）
（最大　12 文字）

（例）“ユウジン”のとき

- 名前を入力しないときは、手順 6 に移ってください。

6

押す

7

押す

ナンバー・ディスプレイ

お知らせ

- 電話帳は、名前を入力せずに、電話番号だけでも登録することができます。
- ナンバー・ディスプレイご利用時、着信時の電話帳表示（76 ページ）、着信メモリ（81 ページ）、鳴り分け（84 ページ）などを正しく作動させるために、以下の点にご注意ください。
  1）電話帳に登録する電話番号は、同一市内でも必ず市外局番から入力してください。
  2）電話帳に登録するときは、同一の電話番号を（別の名前や名前の有無などで）複数登録しないでください。
- スペースも 1 文字として数えます。名前に 12 文字（濁点、半濁点を含む）をすべて使用するときは、スペースを入力せずに名前を入力してください。
- 電話番号が通知されない着信情報（コウシュウデンワ、ヒツウチ、ヒョウジケンガイ、ジュシンエラー）は、電話帳に登録することはできません。

着信メモリを消去する

契約・設定

着信メモリを１件ずつ消去するには（一件消去）

切ボタンを押してから

1

押す

```
5月12日12:34
0612345678
着
```

- 最後に着信した番号が表示されます。
- 13桁以上の電話番号は液晶画面を切りかえて表示します。

2 消去したい電話番号を表示させる

```
5月12日10:34
0312345678
着
```

3 機能/戻る/録音
押す

```
▶ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳﾄｳﾛｸ
ｶﾞｰﾄﾞﾄｳﾛｸ
```

4 “ショウキョ（１ケン）”を選ぶ

```
ｶﾞｰﾄﾞﾄｳﾛｸ
▶ｼｮｳｷｮ(1ｹﾝ)
```

5

押す

```
ｼｮｳｷｮ ｼﾏｽｶ?
YES=[ｹｯﾃｲ]
```

6

押す

```
ｼｮｳｷｮ ｼﾏｼﾀ
```

▶ 完了音が鳴ったら 切 を押します。

■消去しないときは、手順５の後で 切 を押します。

着信メモリをすべて消去するには（全件消去）

切ボタンを押してから

1

押す

```
5月12日12:34
0612345678
着
```

- 最後に着信した番号が表示されます。
- 13桁以上の電話番号は液晶画面を切りかえて表示します。

2 機能/戻る/録音
押す

```
▶ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳﾄｳﾛｸ
ｶﾞｰﾄﾞﾄｳﾛｸ
```

3 “ショウキョ（スベテ）”を選ぶ

```
ｼｮｳｷｮ(1ｹﾝ)
▶ｼｮｳｷｮ(ｽﾍﾞﾃ)
```

4

押す

```
ｼｮｳｷｮ ｼﾏｽｶ?
YES=[ｹｯﾃｲ]
```

5

押す

```
ｼｮｳｷｮ ｼﾏｼﾀ
```

■消去しないときは、手順４の後で 切 を押します。

鳴り分けを使う

契約・設定

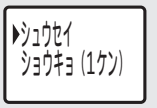
ナンバー・ディスプレイにご契約し、本商品で設定されていないと、機能ははたらきません。（75 ページ）
電話帳に登録した相手からの電話を「電話番号ごとに」設定した呼出音で鳴り分けることができます。（鳴り分け）鳴り分けの呼出音は 10 種類の中から選んで設定することができます。
鳴り分けを設定していない相手からの電話は通常の呼出音で鳴ります。（31 ページ）

電話帳で鳴り分けを設定するには

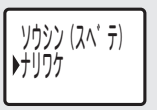
切ボタンを押してから

1 鳴り分けを設定したい相手を表示する

2 機能/戻る/録音 を押す



3 “ナリワケ”を選ぶ



4

押す

●鳴り分けが設定されているときは、現在設定されている呼出音が鳴ります。

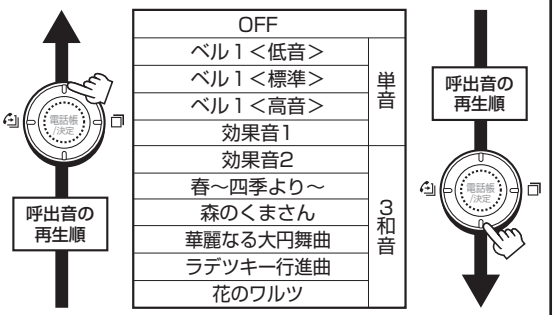
5 鳴り分けの呼出音を選ぶ

●選ぶたびに呼出音が鳴ります。（最大約 1 分）
●お知らせするときの音量は呼出音量と連動します。

▶ を押し、完了音が鳴ったら 切 を押します。

■解除するときは手順５で“OFF ”を選びます。

鳴り分けの呼出音の種類（10 種類）



※鳴り分けしないときは「OFF」を選びます。
その場合、通常の呼出音（31 ページ）で鳴ります。

お知らせ ●夜間時間帯に上記操作を行なうと、手順 4、5 以降でお知らせする音量は、夜間呼出音量と連動します。（96 ページ）

リターンダイヤルで電話をかける（リターンダイヤル）

契約・設定

ナンバー・ディスプレイにご契約し、本商品で設定されていないと、機能ははたらきません。（75 ページ）
留守録音した相手の電話番号が通知されているときは、その番号を記録（ナンバースタンプ）し、子機で用件再生中に液晶画面で表示します。
さらに、用件再生中、その人へ簡単に電話をかけ直すこともできます。（リターンダイヤル）

■用件再生中（63 ページ）で、電話番号が液晶画面に表示されているときに行なってください。（音声ではお知らせしません。）
■親機で用件再生中に、親機または充電器から子機をとっても、リターンダイヤルで発信することはできません。

リターンダイヤルで発信するには

親機ではできません。

1 「用件を聞くには（用件再生）」（63 ページ）の操作をして、子機で用件を再生する

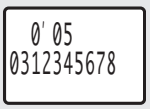
●液晶画面の２行目には、「アタラシイ　ヨウケン」または「イチドキイタ　ヨウケン」と表示されます。

2 相手の電話番号が通知されているときは、再生中に、その番号が表示される

●電話帳に登録している相手でも、電話番号のみ表示します。（名前は表示しません。）
●ここで電話番号が表示されないときは、リターンダイヤルで発信することはできません。

用件再生中、電話番号が表示されているときに

3 押す（使用中ランプ点灯）



●子機が親機上または充電器上にあるときは、子機をとってください。
●表示された電話番号に自動的にダイヤルします。

通話が終わったら

4 戻す または 押す

ナンバー・ディスプレイ

お知らせ
- 手順２で電話番号が表示された場合は、液晶画面がその用件の着信日時の表示にかわってからでも、リターンダイヤルで発信することができます。
- 携帯通話設定機能（34 ～ 37 ページ）を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の携帯通話ランプが約５秒間点滅します。

特定番号からの電話をガードする（特定番号ガード）

ナンバー・ディスプレイにご契約し、本商品で設定されていないと、機能ははたらきません。（75 ページ）
電話を直接受けたくない相手の電話番号を特定番号として登録しておくと、その番号からの電話には、メッセージを流して自動的に電話を切ります。（すべての子機で、呼出音は鳴りません。）特定番号は、**すべての子機兼用で最大 30 件まで登録できます。**

特定番号を登録するには

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 **押す**

▶ﾖｳｹﾝｻｲｾｲ
ﾙｽﾃﾞﾝ ｿｳｻ

2 “ナンバーD”を選ぶ

ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳｺﾋﾟｰ
▶ﾅﾝﾊﾞｰD

3

押す

▶ﾅﾝﾊﾞｰDｾｯﾃｲ
ﾋﾂｳﾁｶﾞｰﾄﾞ

4 “トクテイガード”を選ぶ

ｹﾝｶﾞｲｶﾞｰﾄﾞ
▶ﾄｸﾃｲｶﾞｰﾄﾞ

5

押す

▶ﾄｳﾛｸ
ｶｸﾆﾝ

6

押す

ﾃﾞﾝﾜﾊﾞﾝｺﾞｳ?

7 市外局番から電話番号を入力する（最大 20 桁）

（例）“0312345678”のとき

ﾃﾞﾝﾜﾊﾞﾝｺﾞｳ?
0312345678

●途中で入力し直すには キャッチ/消去 を押します。

8

押す

▶ﾄｳﾛｸ ｼﾏｼﾀ

●登録すると、親機の ガード （以下、ガードランプ）が点灯します。

▶ 完了音が鳴ったら 切 を押します。

公衆電話ガード、非通知ガード、表示圏外ガード、特定番号ガードの機能のうちいずれか 1 つが設定されていると、親機のガードランプが点灯します。

●特定番号ガードのメッセージ

「申し訳ありませんが、こちらの都合により電話をおつなぎすることができません。」

着信メモリを利用して特定番号を登録するには

切ボタンを押してから

1

押す

```
5月12日12:34
0612345678
          着
```

- 最後に着信した番号が表示されます。
- 13桁以上の電話番号は、液晶画面を切りかえて表示します。

2 登録したい電話番号を表示させる

```
5月12日10:34
0312345678
          着
```

3

押す

```
▶ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳﾄｳﾛｸ
ｶﾞｰﾄﾞﾄｳﾛｸ
```

4 “ガードトウロク”を選ぶ

```
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳﾄｳﾛｸ
▶ｶﾞｰﾄﾞﾄｳﾛｸ
```

5

押す

```
ﾃﾞﾝﾜﾊﾞﾝｺﾞｳ?
0312345678
```

6

押す

```
ﾄｳﾛｸ ｼﾏｼﾀ
```

- 登録すると、親機のガードランプが点灯します。

お知らせ

- 緊急の用件でも特定番号からの呼出音は鳴りませんので、登録する番号には、十分ご注意ください。
- かけてきた相手にメッセージが流れると、相手に通話料金がかかります。
- 特定番号ガードで応答した直後に電話をかけると、ガードした相手とつながる場合があります。電話をかけるときは、少ししてから、かけてください。
- 特定番号ガードの設定・解除の操作はありません。特定番号ガードを解除したいときは、登録されている特定番号を1件ずつすべて消去してください。（88ページ）
- 特定番号の登録件数が30件を超えると、登録できなくなります。不要になった特定番号を消去してください。（88ページ）
- 特定番号ガードで応答中は、親機のガードランプが点滅します。
- 特定番号ガード動作中に、かかってきたガードしたい相手からの電話（キャッチホン）は、ガードできません。また、動作直後に、電話番号が表示されずにガードしたい相手から通常の呼出音で電話がかかってくる場合があります。
- 特定番号が登録されていても、外からの相手と通話中にかかってきたガードしたい相手からの電話（キャッチホン）には、「特定番号ガード」ははたらきません。なお、キャッチホン・ディスプレイをご利用になっていると、ガードしたい相手でも、電話番号が表示されますので、ご注意ください。
- 電話番号が通知されない着信情報（コウシュウデンワ、ヒツウチ、ヒョウジケンガイ、ジュシンエラー）は、特定番号に登録することはできません。

特定番号からの電話をガードする（特定番号ガード）（つづき）

特定番号を確認する／１件ずつ消去するには

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 を 押す

▶ﾖｳｹﾝｻｲｾｲ
ﾙｽﾃﾞﾝ ｿｳｻ

2 “ナンバーD”を選ぶ

ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳｺﾋﾟｰ
▶ﾅﾝﾊﾞｰD

3 電話帳/決定 を 押す

▶ﾅﾝﾊﾞｰDｾｯﾃｲ
ﾋﾂｳﾁｶﾞｰﾄﾞ

4 “トクテイガード”を選ぶ

ｹﾝｶﾞｲｶﾞｰﾄﾞ
▶ﾄｸﾃｲｶﾞｰﾄﾞ

5 電話帳/決定 を 押す

▶ﾄｳﾛｸ
ｶｸﾆﾝ

6 “カクニン”を選ぶ

ﾄｳﾛｸ
▶ｶｸﾆﾝ

確認するには

7 電話帳/決定 を 押す

▌ﾄｸﾃｲｶﾞｰﾄﾞ▐
0312345678

8 登録されている特定番号を確認する

▌ﾄｸﾃｲｶﾞｰﾄﾞ▐
0612345678

▶ 終わるときは 切 を押します。

１件ずつ消去するには

■特定番号は、一度にすべて消去することはできません。

7 電話帳/決定 を 押す

▌ﾄｸﾃｲｶﾞｰﾄﾞ▐
0312345678

8 消去したい番号を選ぶ

▌ﾄｸﾃｲｶﾞｰﾄﾞ▐
0612345678

9 キャッチ/消去 を 押す

ｼｮｳｷｮ ｼﾏｽｶ?
YES=[ｹｯﾃｲ]

10 電話帳/決定 を 押す

ｼｮｳｷｮ ｼﾏｼﾀ

▶ 完了音が鳴ったら 切 を押します。

公衆電話からの電話をガードする（公衆電話ガード）

契約・設定

ナンバー・ディスプレイにご契約し、本商品で設定されていないと、機能ははたらきません。（75 ページ）
公衆電話からかけてきた相手に、メッセージを流して自動的に電話を切ります。（すべての子機で、呼出音は鳴りません。）（かけてきた相手に通話料金がかかります。）お買い上げ時は、「OFF」（解除）に設定されています。

公衆電話ガードを設定するには

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 を 押す

▶ヨウケンサイセイ
ルステ゛ン ソウサ

2 “ナンバーD”を選ぶ

テ゛ンワチョウコピ゛ー
▶ナンハ゛ーD

3

押す

▶ナンハ゛ーDセッテイ
ヒツウチガ゛ート゛

4 “コウシュウガード”を選ぶ

ヒツウチガ゛ート゛
▶コウシュウガ゛ート゛

5

押す

コウシュウガ゛ート゛
▲▼OFF

●現在の設定が表示されます。

6 “ON”を選ぶ

コウシュウガ゛ート゛
▲▼ON

7

押す

ヒツウチガ゛ート゛
▶コウシュウガ゛ート゛

●設定すると、親機のガードランプが点灯します。

▶ 完了音が鳴ったら 切 を押します。

■**解除するときは、手順６で“OFF”を選びます。**

公衆電話ガード、非通知ガード、表示圏外ガード、特定番号ガードの機能のうちいずれか１つが設定されていると、親機のガードランプが点灯します。

●公衆電話ガードのメッセージ

「恐れ入りますが、番号を通知できる電話からおかけ直しください。」

お知らせ

- かけてきた相手にメッセージが流れると、相手に通話料金がかかります。
- 公衆電話ガードで応答した直後に電話をかけると、ガードした相手とつながる場合があります。電話をかけるときは、少ししてから、かけてください。
- 公衆電話ガードで応答中は、親機のガードランプが点滅します。
- 公衆電話ガード動作中に、かかってきたガードしたい相手からの電話（キャッチホン）は、ガードできません。また、動作直後に、電話番号が表示されずにガードしたい相手から通常の呼出音で電話がかかってくる場合があります。
- 「公衆電話ガード」が設定されていても、外からの相手と通話中にかかってきたガードしたい相手からの電話（キャッチホン）には、「公衆電話ガード」ははたらきません。なお、キャッチホン・ディスプレイをご利用になっていると、「コウシュウデンワ」と表示されます。

電話番号を通知してこない電話をガードする（非通知ガード）

契約・設定

ナンバー・ディスプレイにご契約し、本商品で設定されていないと、機能ははたらきません。（75 ページ）
電話をかけてきた相手が電話番号を通知してこない「非通知」のときは、メッセージを流して自動的に電話を切ります。（すべての子機で、呼出音は鳴りません。）
（かけてきた相手に通話料金がかかります。）相手が電話番号を通知してかけてきたときは、呼出音が鳴ります。
お買い上げ時は、「OFF」（解除）に設定されています。

非通知ガードを設定するには

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 を 押す

2 “ナンバーD”を選ぶ

3 押す

4 “ヒツウチガード”を選ぶ

5 押す

●現在の設定が表示されます。

6 “ON”を選ぶ

7 押す

●設定すると、親機のガードランプが点灯します。

▶ 完了音が鳴ったら 切 を押します。

■解除するときは、手順６で“OFF”を選びます。

公衆電話ガード、非通知ガード、表示圏外ガード、特定番号ガードの機能のうちいずれか 1 つが設定されていると、親機のガードランプが点灯します。

●非通知ガードのメッセージ

「恐れ入りますが、電話番号の前に 186 をつけてダイヤルするか、番号を通知できる電話からおかけ直しください。」

お知らせ

- かけてきた相手にメッセージが流れると、相手に通話料金がかかります。
- 非通知ガードで応答した直後に電話をかけると、ガードした相手とつながる場合があります。電話をかけるときは、少ししてから、かけてください。
- 当社の「ナンバー・リクエスト」サービスのご契約は、必要ありません。
- 非通知ガードで応答中は、親機のガードランプが点滅します。
- 非通知ガード動作中に、かかってきたガードしたい相手からの電話（キャッチホン）は、ガードできません。また、動作直後に、電話番号が表示されずにガードしたい相手から通常の呼出音で電話がかかってくる場合があります。
- 「非通知ガード」が設定されていても、外からの相手と通話中にかかってきたガードしたい相手からの電話（キャッチホン）には、「非通知ガード」ははたらきません。
  なお、キャッチホン・ディスプレイをご利用になっていると、「ヒツウチ」と表示されます。

表示圏外からの電話をガードする（表示圏外ガード）

契約・設定

ナンバー・ディスプレイにご契約し、本商品で設定されていないと、機能ははたらきません。（75 ページ）
表示圏外からかけてきた相手（国際電話など）に、メッセージを流して自動的に電話を切ります。（すべての子機で、呼出音は鳴りません。）（かけてきた相手に通話料金がかかります。）
お買い上げ時は「OFF」（解除）に設定されています。

表示圏外ガードを設定するには

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 を 押す

▶ﾖｳｹﾝｻｲｾｲ
ﾙｽﾃﾞﾝ ｿｳｻ

2 “ナンバーD”を選ぶ

ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳｺﾋﾟｰ
▶ﾅﾝﾊﾞｰD

3

押す

▶ﾅﾝﾊﾞｰDｾｯﾃｲ
ﾋｮｳﾁｶﾞｰﾄﾞ

4 “ケンガイガード”を選ぶ

ｺｳｼｭｳｶﾞｰﾄﾞ
▶ｹﾝｶﾞｲｶﾞｰﾄﾞ

5

押す

ｹﾝｶﾞｲｶﾞｰﾄﾞ
▲▼OFF

●現在の設定が表示されます。

6 “ON”を選ぶ

ｹﾝｶﾞｲｶﾞｰﾄﾞ
▲▼ON

7

押す

ｺｳｼｭｳｶﾞｰﾄﾞ
▶ｹﾝｶﾞｲｶﾞｰﾄﾞ

●設定すると、親機のガードランプが点灯します。

▶ 完了音が鳴ったら 切 を押します。

■**解除するときは、手順６で“OFF”を選びます。**

公衆電話ガード、非通知ガード、表示圏外ガード、特定番号ガードの機能のうちいずれか１つが設定されていると、親機のガードランプが点灯します。

●表示圏外ガードのメッセージ

「恐れ入りますが、番号を通知できる電話からおかけ直しください。」

お知らせ

- かけてきた相手にメッセージが流れると、相手に通話料金がかかります。
- 表示圏外ガードで応答した直後に電話をかけると、ガードした相手とつながる場合があります。電話をかけるときは、少ししてから、かけてください。
- 表示圏外ガードで応答中は、親機のガードランプが点滅します。
- 表示圏外ガード動作中に、かかってきたガードしたい相手からの電話（キャッチホン）は、ガードできません。また、動作直後に、電話番号が表示されずにガードしたい相手から通常の呼出音で電話がかかってくる場合があります。
- 「表示圏外ガード」が設定されていても、外からの相手と通話中にかかってきたガードしたい相手からの電話（キャッチホン）には、「表示圏外ガード」ははたらきません。
  なお、キャッチホン・ディスプレイをご利用になっていると、「ヒョウジケンガイ」と表示されます。

ガードボタンを使う

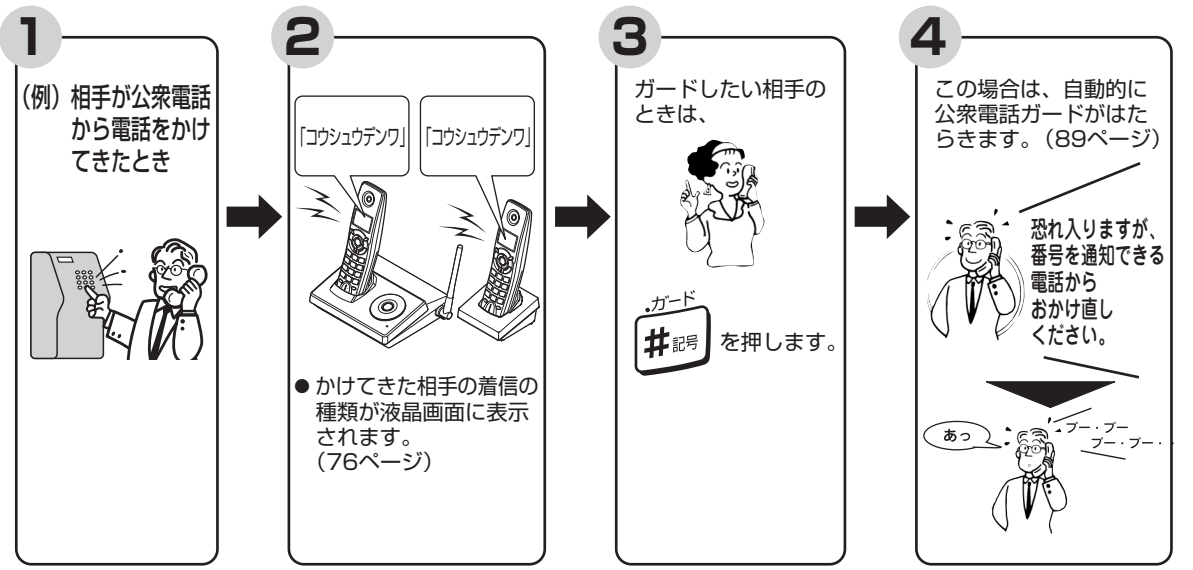
契約・設定

ナンバー・ディスプレイにご契約し、本商品で設定されていないと、機能ははたらきません。（75 ページ）

ガード機能を設定していなくても、ガードボタンを使って、その着信に限りガード機能をはたらかせることができます。

着信中にガードボタンを利用すると

（例：イメージ図）



ナンバー・ディスプレイ

その着信に限り、ガードボタンを使ってガード機能をはたらかせるには

着信中に

（例）相手が“公衆電話”のとき

ガード
#記号
押す

●親機のガードランプが点滅します。

▶ ガード機能がはたらきます。（流れるメッセージは、着信の種類【公衆電話からの着信・電話番号を通知してこない非通知の着信・表示圏外からの着信】によって、異なります。）

●ガードボタンを押したときにはたらくガード機能一覧

液晶画面の表示	ガード機能の種類
ヒツウチ	非通知ガード（90 ページ）
コウシュウデンワ	公衆電話ガード（89 ページ）
ヒョウジケンガイ	表示圏外ガード（91 ページ）
電話番号*	特定番号ガード（86 ページ）

＊相手の方が電話番号を通知してかけてきたとき

お知らせ

- かけてきた相手にメッセージが流れると、相手に通話料金がかかります。
- 公衆電話ガード、非通知ガード、表示圏外ガード、特定番号ガードのいずれかで応答した直後に電話をかけると、拒否した相手とつながる場合があります。電話をかけるときは、少ししてから、かけてください。
- 非通知ガード、公衆電話ガード、表示圏外ガード、特定番号ガードのいずれかで応答中は、親機のガードランプが点滅します。

プッシュホンサービスを利用する

ダイヤル回線でご使用の場合でも、相手を呼出した後にトーンボタンを押すことにより、プッシュホンサービス（銀行 ANSER、クレジット通話サービス、照会案内サービス、ホームテレホンにおけるテレコントロール、留守番電話における遠隔制御など）を利用することができます。

プッシュホンサービスを利用するには

1 各種サービスにダイヤルする

電話がつながり、案内メッセージが流れたら

2 トーン 押す

トーン信号とは、プッシュ回線で電話をかけるときの「ピッ、ポッ、パッ」という音のことです。ダイヤル回線でご契約されている方でもトーンボタン（トーン）を押すことにより、このトーン信号を出すことができます。プッシュ回線をお使いの方は、必要ありません。

3 アナウンスにしたがって操作する

- これ以降は、ダイヤルボタンを押すと、トーン信号が送られます。

▶ 電話を切ると、自動的にもとのダイヤル回線の信号に戻ります。

お知らせ

- トーンを使ってもサービスが利用できないときは、サービス提供先にお問い合わせください。

キャッチホンサービスを利用する（キャッチ）

当社のキャッチホンサービスにご契約されると、通話中にかかってきた別の相手とお話することができます。

キャッチホンを利用するには

通話中にキャッチホンの信号「プッ、プッ」音が聞こえたら

キャッチ/消去 押す

▶ もう一度押すと、もとの相手につながります。

■ **キャッチホンサービスは、当社へのお申し込みが必要です。（有料）**

お知らせ

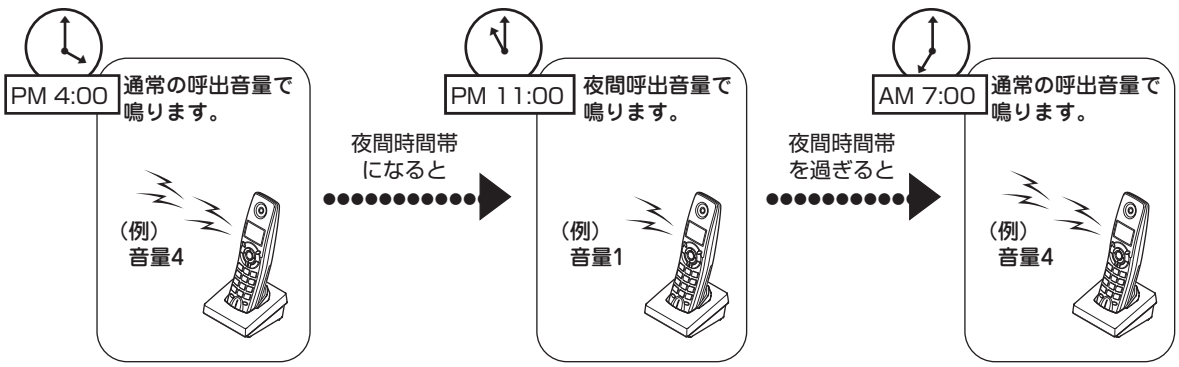
- キャッチホンサービスをご利用のとき、キャッチ/消去を押した後、後からかけてきた相手につながるまで、多少時間がかかることがあります。
- ファクスに接続すると、キャッチホンサービスを利用できない場合があります。必ず、ファクスの取扱説明書をご覧ください。
- キャッチホンサービスのご契約に関しては、局番なしの 116 番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

夜間呼出音量を設定する

夜間呼出音量と夜間時間帯を設定すると、設定した時間帯に外から電話がかかってきたときに、設定した夜間呼出音量で鳴らすことができます。設定した時間帯以外は、通常の呼出音量で鳴ります。
夜間呼出音量は、「音量 1」から「音量 4」、「消音」、「夜間設定なし」の６種類の中から選ぶことができます。
お買い上げ時は、夜間呼出音量は「夜間設定なし」、夜間時間帯は「0 ： 00～6 ： 00」に設定されています。

夜間時間帯に電話がかかってくると

(例) 夜間呼出音量を“音量 1”、夜間時間帯を“22 ： 00～6 ： 00”、通常の呼出音量を“音量 4”に設定したとき



■あらかじめ、設定したい子機の時計を合わせてください。(27 ページ)

■夜間呼出音量を設定すると、夜間時間帯は、下記の音量もかわります。
- 呼出音の種類を選んでいるときの音量※(31 ページ)
- 内線の呼出音量(46～50 ページ)※
- 鳴り分けの呼出音を選んでいるときの音量※(84 ページ)
- ドアホンの呼出音量(114 ページ)※

※…消音に設定していると、音量 1 で鳴ります。

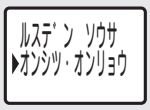
夜間時間帯を設定するには

■あらかじめ、設定したい子機の時計を合わせてください。(27ページ)

切ボタンを押してから

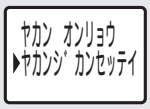
1 機能/戻る/録音 押す

2 “オンシツ・オンリョウ”を選ぶ



3 押す

4 “ヤカンジカンセッテイ”を選ぶ



5 押す

●現在の設定が表示されます。

6 ダイヤルボタンで時間帯を入力する
(開始時刻、終了時刻
それぞれ24時間制で4桁)

(例)“午後10時50分～
午前8時50分”のとき

(例)

2 2 5 0 0 8 5 0

●入力し直すには、上下左右ボタンを押して、カーソルを修正したい数字に移動させます。

▶ 電話帳/決定 を押し、完了音が鳴ったら 切 を押します。

■夜間時間帯を設定しただけでは、機能ははたらきません。必ず、夜間呼出音量の設定を行なってください。(96ページ)

便利な機能

お知らせ ●夜間時間帯は、開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定することはできません。

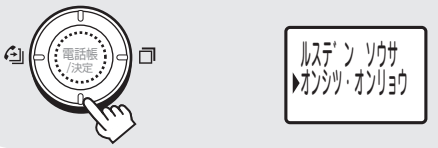
夜間呼出音量を設定する（つづき）

夜間呼出音量を設定するには

切ボタンを押してから

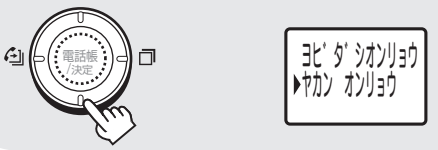
1 機能/戻る/録音 を 押す

2 “オンシツ・オンリョウ”を選ぶ



3 押す

4 “ヤカン　オンリョウ”を選ぶ



5 押す

●現在の設定が表示されます。

6 夜間呼出音量を選ぶ

（例）“音量２”のとき

●消音 ⇄ 音量1 ⇄ 音量2 ⇄ 音量3 ⇄ 音量4 ⇄ 夜間設定なし

と切りかわります。

▶

を押し、完了音が鳴ったら 切 を押します。

■解除するときは、手順６で、“ヤカンセッテイ ナシ”を選んでください。

便利な機能

お知らせ ●手順６で消音を選ぶと、夜間時間帯のとき、液晶画面に 消音 が表示されます。

通話を録音する（通話録音）

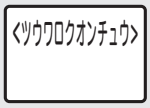
通話中の会話を録音することができます。
（最大約 10 分間）

■必ず表示を確認して、ゆっくり操作してください。素早く押すと、録音開始や停止ができない場合があります。

通話を録音するには

通話中に

1 機能/戻る/録音 **押す**



●会話が録音されます。
●ナンバー・ディスプレイご利用時は、電話番号も表示されています。

録音を終わらせるときは

2 機能/戻る/録音 **押す**

●録音が終わります。

録音した内容を聞くには

すべての子機が使われていない状態で **親機の** 再生/停止 **押す（点灯）**

■子機でも録音した内容を再生することができます。（63 ページ）
■用件と通話録音した内容は、一緒に再生されます。
■通話録音した内容にも親機の日付と時刻が記録（タイムスタンプ）されます。
■録音した内容を消去するときは、用件の個別消去または全消去の操作をしてください。(62・64 ページ)

お知らせ

- 次の場合は録音を終了します。
  [内線／保留／文字ボタンを押したとき]
  [録音可能時間（61 ページ）がなくなったとき]
  [通話を終わらせたとき]
- 録音の残り時間がないとき、または、録音されている用件が 59 件に達しているときは、通話録音することができません。
- 約 1 秒程度の短い録音は、用件 1 件として認識されない場合があります。
- 録音中にキャッチホンが入ると、キャッチホンの信号音（「ピポッ・ジャー」または「ピポッ」）が録音されます。
- 子機間通話中、三者通話中、およびドアホン通話中は、通話録音することができません。
- 録音中にキャッチ／消去ボタンを押してキャッチホンに応答しても、通話録音を継続します。このとき、液晶画面は、キャッチホンの表示を優先します。

名前を登録する（名称登録）

使う人の名前などを液晶画面に表示できます。
さらに、子機から他の子機を呼び出すときなど、呼び出したい子機の名称が液晶画面表示されるので便利です。
お買い上げ時は、「コキ（1）」（「コキ（2）」…）が登録されています。

名前を登録するには

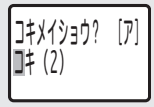
切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 **押す**

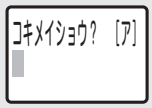
2 “メイショウトウロク”を選ぶ

3

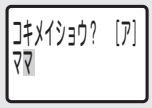
押す



4 キャッチ/消去 **を押して登録内容を消去する**



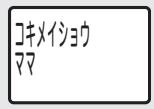
5 ダイヤルボタンで名前を入力する
（52 ～ 54 ページ）
（最大　10 文字）
（例）“ママ”のとき



●入力し直すには、キャッチ/消去 を押します。

6

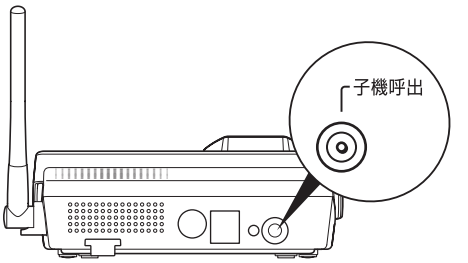
押す



子機を探す（子機呼出）

（親機）

親機から子機を呼出すことができます。
子機を探すときに便利です。
（通話することはできません。）



子機を呼出すには

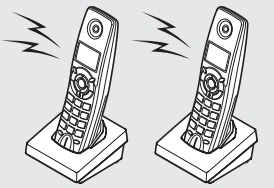
（親機）　（子機）

使用中ランプが消灯している状態で

1 子機呼出 を 押す（使用中ランプ点滅）

●親機の呼出音は鳴りません。

2 子機呼出の呼出音が鳴る（最大約２分）

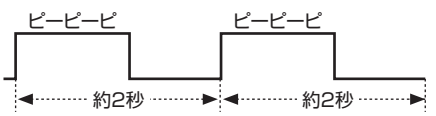


●約２分たつと、自動的に通常状態に戻ります。

3 切 いずれかの子機で押す

●すべての子機の呼出音が止まり、親機の使用中ランプが消灯します。

子機呼出の呼出音



お知らせ

- 呼出しを止めたいときは、子機呼出 または 再生/停止 を押してください。
- 手順３の代わりにダイヤルボタンのいずれか１つを押しても、呼出音は止まります。
- 子機が通話をしていたり留守番機能の操作（用件再生を含む）を行なっていると、呼出しできません。
- 子機で留守番機能の操作以外の設定操作を行なっているときに、親機で子機呼出を行なうと、子機での操作が終了し、呼出音が鳴ります。
- 子機呼出の音量や音質は固定です。かえることができません。また、消音にすることもできません。
- 登録されている子機が、すべて通話圏外にいる場合でも、親機は子機呼出を行ないます。

クイック通話を解除する（見てから通話）

クイック通話とは、子機を親機または充電器からとるだけで、を押さなくても電話をかけたり、受けたりすることができる機能です。
お買い上げ時は、クイック通話が「ON」（設定）に設定されています。

クイック通話を設定しているとき（お買い上げ時）

＜電話をかけるとき＞

- 子機を親機または充電器からとって、電話番号を入力するだけで、電話をかけることができます。（使用中ランプ点滅）

＜電話を受けるとき＞

- 親機または充電器から子機をとると、そのまま通話できます。（使用中ランプ点灯）

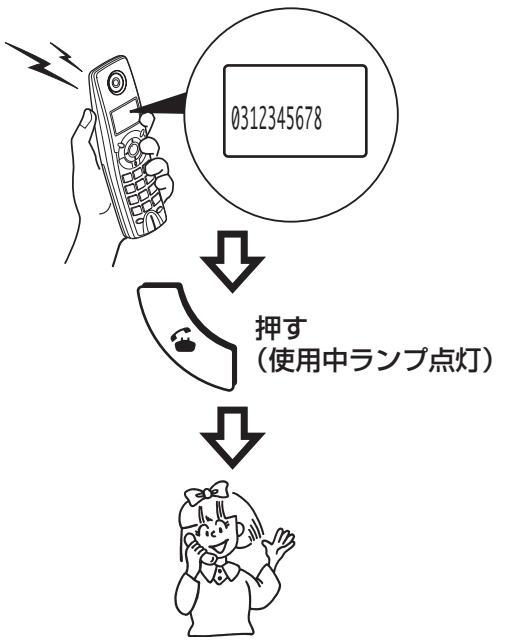
クイック通話を解除しているとき

＜電話をかけるとき＞

- 子機を親機または充電器からとり、電話番号を入力し、その番号を確認してからを押すと、電話をかけることができます。（見てから通話）

＜ナンバー・ディスプレイ加入時に電話を受けるとき＞

- 子機を親機または充電器からとり、かけてきた相手の電話番号を確認してから、を押し、通話することができます。（見てから通話）



クイック通話を解除するには

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 **押す**

2 “クイックツウワ”を選ぶ

3

押す

●現在の設定が表示されます。

4 “OFF”を選ぶ

5

押す

▶ 完了音が鳴ったらを押します。

■設定するときは、手順４で“ON”を選びます。

キータッチ音を設定／解除する

ボタンを押したときの確認音（キータッチ音）の有無を設定できます。お買い上げ時は「ON」（設定）に設定されています。

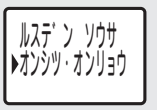
■親機のキータッチ音を消すことはできません。

キータッチ音を設定／解除するには

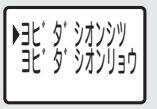
切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 を押す

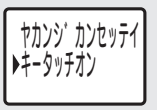
2 “オンシツ・オンリョウ”を選ぶ



3 押す



4 “キータッチオン”を選ぶ



5 押す

●現在の設定が表示されます。

6 “OFF”を選ぶ

▶ を押してから 切 を押します。

■設定するときは、手順６で“ON”を選びます。

■キータッチ音を「OFF」（解除）に設定すると、完了音や警告音も鳴らなくなります。
ただし、下記の場合の警告音などは鳴ります。
- 子機が親機から離れすぎたとき（通話中）
- 電池残量が少なくなったとき
- クイック通話設定時、子機を親機または充電器からとった後、約 20 秒以上も何も操作をしなかったとき
- スピーカー音量や受話音量を調節中に、「音量 4」から、さらに上を押したときや「音量 1」から、さらに下を押したとき

液晶画面のコントラストを調整する

子機の液晶画面の表示の濃さをお好みに合わせて 13 段階の中から調整することができます。
お買い上げ時、中間に設定されています。コントラストは数値で確認することはできませんので、実際に液晶画面で表示の濃さを見ながら調整してください。

コントラストを調整するには

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 **押す**

▶ヨウケンサイセイ
ルスデン ソウサ

2 “エキショウコントラスト”を選ぶ

メイショウトウロク
▶エキショウコントラスト

3 **押す**

エキショウコントラスト
▲▼チョウセイ

4 コントラストを調整する

エキショウコントラスト
▲▼チョウセイ

●押すたびに、液晶画面の表示の濃さがかわります。（13段階）

5 **押す**

メイショウトウロク
▶エキショウコントラスト

▶ 完了音が鳴ったら 切 を押します。

コントラストは使用環境によって多少変化するので、実際にご使用になる場所に設置してから調整してください。

リセットについて

ボタン操作を受けつけなくなった場合（強い外来ノイズや静電気、落雷を受けたなど）や、「故障かな？と思ったら」（104～109ページ）の処置を行なっても正常に動作しない場合は、リセット操作を行なってください。
本商品は、自己診断機能により本商品が異常と判断した場合、自動的にリセット処理を行なう場合があります。

親機のリセット方法 (親機)

電源アダプタを差し込んだ状態で、つまようじ等の細い棒を穴に差し、リセットスイッチ（16・18ページ）を押してください。

● 親機のリセットを行なっても設定、録音したもの、登録された内容は保持されます。

子機のリセット方法 (子機)

電池パックのフタをあけ、電池パックのコネクタを抜き差ししてください。（118ページ）

● 子機のリセットを行なうと・・・

次の設定がお買い上げ時に戻りますので設定し直してください。
・時計（日付／時刻）

上記以外の設定、録音したもの、登録された内容は保持されます。

お買い上げ時の状態に戻すには（初期化）

本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流失による不測の障害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を下記操作にしたがって、必ず消去願います。

■あらかじめ、親機とすべての子機に電源が入っていること、すべての子機の液晶画面が通常状態（15ページ）で「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」が表示されていないことを確認してから行なってください。

親機を初期化するには（親機）

親機とすべての子機が使われていない状態で

1 親機用電源アダプタを電源コンセントから外す

2 •消去 を押しながら
親機用電源アダプタを電源コンセントに差し込む

3 「ピッ、ピー」と鳴り
すべてのランプが点滅を始めたら、
•消去 から指を離す

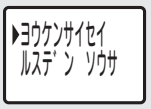
4 留守 押す

▶ 初期化が始まります。

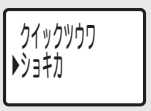
子機を初期化するには（子機）

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 押す

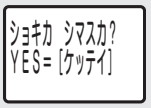


2 “ショキカ”を選ぶ



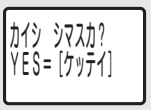
3

押す



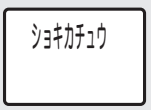
4

押す



5

押す



▶ 初期化が始まります。

■初期化中は、電話をかけたり、受けたりすることはできません。

■初期化が始まると、途中で止めることはできません。
また、初期化を行なうと、本商品内に保存または保持された情報がすべて消去されます。
初期化をしないときは、親機は手順３の前に電源アダプタをコンセントから抜いてください。
子機は、確認画面（手順４）で 切 を押してください。

■連続して初期化を行なうと、「シヨウチュウ」と表示されたり、初期化が正常に行なえない場合があります。
このときは、約５秒間たってから、初期化の操作を行なってください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったときは、修理に出す前に次の点を確認してください。それでも正常に動作しない場合は、リセット操作（102 ページ）を行なってください。

（親機）

（子機）

●共通（親機、子機）

症　　状	原　　因	処　　置
留守セットができない	●親機の電源アダプタがはずれている。	●親機の電源アダプタを接続する。
	●録音がいっぱいになっている。	●不要な録音内容を消去する。（全消去 62 ページ、個別消去 62 ・ 64 ページ） ●録音がいっぱいの場合、時間の短い用件を 1 件消去しても録音できない場合があります。用件を録音するには、用件を再生し確認して、不要な用件や録音内容を複数消去するか、すべての用件を消去してから、留守セットしてください。
留守セットや用件再生などの留守操作ができない	●親機（または他の子機）で留守セットや用件再生などの留守操作をしている。	●親機や他の子機の状態を確認してから操作する。
留守セットしていないのに、かけてきた相手にメッセージが流れる	●ガードが設定されている。（親機のガードランプ点灯）	●必要ないガードを解除する。（子機で個別に解除する。） 特定番号ガード（86 ページ） 公衆電話ガード（89 ページ） 非通知ガード（90 ページ） 表示圏外ガード（91 ページ）
留守番の応答メッセージが応答専用になっている	●録音がいっぱいになっている。	●不要な録音内容を消去する。（全消去 62 ページ、個別消去 62 ・ 64 ページ）
留守動作中に音が聞こえない	●親機の留守モニターが解除されている。	●親機の留守モニターを設定する。（65 ページ）
リモコン操作ができない（用件再生ができない）	●暗証番号を登録していない。	●子機で暗証番号を登録する。（69 ページ）
	●トーン信号「ピ、ポ、パ」が出せない電話機からかけている。	●トーン信号が出せる電話機からかける。
	●トーン信号の送出時間が短すぎる。	●ボタンを長めに押す。
		●別の電話機からかけ直してみる。
	●トーン信号の送出時間が長すぎる。	●ボタンを短めに押す。
	●応答メッセージが流れてから約 30 秒が経過している。 ●暗証番号の入力間隔が約 8 秒以上経過している。	●暗証番号の入力を、応答メッセージが流れてから約 30 秒以内、かつ入力間隔を約 8 秒以上あけずに行なう。

（親機）

症　　状	原　　因	処　　置
すべてのランプが点滅し続ける	●ビジネスホンなどに接続している。	●当社のサービス取扱所、またはお買い上げになった販売店へご相談ください。誤った接続は故障の原因となることがあります。
	●初期化（103 ページ）操作の手順 3 の状態になっている。	●親機用電源アダプタを電源コンセントから外して、初期化を中止してください。
親機のボタン（再生／停止、音量、消去）を押しても、押したボタンの操作通り動作しない	●ボタンを正しく押していない。	●シルク（印字）の中央を正しく押す。（25 ページ）
親機で留守セットや用件再生などの留守操作ができない	●いずれかの子機で、ナンバー・ディスプレイや電話帳コピーおよび留守操作などの登録・設定操作をしている。	●すべての子機の状態を確認してから操作する。

（子機）

症　　状	原　　因	処　　置
電話がかけられない	●電話機コードがはずれている。	●親機の電話機コードを接続する。
	●電話回線の種別が正しく設定されていない。	●子機で電話回線の種別を正しく設定する。（23ページ）
	●携帯通話設定が正しく設定されていない。	●子機で携帯通話設定を正しく設定する。（34～40ページ）
	●ホームテレホン/ビジネスホンに接続している。	●当社のサービス取扱所、またはお買い上げになった販売店へご相談ください。誤った接続は故障の原因となることがあります。
	●IP電話サービスを利用している。	●IP電話サービス会社へお問い合わせください。
電話をかけようとすると、「ププッ、ププッ」という音が聞こえる	●当社の「キャッチホンⅡ」や「マジックボックス」のサービスを利用している。	●センターに録音されているメッセージをすべて再生する。
電話をかけたとき、相手につながるまで時間がかかる	●相手の方がナンバー・ディスプレイを利用している。	●故障ではありません。相手の方がナンバー・ディスプレイを利用しているとつながるまで時間がかかる場合があります。
電話をかけようとしたとき、違う相手とつながる	●前の相手との通話が終わった直後に電話をかけようとした。	●電話を切って、少ししてからもう一度かけ直す。
電話をかけようとすると「ピピピ」と鳴り一度でつながらない	●雑音の発生しやすい場所で使用している。	●親機や子機を雑音源（電子レンジ、蛍光灯、テレビ、他のコードレスホン、OA機器など）から離す。
		●親機の電源アダプタを別の電源コンセントに接続する。
電話をかけると相手に電話番号が通知されない	●お客様の回線が「通常非通知（回線ごと非通知）」の契約になっている。	●局番なしの116番、または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
		●相手先の電話番号の前に「186」をつけて電話をかける。
	●IP電話サービスを利用している。	●IP電話サービス会社へお問い合わせください。

症　　状	原　　因	処　　置
電話をかけたり、受けたりできない	●親機と通信できていない。（液晶画面に「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」表示）	●親機の電源アダプタを正しく接続する。 ●親機に近づいたり、場所をかえたりする。（9ページ）
	●親機を探している。（液晶画面に「オヤキ　サーチチュウ」表示）	●親機が見つかり、液晶画面が通常状態（15ページ）になったことを確認してから操作する。 ●親機の電源アダプタを正しく接続する。 ●親機に近づいたり、場所をかえたりする。（9ページ）
	●停電中である。	●停電用電話機で話をする。
	●電池パックが正しく接続されていない。	●電池パックを正しく接続する。（20ページ）
	●電池パックの残量が少なくなっている。	●充電端子を拭いて、約16時間以上充電する。（21～22ページ）
	●親機との距離が離れすぎている。	●親機に近づいて使用してみる。
	●雑音の発生しやすい場所で使用している。	●親機や子機を雑音源（電子レンジ、蛍光灯、テレビ、他のコードレスホン、OA機器など）から離す。
		●電源アダプタを別の電源コンセントに接続する。
	●親機に増設登録されていない。	●当社のサービス取扱所、またはお買い上げになった販売店へご相談ください。
	●上記の処置を行なっても正しく動作しない。	●子機のリセット操作を行なってみる。（102ページ）
電話に出ようとしても、つながらない（液晶画面に「チャクシン」表示）	●つながる前に相手が電話を切った。	●相手が電話を切っても、液晶画面に「チャクシン」と約5秒間表示されます。また呼出音の種類によっては、約5秒間呼出音も鳴り続けます。
呼出音が鳴らない	●消音に設定されている。	●子機ごとに消音を解除する。（親機は鳴りません。）（29ページ）
	●夜間呼出音量が消音に設定されている。	●子機ごとに夜間呼出音量の消音を解除する。（親機は鳴りません。）（96ページ）
	●ガードが設定されている。（親機のガードランプ点灯）	●必要のないガードを解除する。（子機で個別に解除する。） 特定番号ガード（86ページ） 公衆電話ガード（89ページ） 非通知ガード（90ページ） 表示圏外ガード（91ページ）
	●電池パックの残量が少なくなっている。	●充電端子を拭いて、約16時間以上充電する。（21～22ページ） ●新しい電池パックと交換する。（117～118ページ）
	●雑音の発生しやすい場所で使用している。	●親機や子機を雑音源（電子レンジ、蛍光灯、テレビ、他のコードレスホン、OA機器など）から離す。
		●親機の電源アダプタを別の電源コンセントに接続する。
	●親機から離れすぎたり、電波の弱くなる場所で使用している。	●親機に近づいたり、場所をかえたりする。（9ページ）
呼出音の鳴り方がおかしい	●親機から離れすぎたり、電波の弱くなる場所で使用している。	●親機に近づいたり、場所をかえたりする。（9ページ）

症　　状	原　　因	処　　置
呼出音が鳴るのが遅い	●ナンバー･ディスプレイを利用している。	●故障ではありません。
	●ISDN 回線の TA（ターミナルアダプタ）に接続している。	
呼出音が違う音で鳴る	●鳴り分けが設定されている。	●子機ごとに鳴り分けを解除する。（84 ページ）
液晶画面に「チャクシン」と表示される、または呼出音は鳴るが、かかってきた電話を受けられない	●親機との距離が離れすぎている。 ●雑音の発生しやすい場所で使用している。	●親機に近づいて使用してみる。 ●親機の設置場所をかえてみる。 ●親機や子機を雑音源（電子レンジ、蛍光灯、テレビ、他のコードレスホン、OA 機器など）から離す。
親機または充電器からとっても通話状態にならない	●クイック通話が解除されている。 ●子機の電源アダプタがはずれている。 ●充電端子が汚れている。	●クイック通話を設定する。（99 ページ） ●子機の電源アダプタを接続する。 ●充電端子を拭く。（22 ページ）
通話が途切れる	●ナンバー・ディスプレイの設定が“ON（キャッチ D アリ）”になっている。	●子機でキャッチホン･ディスプレイの設定を確認する。（79 ページ）
音質が悪い (音声がまわりこむ)	●ISDN 回線や ADSL サービスを利用している。	●子機で「スプリッタ･TA の設定」を行なってみる。（110 ページ）
ハンズフリー通話がうまくできない	●まわりの音(相手側、こちら側）が大きい。	●子機を手に持って話をする。
	●相手と同時に話をしている。	●相手の話が終わってから話をする。
通話中に「ピピピ、ピピピ」と鳴ってしまう	●電池パックの残量が少なくなっている。	●充電端子を拭いて、約 16 時間以上充電をする。（21 ～ 22 ページ）
		●新しい電池パックと交換する。（117 ～ 118 ページ）
通話中に「プツプツ」などの雑音が入ったり、途切れたりする	●雑音の発生しやすい場所で使用している。	●親機や子機を雑音源（電子レンジ、蛍光灯、テレビ、他のコードレスホン、OA 機器など）から離す。
	●親機から離れすぎたり、電波の弱くなる場所で使用している。	●親機に近づいたり、場所をかえたりする。（9 ページ）
通話時間表示と実際の通話時間が違う	●電話のかけ方やダイヤルする桁数により通話時間表示の開始タイミングが異なる。	●故障ではありません。通話時間表示は目安です。
他の子機に電話をとりついだとき、他の子機で電話にでることができない	●子機でとりつぐ操作をした後、その子機が親機から離れすぎたり、電波の弱くなる場所に移動した。（液晶画面に「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」表示）	●親機に近づいたり、場所をかえたりする。（9 ページ） ●電波環境を確認し、操作をやり直す。
内線呼出された子機を親機または充電器に戻したら内線が切れた	●内線に応答せずに、親機または充電器に戻した。	●親機または充電器に戻さずに、内線に応答する。
キャッチボタンを押しても、キャッチホンが切りかわらない	●ホームテレホンなどに接続している。	●当社のサービス取扱所、またはお買い上げになった販売店へご相談ください。
ドアホンの応答を終了してもドアホン側の呼出音が鳴る	●応答後、すぐにドアホン通話を終了した。	●故障ではありません。
ドアホンに応答できない	●子機で外からの電話と通話中である。	●外からの電話を終了してから応答する。（115 ページ）
	●ドアホンの呼出音が聞こえてから約 30 秒以上経過した。	●ドアホンに呼びかける。（114 ページ）
内線の呼出や通話が中断したり、呼出しても、受け手か送り手のどちらか一方しか呼出音が鳴らない、または鳴らなくなった	●親機から離れすぎたり、電波の弱くなる場所で使用している。	●親機に近づいたり、場所をかえたりする。（9 ページ） ●電波環境を確認し、操作をやり直す。

故障かな？と思ったら（つづき）

症　　状	原　　因	処　　置
登録操作の途中で「トウロクデキマセン」と表示される	●入力されたデータに誤りがある。	●はじめから登録操作を行ない、正しいデータを入力する。
液晶画面が一瞬消えるときがある	●液晶の表示を、表示し直しています。	●故障ではありません。
充電できない（使用中ランプが緑点灯しない）	●充電端子が汚れている。	●充電端子を拭く。（22ページ）
	●親機または充電器の電源アダプタがはずれている。	●電源アダプタの接続を確認する。
	●電池パックが完全に放電している。	●10分程度充電すると点灯する。（21～22ページ）（はじめてお使いのときなど）
長時間充電しても、通話時間が短い	●充電端子が汚れている。	●充電端子を拭く。（22ページ）
	●短時間の使用、充電を繰り返している。	●いったん電池パックを使いきってから（ボタンを押しても反応がない状態）再び充電を行なう。
		●新しい電池パックと交換する。（117～118ページ）
すべての子機で「カイセンシヨウチュウ」と表示される	●保留転送中、コールバック（50ページ）された子機が親機から離れすぎたり、電波の弱くなる場所に移動した。（液晶画面に「ツウワ ケンガイ」や「オヤキ サーチチュウ」表示） ●電波状態の悪い場所で保留や保留転送などの操作をしている。	●親機に近づいたり、場所をかえたりする。（9ページ） ●「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」と表示されていないときは、または ハンズフリー を押す。 ●電波の状態を確認し、いずれかの子機でまたは ハンズフリー を押してください。
子機ごとに留守セットの状態表示、新規用件数の表示、他の子機の名称表示などが、異なる 契約や設定が合っているのにキャッチホン・ディスプレイの受信が正常に行なえない	●電波状態の悪い場所で、呼出中（呼出され中）または通話中に、通話圏外に出てしまったか、または通話圏外に放置された。（液晶画面に「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」表示）この場合、もう一度、通話圏内に戻っても、設定状態の表示や動作が、他の子機と同期しない場合や、表示しない場合などがある。	●通話圏内に戻って電波の状態を確認してから、一度 切 を押して呼出しや通話を終了すると、正常な表示に戻ります。
操作しようとすると、「ピピピ」という音が聞こえ、操作できない（液晶画面に「シヨウチュウ」と表示する場合もある） ボタンを押しても反応が無かったり遅い	●親機や子機が使用中の状態になっている。 ●電波状態の悪い場所で操作している。	●親機や子機の状態を確認してから操作する。 ●親機に近づいたり、場所をかえたりする。（9ページ） ●少し時間をあけてから、もう一度操作する。
電話帳の登録操作時間が長いことがある。	●使用していない親機（または子機）で他の操作をしている。	●故障ではありません。

症　　状	原　　因	処　　置
【ナンバー・ディスプレイ利用時】 相手の電話番号が表示されない	●当社とナンバー・ディスプレイのご契約をしていない。	●局番なしの 116 番、または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
	●ナンバー・ディスプレイの設定が“OFF”になっている。（ 消灯）	●本商品でナンバー・ディスプレイの設定を“ON”にする。（75 ページ）
	●ファクスや他の通信機器に接続している。	●接続する機器のメーカーへご相談ください。
	●IP 電話サービスを利用している。	●IP 電話サービス会社へお問い合わせください。
【ナンバー・ディスプレイ利用時】 かけてきた相手と表示される名前が一致しない	●電話帳に市外局番を入力していない。	●電話帳の電話番号は、同一市内でも市外局番から入力する。（51 ページ）
	●同一の電話番号が（別の名前や名前の有無などで）電話帳に複数登録されている。	●電話番号が重複している電話帳データを消去する。（58 ページ）
【ナンバー・ディスプレイ利用時】 呼出音が「プルプル」と鳴り、電話にでると「ジャー」と聞こえ、電話が切れる	●ナンバー・ディスプレイの設定が“OFF”になっている。（ 消灯）	●本商品でナンバー・ディスプレイの設定を“ON”にする。（75 ページ）
	●着信の途中で相手が電話を切り、約 5 秒以内に電話がかかってきた。	●設定されている呼出音が鳴り、液晶画面に「チャクシン」と表示され、呼出音が正常に鳴った後、相手の電話番号が正しく表示されてから、電話にでる。（「プルプル」という呼出音が鳴っているときに電話にでると、ガード機能が正常にはたらかず、拒否している相手とつながる場合があります。）
【キャッチホン・ディスプレイ利用時】 <ツウワロクオンチュウ>の表示が録音中に消えた	●録音中に、別の相手が割り込んで電話をかけてきたため、キャッチホンまたはキャッチホン Ⅱ などが入った。	●録音中にキャッチホンまたはキャッチホン Ⅱ などで割り込んできた場合は、キャッチホンの表示（かけてきた相手の電話番号または「ヒツウチ」「コウシュウデンワ」「ヒョウジケンガイ」など）を優先します。 この後、キャッチ／消去ボタンを押して応答するか、約 30 秒経過すると、液晶画面は<ツウワロクオンチュウ> の表示に戻ります。

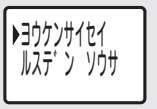
こんなときは

ISDN 回線のターミナルアダプタなどをご利用の場合、通話時の音量が大きくなったり、音質が悪くなることがあります。また、本商品を事務所など騒音の激しい場所でお使いの場合は、通話時にマイクが周囲の騒音をひろうため、相手の声が、聞きとりにくくなる場合があります。ADSL サービスをご利用になっていて、「スプリッタ」などを使用している電話回線に本商品を接続すると、スプリッタなどの影響により、「音声が回り込み、相手の声が聞きづらい」「音質が悪い」などの症状が起こる場合があります。このようなときは、次の設定を行なうと症状が緩和することがあります。お買い上げ時は、「OFF」（解除）に設定されています。この機能は、いずれかの子機で設定するとすべての子機で利用することができます。

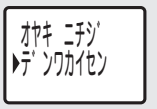
スプリッタ・TA の設定を使うには

切ボタンを押してから

1 機能/戻る/録音 を 押す



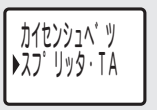
2 “デンワカイセン” を選ぶ



3

を 押す

4 “スプリッタ・TA” を選ぶ



5

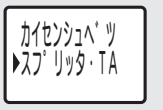
を 押す

●現在の設定が表示されます。

6 “ON” を選ぶ

7

を 押す



▶ 完了音が鳴ったら 切 を押します。

■解除するときは、手順６で “OFF” を選びます。

お知らせ
- 上記操作を行なっても、回線状況や接続しているスプリッタ・TA の種類によっては症状が改善しない場合があります。この場合は、契約されている ADSL 接続サービス会社や TA のメーカーにご相談ください。
- ADSL サービスをご利用になっていない場合、上記操作を行なうと、反対に、音声の回り込みや音質の低下が発生する場合があります。（その場合は設定を解除してください。）

停電のときは

停電中や親機の電源アダプタがはずれたときは、本商品を使用することができません。（電話を受けることもかけることもできません。）
また、停電中は親機のランプは消えます。

子機

使用できません。
通話中に停電したときは、電話が切れて「ピッ…ピッ…ピッ…ピッ…ピッ…、ピピピ」音が鳴り、通常状態に戻ります。停電が終わっても、子機の液晶画面に「ツウワ　ケンガイ」や「オヤキ　サーチチュウ」が表示されているときは、内線/文字 、 ハンズフリー または のいずれかを押してください。

留守動作中に停電が起きたとき

留守動作が停止して、電話が切れます。また、用件録音中に停電すると、録音が解除され、正しく録音されていない場合があります。

通話録音中に停電が起きたとき

通話録音が終了し通話が切れます。（正しく録音されていない場合があります。）

停電が終わると

- 留守セットは、停電が終わると、留守セット状態に戻ります。
- 登録・設定した内容は、停電前の状態を保持しています。

■停電時の設定内容の保持などは、内蔵されている電池で行なっています。通常起こりうる停電などの使用状態では問題ありませんが、むやみに電源を入れたり切ったりしていると、電池の消耗や寿命に影響し、停電時の設定内容を保持できない場合がありますので、ご注意ください。

引越などで親機を移動されたときや、約 1 時間以上停電したとき

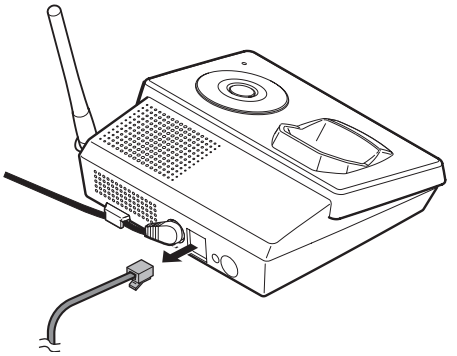
- 親機の時計（日付／現在時刻）は、2007 年 1 月 1 日午前 0 時から動き始めますので、子機で親機の時計を登録し直してください。（27 ページ）
- 引越されたときは、必要に応じて回線種別や携帯通話設定機能を設定し直してください。（34 ～ 37 ページ）

停電のときは（つづき）

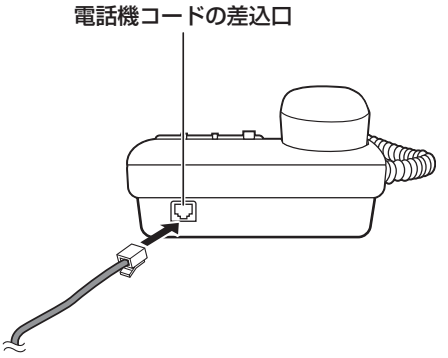
停電用電話機をご用意いただくことをおすすめします。

停電用電話機（AC 電源がなくても使える電話機）をご用意いただくことをおすすめします。
停電用電話機に電話機コードをつなぎかえれば、停電時でもその電話機を使って電話をかけたり受けたりすることができます。

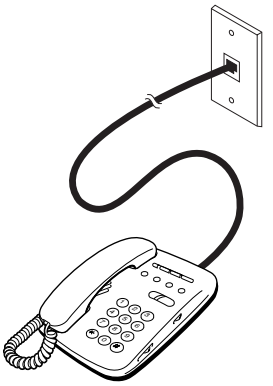
❶ 親機から電話機コードを抜く



❷ 停電用電話機に差し込む



❸ 停電用電話機として使う

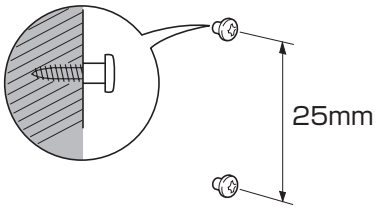


壁掛けにするときは

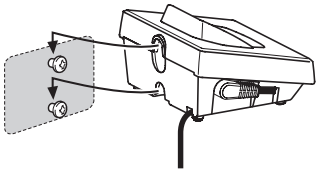
子機を２台以上お使いのときは、充電器を壁に取り付けることができます。（親機は壁に取り付けることができません。）

充電器を壁に取り付けるときは

1 このページの右側にある壁掛けネジ用寸法を壁にあて、付属の壁掛けネジを取り付ける



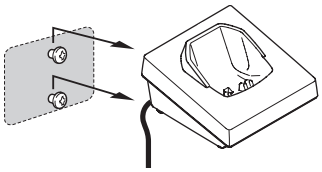
2 電源アダプタのコードを図のように処理してから、充電器背面のネジ穴にネジを入れ、下にさげて固定する



■ネジがゆるんでいると、子機を充電することができない場合があります。

充電器を壁から取り外すときは

上方に引き上げてから取り外す



注意：

- 充電器を壁に取り付けるときは、充電器の重みにより落下しないようしっかりと取り付け、設置してください。落下して、けが・破損の原因となることがあります。
- ベニヤ板などの薄い板壁やボード板（石こう板）には取り付けないでください。落下のおそれがあり危険です。

ドアホンを接続して使うには

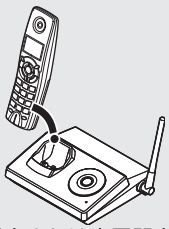
オプションのドアホンとドアホンボックス（116ページ）を接続すると、ドアホンからの呼出しに子機で応答することができます。
ドアホンは２台まで接続できます。ドアホンの取り付けについて、くわしくは局番なしの116番または当社のサービス取扱所へご相談ください。

●ドアホンの呼出音の種類

ドアホン１	「ピポピポピポピポ　ピポピポピポピポ」
ドアホン２	「ピポピポ　ピポピポ　ピポピポ」

ドアホンに応答するには

ドアホンの呼出音が聞こえたら

1 

とる

●親機上または充電器上にないときは を押します。（使用中ランプ点灯）

▶ ドアホンと通話ができます。

ドアホン通話を終わらせるときは

2

戻す
または 切 押す

ドアホンに呼びかけるには

切ボタンを押してから

1 内線 文字 **押す**

●親機上または充電器上にあるときは、はたらきません。

2 9 ラ WXYZ **押す**

●ドアホン１につながります。（使用中ランプ点灯）

（例）子機間通話中にドアホン１から呼出しがあったら

ドアホンに応答するときは、約30秒以内に、子機間通話を終了させ、ドアホンに応答してください。

子機で通話中 ▶ ドアホンの呼出音が鳴る ▶ 切 押す ●子機間通話が終了します。 ▶ 再度、ドアホンの呼出音が鳴り、「ドアホン１」と表示される。 ▶ 押す ▶ ドアホンと通話する

（例）一斉呼出中にドアホン１から呼出しがあったら

子機から一斉呼出している ▶ ドアホンの呼出音が鳴り、「ドアホン１」と表示される ●一斉呼出が中止されます。 ▶ 押す ▶ ドアホンと通話する

（例）親機から子機呼出中にドアホン１から呼出しがあったら

親機から子機呼出している ▶ ドアホンの呼出音が鳴り、「ドアホン１」と表示される ●子機呼出が中止されます。 ▶ 押す ▶ ドアホンと通話する

お知らせ
- ドアホンの呼出音が鳴ってから約30秒以上たつと、ドアホンに応答できません。約30秒以上たったときは、ドアホンに呼びかける操作をしてください。

（例）外からの電話と通話中にドアホン１から呼出しがあったら

ドアホンに応答するときは、約 30 秒以内に、外からの相手との通話を終了させ、ドアホンに応答してください。

通話中にドアホンの呼出音が鳴る ▶ 切 押す ●外からの相手との通話が終了します。 ▶ 再度、ドアホンの呼出音が鳴り、「ドアホン１」と表示される ▶ 押す ▶ ドアホンと通話する

＊保留中に、ドアホンの呼出音が鳴ったときは、内線/文字 を押し、外からの電話に戻ってから、上記操作を行なってください。

（例）外からの電話をとりついでいるとき（保留転送や一斉呼出での子機間通話中）や三者通話中にドアホン１から呼出しがあったら

ドアホンに応答するときは、約 30 秒以内に、外からの電話を終了させ、ドアホンに応答してください。

子機でドアホンにでるときは、

ドアホンの呼出音が鳴る ▶ **他の子機での通話をやめてもらう**【他の子機の 切 押す】 ▶ 他の子機との通話が終了し、子機で外からの電話とつながります。 ▶ 子機の 切 を押す ●外からの相手との通話が終了します。

▶ 再度、ドアホンの呼出音が鳴り、「ドアホン１」と表示される ▶ を押す ▶ ドアホンと通話する

ドアホン通話中に外からの電話にでるには

子機でドアホン通話中 ▶ 「チャクシン」と表示され、呼出音が鳴る ●ドアホン通話が終了されます。 ▶ 押す ▶ 外からの相手と通話する

ドアホン通話中にもう１つのドアホンと話をするには（ドアホンが２台あるとき）

ドアホン２で通話中、ドアホン１と話をするには 1ア を押します。

ドアホン１で通話中、ドアホン２と話をするには 2カABC を押します。

・・・ダイヤル①または②を押すたびに切りかわります。

ご注意

- ドアホン２から呼出しがあったときは、「ドアホン２」と表示されます。
- ドアホンとハンズフリー通話することはできません。
- 通話中にドアホンから呼出しがあると、通話中の子機以外もスピーカーから呼出音が鳴ります。
- ドアホン通話中に外から電話がかかってくるとドアホン通話が終了され、すべての子機で呼出音が鳴ります。
- ナンバー・ディスプレイをご利用の方で、非通知ガード、公衆電話ガード、表示圏外ガード、特定番号ガード（90、89、91、86～87 ページ）などが動作中（それぞれのメッセージが流れているとき）は、ドアホンに応答することはできません。ガード機能の動作終了後でかつドアホンの呼出音が鳴ってから 30 秒以内であれば、応答することができます。
- 留守動作中にドアホンから呼出しがあっても、ドアホンに応答することはできません。留守動作中の電話にでて通話を終わらせるか、留守動作が終了してからドアホンに応答してください。約 30 秒以上たったときは、ドアホンに呼びかける操作（114 ページ）を行なってください。
- ドアホンから呼出しがあると、液晶画面に「ドアホン１」（または「ドアホン２」）と表示されますが、通話中（または保留中）は、表示されません。
- 通話中にドアホンの呼出音が鳴っている間は、通話が中断されます。
- ドアホンの呼出音量は、通常の呼出音量で鳴ります。通常の呼出音量（29 ページ）や夜間呼出音量（96 ページ）で「消音」が設定されていると、「音量１」で鳴ります。

オプションをご利用になるには

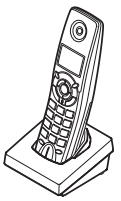
より便利にお使いになるためのオプション品が用意されています。オプション品をご利用になるときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

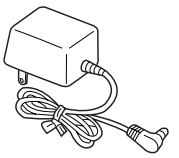
■増設用コードレス電話機（増設子機）

子機は、最大４台まで使うことができます。増設用の子機には、充電器と電源アダプタがセットされています。

＊メニュー概要（25 ページ）に「コキゾウセツ」（子機増設）がありますが、子機の増設には工事担当者による登録工事が必要です。お客様ご自身による登録工事は行なわないでください。

2.4G デジタルコードレス電話機「ＰＩ2」
（2.4G デジタルコードレス TEL〈ＰＩ2〉）

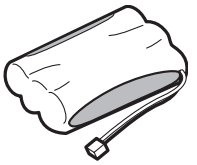




■電池パック

子機の電池パックを交換するときは、オプションの電池パックをご利用ください。

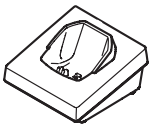
電池パック-093
（デンチパック-093）



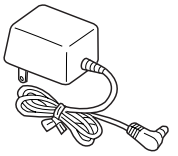
■充電器および子機充電器用電源アダプタ

付属の充電器以外の場所で子機を充電できるように、充電器および子機充電器用電源アダプタがあります。

2.4G デジタルコードレス電話機「ＰＩ2」充電器
（2.4G デジタルコードレス TEL〈ＰＩ2〉-ジュウデンキ）



電源アダプタ(K)-083
（デンゲンアダプタ〈K〉-083）



■ドアホン

ドアホンが２台まで接続できます。玄関や勝手口などで来客との応対ができる各種ドアホンを用意しています。

■ドアホンボックス

ドアホンボックスに接続することにより、ドアホンを２台接続することができます。
（U-ドアホンボックス）

※工事担当者向け
本機を U-ドアホンボックスに接続する際、ドアホンボックスの電話機種別設定スイッチは「C ： 1 ～ 8」のすべてを ON にしてください。C 以外のスイッチはすべて OFF にしてください。
（電話機種別「C」、メーカコード「266」）

電池パックの取り扱い

電池パックは消耗品です。長時間充電してもすぐ電池残量がなくなる場合は、新しい電池パック（オプション）に交換してください。ご購入については、パーツサービスセンタまたは、お買い求めになった販売店にお問い合わせください。子機の電池パックを交換すると、その子機の時計（日付／現在時刻）（27 ページ）の設定はリセットされます。（102 ページ）必要に応じて再度設定を行なってください。

パーツサービスセンタ：0120-86-8289

交換の時期

2 年くらいで新品と交換してください。
2 年以内でも、次の場合には交換してください。
充分に充電しても

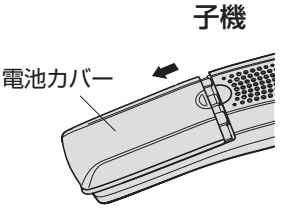
- 少し話すとすぐに通話ができなくなるとき
- まったく通話や操作ができないとき

お願い

- 電池パックのコードを無理に引っ張らないでください。
- 親機または充電器の充電端子の汚れは、乾いた布や綿棒などで拭いてください。
- 必要のない限り、コネクタの抜き差しは行なわないでください。むやみな抜き差しは、線材およびコネクタの破損をまねくおそれがあります。
- 電池カバーのつめが破損しないよう手順通りに、確実にカバーを閉めてください。

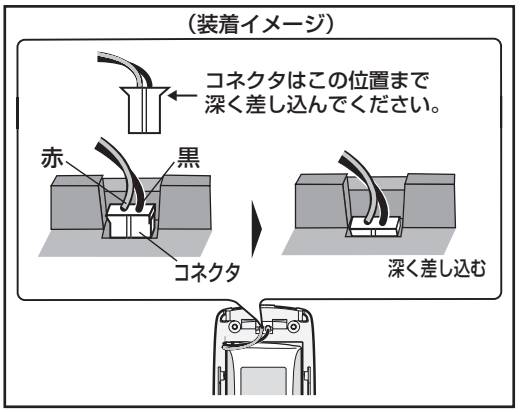
子機の電池パックを交換する

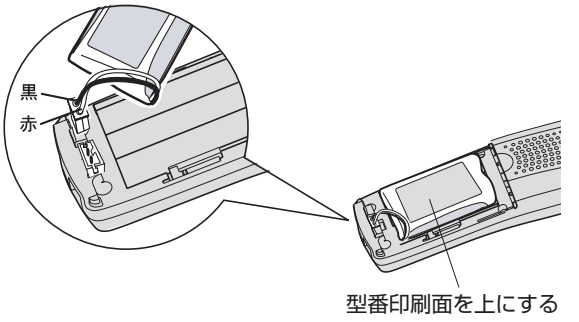
1 電池カバーを矢印の方向にスライドさせ、電池パックを取りはずす



2 新しい電池パックのコネクタを差し込み、電池パックを入れる

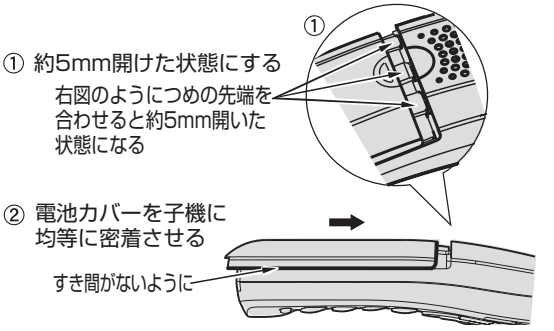
- 差し込むときは、コネクタの向きを確認して奥まで確実に差し込んでください。
（コネクタが完全に差し込まれていなくても、親機または充電器に置くと、使用中ランプは点灯しますので、ご注意ください。）





3 電池カバーを矢印の方向にスライドさせ、閉める

- 電池パックは、16時間以上充電してからご使用ください。
- コードを電池カバーではさまないようにしてください。



⚠危険

電池パックの取り扱いは、次の点にご注意ください。
- 充電には、親機または専用の充電器をお使いください。
- 端子をショート（短絡）させたり、火中に投げ込んだり、加熱しないでください。
- 分解・改造したり、外装チューブをはがさないでください。

電池パック回収のお願い

電池パックはリサイクル可能なニッケル水素電池です。交換の際は当社のサービス取扱所へご持参いただくか、当社販売担当者にお渡しいただくなど、リサイクルの推進にご協力をお願いします。

Ni-MH

操作早見表

（親機）

操　作	手　順	参照ページ
スピーカー音量切りかえ	用件再生中に 音量・ を押して調節する	P.30
留守セット／解除	（セット／解除） 留守 押す	P.62
用件の全消去	•消去 2秒以上押し続ける	P.62
用件再生	再生/停止 押す	P.62
再生を止める	用件再生中に 再生/停止 押す	P.62

早見表の見かた

子機を親機または充電器からとる

（子機）

操　作	手　順	参照ページ
電話回線の自動設定	機能/戻る/録音 ▶ “デンワカイセン”を選ぶ ▶ 2回押す ▶ “ジドウセンタク”を選ぶ ▶ 切	P.23
呼出音量切りかえおよび消音の設定／解除	機能/戻る/録音 ▶ “オンシツ・オンリョウ”を選ぶ ▶ “ヨビダシオンリョウ”を選ぶ ▶ 音量を選ぶ ▶	P.29
スピーカー音量切りかえ	ハンズフリー通話中に（大きくするとき） 上を押す ／（小さくするとき） 下を押す	P.30
受話音量切りかえ	通話中に（大きくするとき） 上を押す ／（小さくするとき） 下を押す	P.30
電話をかける	▶「ツー」音が聞こえたら ▶ 電話番号	P.41
ハンズフリーボタンでかける	ハンズフリー 押す ▶「ツー」音が聞こえたら ▶ 電話番号	P.42
再ダイヤルで電話をかけ直す	▶「ツー」音が聞こえたら ▶ 押す	P.43
保留	通話中に 内線/♫ 文字 押す ／ 通話に戻るには 内線/♫ 文字 押す	P.43

必要なときは

操作早見表（つづき）

（子機）

早見表の見かた

子機を親機または充電器からとる

操　作	手　順	参照ページ
子機間通話	内線/文字 押す ▶ 1ア 2カABC 3サDEF 4タGHI（いずれかを押す） ▶ 他の子機がでたら話をする	P.46
一斉呼出（子機を3台以上お使いのとき）	内線/文字 押す ▶ #記号 ▶ 他の子機がでたら話をする	P.48
留守セット	機能/戻る/録音 ▶ “ルスデン　ソウサ”を選ぶ ▶ 2回押す ▶ “ON”を選ぶ ▶	P.63
用件再生	機能/戻る/録音 ▶ ▶	P.63
再生を止める	用件再生中に 切 押す	P.64
特定番号ガードに特定番号を登録する	機能/戻る/録音 ▶ “ナンバーD”を選ぶ ▶ ▶ “トクテイガード”を選ぶ ▶ ▶ 市外局番から電話番号を入力する ▶	P.86
キャッチ	通話中にキャッチホンの信号「プッ、プッ」音が聞こえたら キャッチ/消去	P.93
通話録音	通話中に 機能/戻る/録音 押す ／ 終わるときは 機能/戻る/録音 押す	P.97
ドアホン通話	ドアホンの呼出音が鳴ったら または 押す	P.114

必要なときは

索　引

アルファベット

TA の設定 ……110

五十音

【ア行】

暗証番号
　暗証番号を修正する ……70
　暗証番号を消去する ……70
　暗証番号を登録する ……69
アンテナ ……5、9、16、18
一斉呼出 ……48
居留守モニター ……62、64
液晶画面 ……15
　コントラストを調整する ……101
応答メッセージ ……61
　応答専用メッセージ ……61
　応答メッセージをつくる ……66
　固定応答メッセージ ……61、67
お買い上げ時の状態に戻すには ……103
オプション ……116
親機の留守モニター ……65
親機用電源アダプタ ……14、18
音量
　親機の音量を調節する ……30
　子機の音量を調節する ……29、30
音量ボタン ……16、25、28、30

【カ行】

回線種別の設定 ……19、23
各部のなまえ
　コードレス電話機（子機） ……17
　接続装置（親機） ……16
加入電話選択番号設定 ……34
壁掛けにする ……113
　壁掛けネジ ……14、113
ガードボタン ……17、92
機能／戻る／録音ボタン ……17、25、26、97
基本操作について ……25
キャッチホンサービス ……93
　キャッチホンを利用する ……93
キャッチホン・ディスプレイ ……78
　キャッチホン・ディスプレイを設定／解除する ……79
キャッチ／消去ボタン ……17、53、93
切ボタン ……17、25
キータッチ音 ……100
クイック通話 ……99
警告音 ……9、22、32
携帯通話設定機能 ……34～38
携帯番号帯設定 ……39
子機
　充電する ……21
　電池パックの残量 ……22
　増設する ……22、25、116
子機間通話 ……46
子機充電器用電源アダプタ ……14、21
子機呼出 ……98
固定電話から携帯電話への通話サービス ……33
　事業者識別番号設定 ……36、37
故障かな？と思ったら ……104
こんなときは ……110
コード押さえ ……16、18、21
コールバック ……50

【サ行】

再生／停止ボタン ……16、25、62、97
再ダイヤル ……43
三者通話 ……49
時刻を登録する ……27、28
充電 ……21
充電器
　充電器を壁に取り付ける ……113
充電端子 ……10、17、22
受話音量 ……30
仕様 ……123
消音 ……29
消音留守 ……65
上下左右ボタン ……17、25、53
商品の確認 ……14
初期化 ……103
スピーカー ……16、17、42
スピーカー音量 ……30
スプリッタ設定 ……110

【タ行】

タイムスタンプ ……27、97
ダイヤルボタン ……17
着信メモリ
　かけてきた相手にかけ直す ……81
　着信メモリを消去する ……83
　電話帳に登録する ……82
通話時間 ……15
通話録音 ……97
停電 ……111、112
電源アダプタプラグの差込口 ……16、17、18、21
電池カバー ……17、20、117、118
電池パック ……20、117、118
電池パックの残量 ……22
電話回線
　回線種別の設定 ……19、23
電話機コードの差込口 ……16、19
電話帳
　電話帳に登録する ……51、55、82
　電話帳を消去する ……58
　電話帳を修正する ……57

着信メモリから登録する……82
電話帳をコピーする……59
電話をかける……56
発信メモリから登録する……55
電話帳／決定ボタン……17、25、51
電話を受ける……41
電話をかける……41
最後にかけた相手にかけ直す……43
着信メモリでかけ直す……81
発信メモリでかけ直す……44
ドアホン……114
ドアホンボックス……116
特定番号……86
トールセーバ……71
トーン信号……93

【ナ行】

内線／♫／文字ボタン……17、43、46、52
鳴り分け……84
ナンバー・ディスプレイ……74
かけてきた相手にかけ直す……81
リターンダイヤル……85
公衆電話からの電話をガードする……89
電話がかかってきたときの表示……74、76
特定番号からの着信をガードする……86
ナンバー・ディスプレイを設定／解除する……75
ナンバースタンプ……85
非通知ガード……90
表示圏外ガード……91

【ハ行】

廃棄、譲渡、返却……2、103
発信ボタン……17、41
発信メモリ……44
かけた相手にもう一度かけ直す……44
電話帳に登録する……55
発信メモリを消去する……45
ハンズフリー通話……42
ハンズフリーボタン……17、42
日付を登録する……27、28
付属品……14
プッシュホンサービスを利用する……93
保守サービス……123
保留……43
保留転送……47
ポーズボタン……51

【マ行】

マイク……17、42
名称登録……97
メニュー概要……25
文字入力
文字を入力する……52

【ヤ行】

夜間呼出音量……94
夜間時間帯を設定する……95
用件を聞く
親機で用件を聞く……62
子機で用件を聞く……63
呼出音
種類をかえる……31
鳴り分けの呼出音……84
呼出音量……29
呼出回数……68

【ラ行】

リセット……102
リセットスイッチ……16、18、102
リモコン操作
暗証番号を登録する……69
外出先から用件を聞く……71
外出先から留守セットする……73
留守番機能……61
暗証番号を登録する……69
応答メッセージをつくる……66
消音留守セット
（親機の留守モニターを解除する）……65
用件を消去する……62、64
用件を全消去する……62
呼出回数をかえる……68
留守をセット／解除する……62、63
録音時間……61
留守ボタン……16、61、62
レシーバー……17、42
録音
応答メッセージをつくる……66

仕様・保守サービスのご案内

■仕　様

収容電話回線	1 回線：PB 回線/DP 回線（10 PPS ・ 20 PPS）
商品構成	DC-100Iw ：親機 1 台、子機 2 台、充電器 1 台 DC-100I ：親機 1 台、子機 1 台 ＊親機に対して子機最大 4 台
寸法・質量	親機：幅約 142 mm ×奥行約 129 mm ×高さ約 56 mm（アンテナおよび突起部含まず）・約 305 g 子機：幅約 44 mm ×奥行約 32 mm ×高さ約 159 mm ・約 125 g（電池パック含む） 充電器：幅約 78 mm ×奥行約 77 mm ×高さ約 51 mm ・約 59 g
使用電源	親機：AC100 V ・ 50 ／ 60 Hz　DC10.5 V 子機：専用ニッケル水素蓄電池　DC3.6 V 充電器：AC100 V ・ 50 ／ 60 Hz　DC7.8 V
消費電力	親機：動作時最大約 4.9 W ／待機時約 3.9 W　　充電器：子機充電時約 1.9 W
録音時間	用件録音（約 10 分）（応答メッセージ、用件、通話録音等を含む）
直流抵抗	275 Ω
時計精度	親機、子機：約± 60 秒／月

＊外観・仕様は予告なしに変更することがあります。

＊認証番号は、商品に貼ってあるラベルに記載しております。

■保守サービスのご案内

● 保証について

保証期間（1 年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理しますので、「保証書」は大切に保管してください。（くわしくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

● 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	● 修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。）（故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要となります。

● 故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの 113 番へご連絡ください。

● お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの 114 番へご連絡ください。

● その他

定額保守サービス料金については、NTT 通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT 通信機器お取扱相談センタ

■NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ　フリーアクセス　**0120-970413**

※携帯電話・PHS ・ 050IP 電話からのご利用は　03-5667-7100（通話料金がかかります。）

受付時間　9 ： 00 ～ 21 ： 00（年末年始 12 月 29 日～ 1 月 3 日は休業とさせていただきます。）

■NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ　**0120-109217**（トークニイーナ）

※携帯電話・PHS ・ 050IP 電話からのご利用は

東海、北陸、近畿、中国、四国地区：06-6341-5411（通話料金がかかります。）

九州地区：092-720-4862（通話料金がかかります。）

受付時間　9 ： 00 ～ 21 ： 00（年末年始 12 月 29 日～ 1 月 3 日は休業とさせていただきます。）

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

● 補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7 年間保有しています。

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：http://www.ntt-east.co.jp/ced/
http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ

■NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ　フリーアクセス 0120-970413

※携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は　03-5667-7100（通話料金がかかります。）

受付時間　9：00～21：00（年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。）

■NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

●本商品の取り扱いに関するお問い合わせ　0120-109217（トークニイーナ）

※携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は

東海、北陸、近畿、中国、四国地区
06-6341-5411（通話料金がかかります。）

九州地区
092-720-4862（通話料金がかかります。）

受付時間　9：00～21：00（年末年始12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。）

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2007 NTTEAST・NTTWEST

NTT

本2823-1（2007.2）
DC-100IW/100I トリセツ FRA1389-A